

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査 調査結果報告書

令和5年3月

大 津 市

目 次

I	調査概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査項目	1
3.	調査の設計	1
4.	報告書を見る際の注意事項	1
II	調査結果	2
1.	回答者の属性	2
2.	2025 年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて	5
3.	新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）の影響について	14
4.	運動・スポーツ活動実施状況について	22
5.	スポーツ支援活動について	32
6.	運動・スポーツ施設の利用状況について	36
7.	スポーツ観戦について	40
8.	障害者スポーツについて	44
9.	地域でのスポーツ活動について	46
10.	B I W A – T E K U アプリについて	50
11.	e スポーツについて	52
12.	大津市のスポーツ施策について	55
III	自由意見	68
IV	資料編（調査票）	81

I 調査概要

1. 調査の目的

令和3年3月に策定した「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握し、大津市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施した。

2. 調査項目

- 回答者の属性
- 2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて
- 新型コロナウイルス感染症の影響について
- 運動・スポーツ活動実施状況について
- スポーツ支援活動について
- 運動・スポーツ施設の利用状況について
- スポーツ観戦について
- 障害者スポーツについて
- 地域でのスポーツ活動について
- BIWA-TEKUアプリについて
- eスポーツについて
- 大津市のスポーツ施策について

3. 調査の設計

- ・調査対象：大津市内にお住まいの18歳以上の男女 2,000人
- ・調査方法：無作為抽出による郵送配布一郵送回収
- ・調査期間：令和4年11月21日（月）～ 令和4年12月23日（金）
- ・回収数：697票
- ・有効回収数：697票（有効回収率：34.9%）

4. 報告書を見る際の注意事項

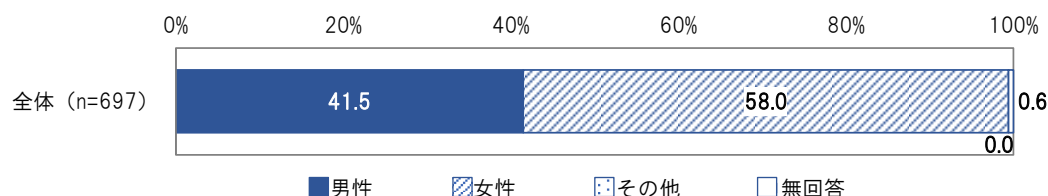
- 回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してある。
- 百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このため、百分率の合計が100%にならないことがある。
- 1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- グラフ等の記載にあたっては、調査票の選択肢の文言を一部省略している場合がある。
- クロス集計表については、無回答及びその他を除いて、1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。なお、割合が同じ回答が複数ある場合は、3項目以上に網掛けをしている場合がある。

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

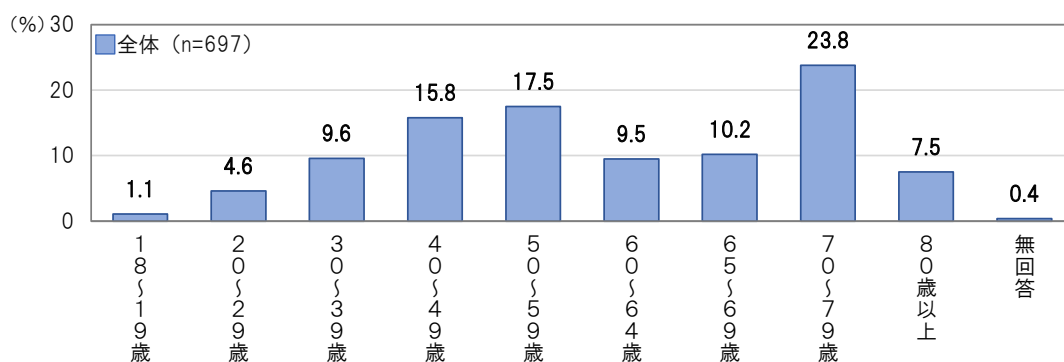
(1) 性別

- 回答者の性別は、「男性」が41.5%、「女性」が58.0%となっている。



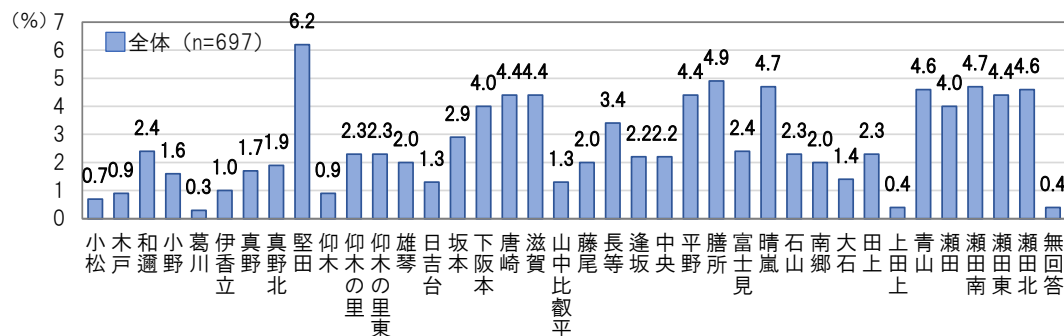
(2) 年齢

- 回答者の年齢は、「70～79 歳」が23.8%と2割以上を占めて最も高く、次いで「50～59 歳」(17.5%)、「40～49 歳」(15.8%)、「65～69 歳」(10.2%)となっており、『65 歳以上』が4割以上を占めている。



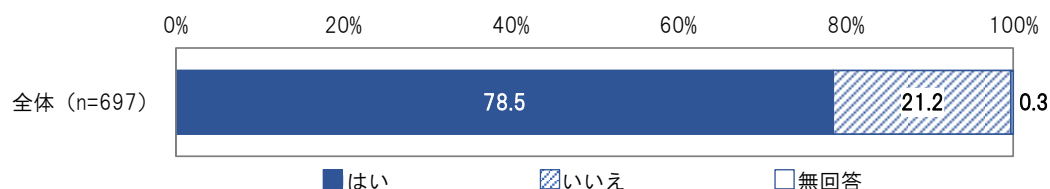
(3) 居住地

- 回答者の居住地は、「堅田」が6.2%と最も高く、次いで「膳所」(4.9%)、「晴嵐」および「瀬田南」(4.7%)の順となっている。



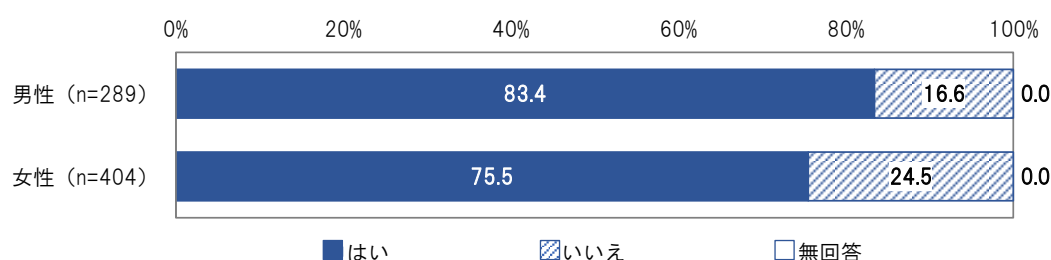
(4) 健康診断の受診状況

- 回答者の健康診断の受診状況は、「はい（受けている）」が78.5%と8割近くを占め、「いいえ（受けていない）」は2割程度（21.2%）となっている。



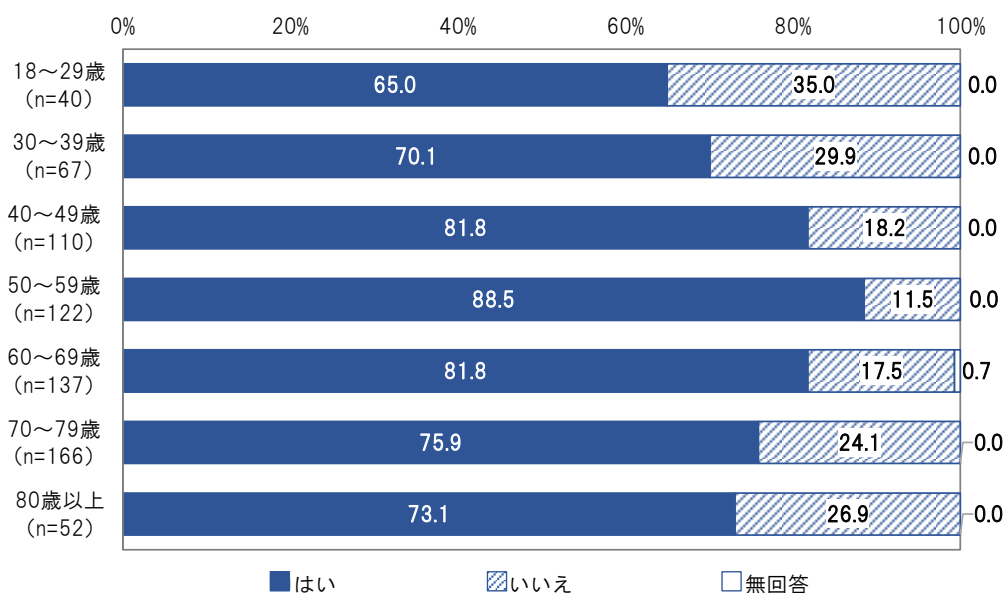
《性別》

- 性別にみると、「はい（受けている）」が男性では83.4%と8割を超えているのに対し、女性では8割未満（75.5%）と低くなっている。



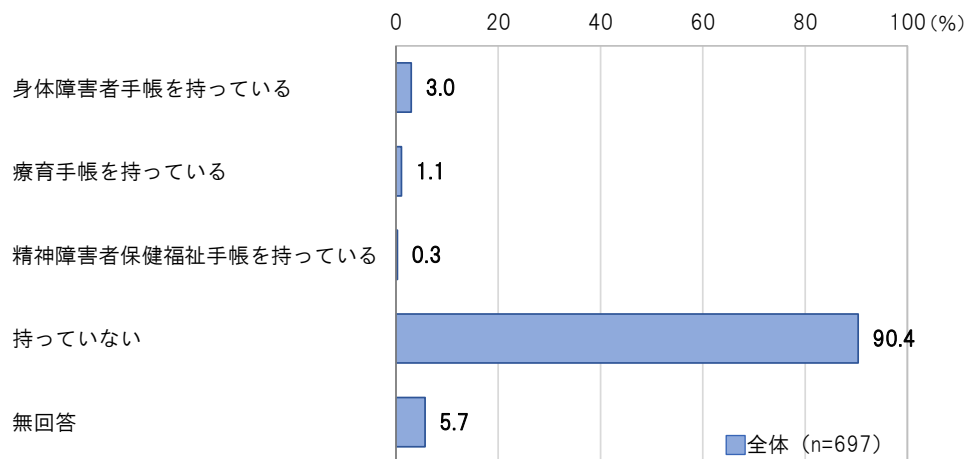
《年代別》

- 年代別にみると、「はい（受けている）」が50～59歳で最も高く、18～29歳で最も低くなっている。
- 40歳未満と70歳以上で、「いいえ（受けていない）」が2割を超えている。



(5) 障害者手帳の有無

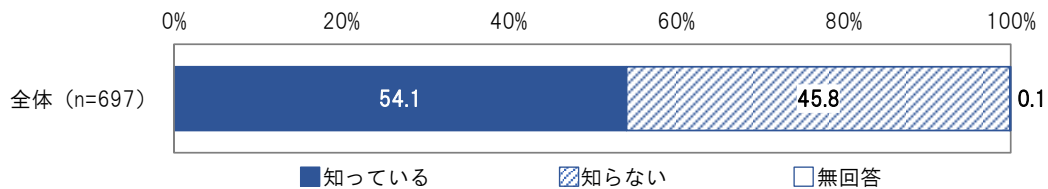
- 回答者の障害者手帳の有無は、「持っていない」が90.4%と約9割を占めている。
- 「身体障害者手帳を持っている」が3.0%、「療育手帳を持っている」が1.1%、「精神障害者保健福祉手帳を持っている」が0.3%となっており、障害のある人は約5%となっている。



2. 2025 年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて

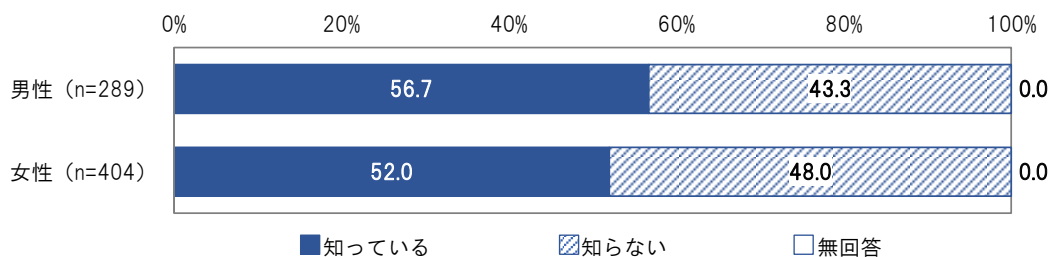
(1) 2025 年に国民スポーツ大会が滋賀県で行われることの認知度

- ・2025 年に国民スポーツ大会が滋賀県で行われることについては、「知っている」が 54.1%と認知度は5割を超えているものの、「知らない」が 45.8%と4割以上を占めている。



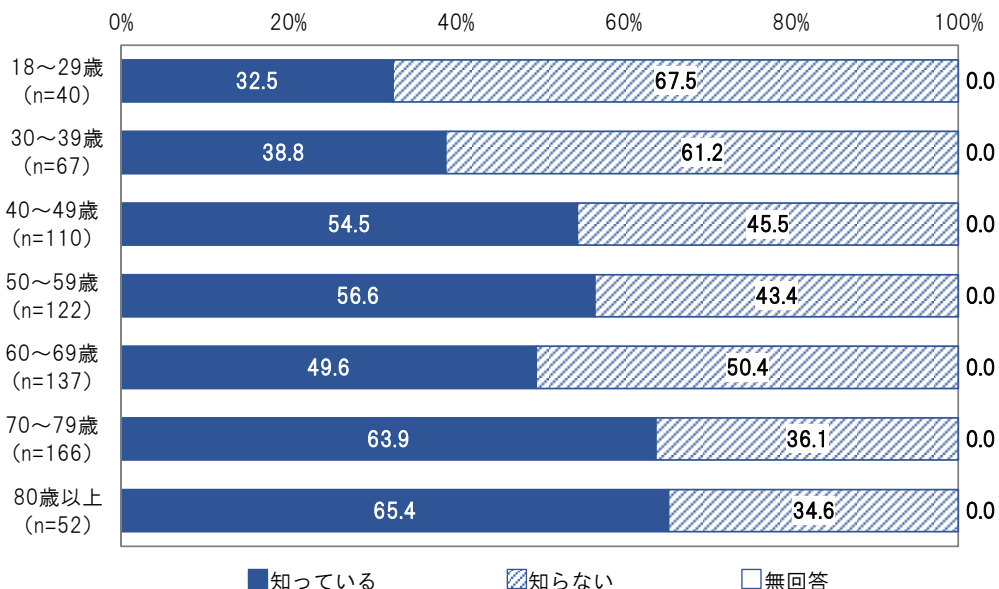
《性別》

- ・性別にみると、「知っている」が男性では 56.7%、女性では 52.0%と、男性が女性をやや上回っている。



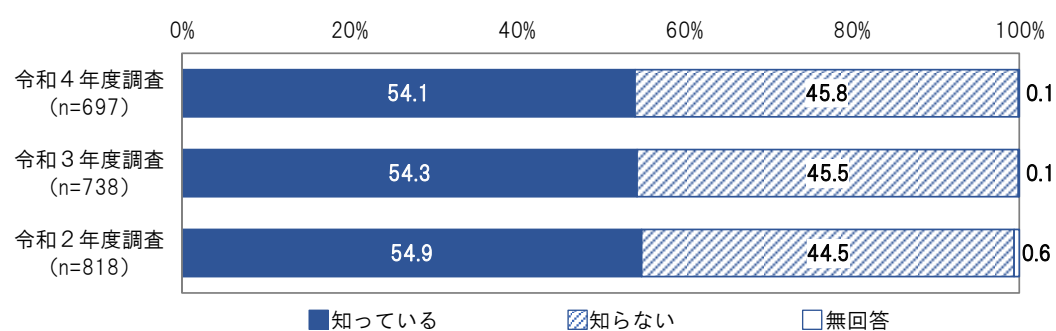
《年代別》

- ・年代別にみると、60～69 歳を除き、概ね年代が上がるにつれて「知っている」が高くなっており、70 歳以上では6割を超えて高くなっている。
- ・40 歳未満では4割程度の認知度となっており、その他の年代に比べて低くなっている。



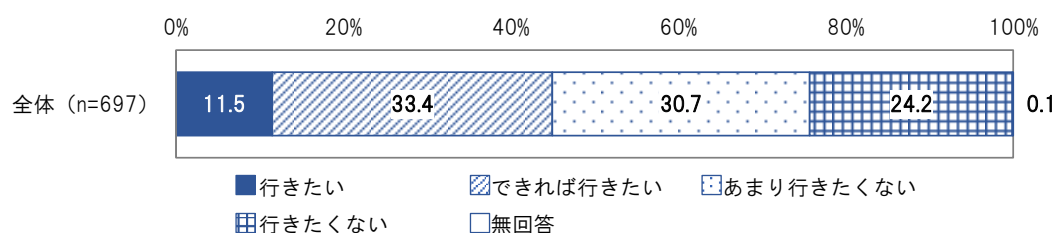
《経年比較》

- 令和2年度以降の経年比較をみると、「知っている」はほぼ同程度となっており、大きな差はみられない。



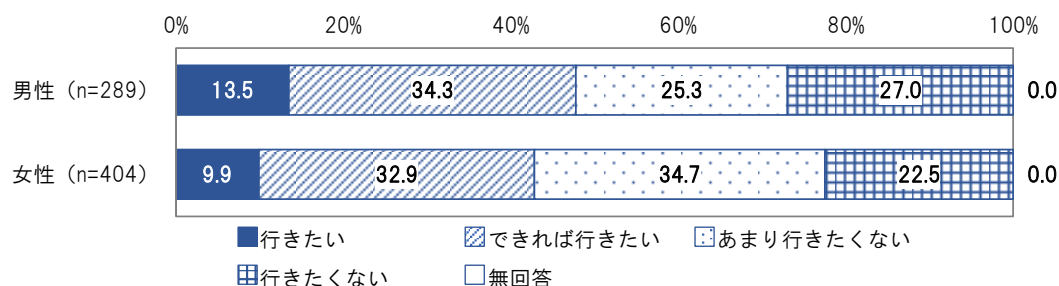
(2) 大津市内開催の国民スポーツ大会競技への直接観戦の意向

- ・大津市内開催の国民スポーツ大会競技への直接観戦の意向については、「できれば行きたい」が33.4%と3割を超えて最も高く、「行きたい」(11.5%)と合わせた『直接観戦したい』が4割以上を占めている。
- ・「あまり行きたくない」(30.7%)と「行きたくない」(24.2%)を合わせた『直接観戦したくない』が半数を超えている。



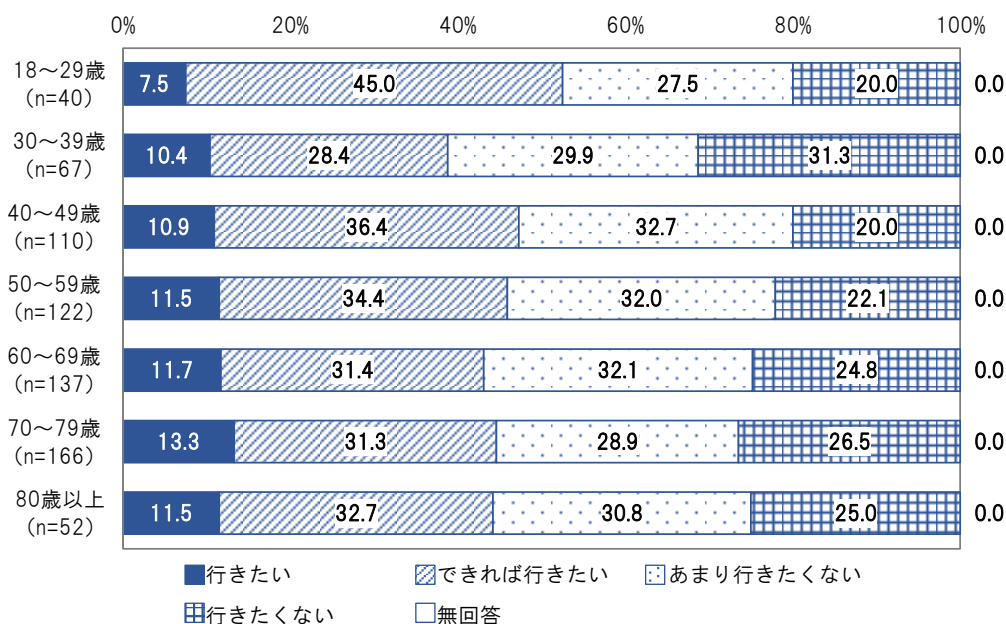
《性別》

- ・性別にみると、『直接観戦したい』が男性では半数近くとなっているのに対し、女性では4割程度と低くなっている。



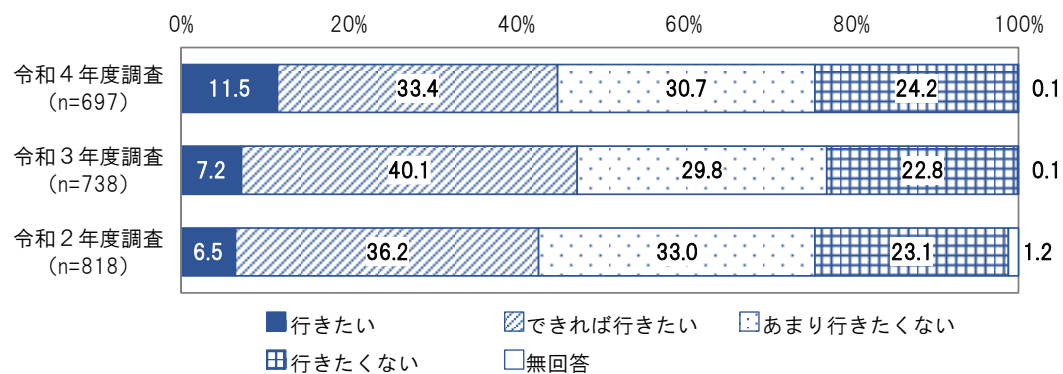
《年代別》

- ・年代別にみると、『直接観戦したい』が18～29歳で半数を超えて高くなっているのに対し、30～39歳では約4割と最も低くなっている。



《経年比較》

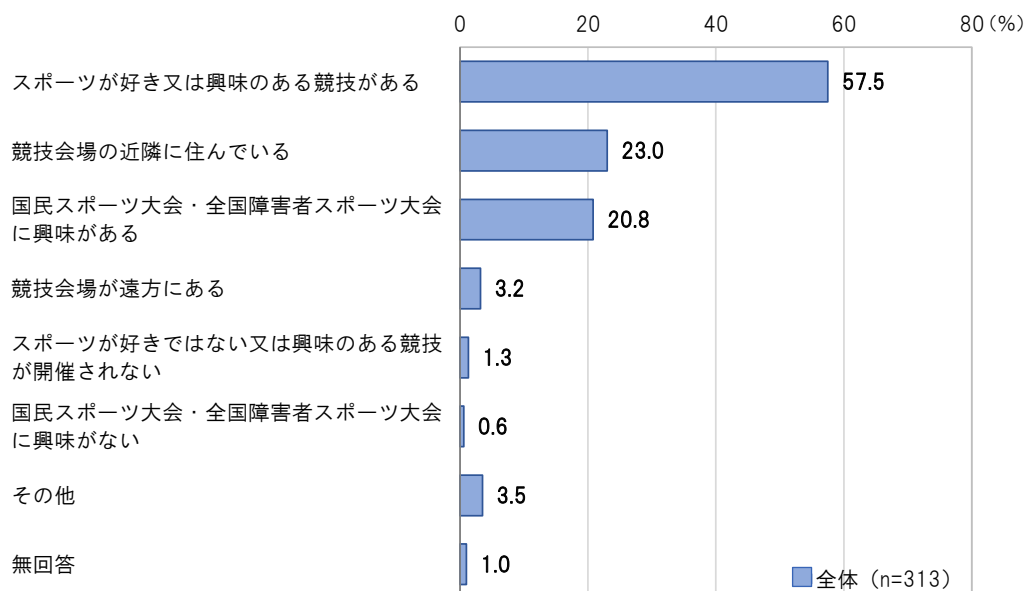
- 令和2年度以降の経年比較をみると、『直接観戦したい』が令和3年度調査の47.3%から、令和4年度調査では44.9%とやや減少しているものの、「行きたい」は令和2年度調査以降、年々増加している。



(3-1) 直接観戦したい理由

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

- ・大津市内開催の国民スポーツ大会競技を直接観戦したい理由については、「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が57.5%と6割近くを占めて最も高く、次いで「競技会場の近隣に住んでいる」(23.0%)、「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある」(20.8%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が女性に比べて高く、女性では「競技会場の近隣に住んでいる」が男性に比べて高くなっている。
- ・年代別にみると、すべての年代で「スポーツが好き又は興味のある競技がある」が最も高く、特に50～59歳では7割近くを占め、その他の年代に比べて高くなっている。

		(%)								
		回答者数 (人)	スポーツが好き又は興味のある競技がある	競技会場の近隣に住んでいる	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある	競技会場が遠方にある	スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない	その他	無回答
性別	男性	138	59.4	19.6	20.3	1.4	1.4	1.4	2.9	1.4
	女性	173	55.5	25.4	20.8	4.6	1.2	-	4.0	0.6
年代	18～29歳	21	61.9	14.3	19.0	-	-	-	4.8	-
	30～39歳	26	53.8	30.8	23.1	-	-	-	3.8	-
	40～49歳	52	61.5	30.8	11.5	-	1.9	-	3.8	-
	50～59歳	56	67.9	16.1	16.1	-	-	-	1.8	-
	60～69歳	59	39.0	27.1	22.0	6.8	3.4	-	6.8	-
	70～79歳	74	60.8	23.0	29.7	6.8	1.4	-	1.4	1.4
	80歳以上	23	56.5	13.0	21.7	4.3	-	8.7	4.3	8.7

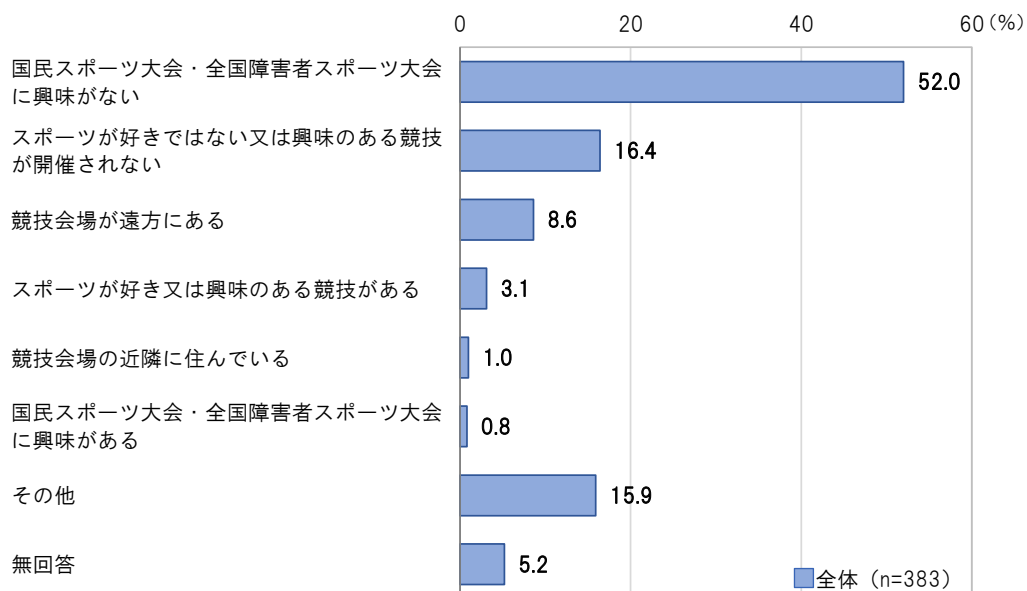
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(3-2) 直接観戦したくない理由

※(2)で「あまり行きたくない」または「行きたくない」と回答した方のみ

- ・大津市内開催の国民スポーツ大会競技を直接観戦したくない理由については、「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が52.0%と半数を超えて最も高く、次いで「スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない」(16.4%)、「競技会場が遠方にある」(8.6%)の順となっている。



- ・その他では、下記のような回答がみられた。

- ・(仕事、介護、育児などで)忙しい、時間が取れない
- ・体調が悪い(病気、障害、歩けないなど)
- ・人が多いところが苦手だから
- ・新型コロナウイルス感染症の心配があるから
- ・出かけるのが面倒だから

など

《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が女性に比べて高くなっている。
- ・年代別にみると、18～29歳では「スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない」、その他の年代では「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない」が最も高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない	スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない	競技会場が遠方にある	スポーツが好き又は興味のある競技がある	競技会場の近隣に住んでいる	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある	その他	無回答
性別	男性	151	59.6	15.9	4.6	4.0	0.7	1.3	14.6	3.3
	女性	231	47.2	16.9	11.3	2.6	1.3	0.4	16.9	6.1
年代	18～29歳	19	36.8	42.1	10.5	-	-	-	10.5	-
	30～39歳	41	58.5	19.5	4.9	-	-	2.4	12.2	2.4
	40～49歳	58	63.8	13.8	5.2	1.7	1.7	1.7	17.2	1.7
	50～59歳	66	60.6	18.2	6.1	1.5	-	-	15.2	3.0
	60～69歳	78	52.6	17.9	9.0	2.6	-	-	15.4	3.8
	70～79歳	92	44.6	10.9	16.3	4.3	2.2	1.1	13.0	10.9
	80歳以上	29	31.0	10.3	-	13.8	3.4	-	34.5	10.3

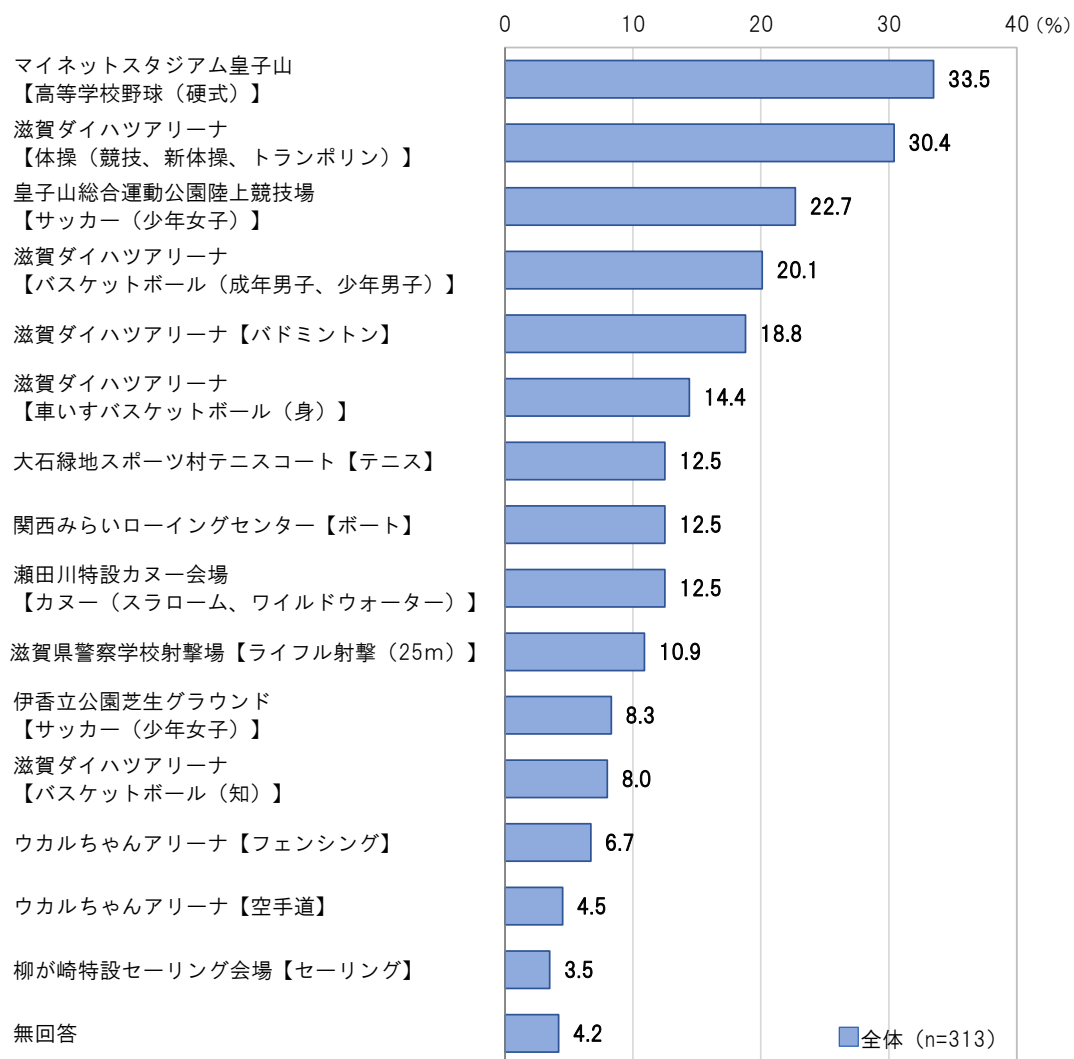
※1 番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(4) 直接観戦したい競技

※(2)で「行きたい」または「できれば行きたい」と回答した方のみ

- ・国民スポーツ大会で直接観戦したい競技については、「マイネットスタジアム皇子山【高等学校野球(硬式)】」が33.5%と3割を超えて最も高く、次いで「滋賀ダイハツアリーナ【体操(競技、新体操、トランポリン)】」(30.4%)、「皇子山総合運動公園陸上競技場【サッカー(少年女子)】」(22.7%)、「滋賀ダイハツアリーナ【バスケットボール(成年男子、少年男子)】」(20.1%)の順となっている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「マイネットスタジアム皇子山【高等学校野球（硬式）】」、女性では「滋賀ダイハツアリーナ【体操（競技、新体操、トランポリン）】」が最も高くなっている。
- 年代別にみると、30～39 歳では「皇子山総合運動公園陸上競技場【サッカー（少年女子）】」、40～69 歳では「滋賀ダイハツアリーナ【体操（競技、新体操、トランポリン）】」、その他の年代では「マイネットスタジアム皇子山【高等学校野球（硬式）】」が最も高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	マイネットスタジアム皇子山 【高等学校野球（硬式）】	滋賀ダイハツアリーナ 【体操（競技、新体操、トランポリン）】	皇子山総合運動公園陸上競技場 【サッカー（少年女子）】	滋賀ダイハツアリーナ 【バスケットボール（成年男子、少年男子）】	滋賀ダイハツアリーナ 【バドミントン】	滋賀ダイハツアリーナ 【車いすバスケットボール（身）】	大石緑地スポーツ村テニスコート 【テニス】	関西みらいローイングセンター 【ボート】
性別	男性	138	46.4	21.0	26.8	15.2	11.6	7.2	8.7	15.2
	女性	173	23.7	38.2	19.1	24.3	24.3	19.7	15.6	10.4
年代	18～29歳	21	42.9	9.5	14.3	19.0	14.3	14.3	9.5	-
	30～39歳	26	23.1	26.9	30.8	19.2	11.5	15.4	7.7	11.5
	40～49歳	52	32.7	40.4	17.3	30.8	21.2	9.6	15.4	15.4
	50～59歳	56	30.4	32.1	23.2	17.9	25.0	14.3	16.1	14.3
	60～69歳	59	23.7	40.7	22.0	18.6	27.1	18.6	11.9	10.2
	70～79歳	74	39.2	21.6	29.7	18.9	12.2	16.2	13.5	10.8
	80歳以上	23	52.2	30.4	13.0	13.0	8.7	8.7	-	26.1

		回答者数（人）	（つづき） 瀬田川特設カヌー会場 【カヌー（スラローム、ワイルドウォーター）】	滋賀県警察学校射撃場 【ライフル射撃（25 m）】	伊香立公園芝生グラウンド 【サッカー（少年女子）】	滋賀ダイハツアリーナ 【バスケットボール（知）】	ウカルちゃんアリーナ 【フェンシング】	ウカルちゃんアリーナ 【空手道】	柳が崎特設セーリング会場 【セーリング】	無回答
性別	男性	173	10.9	13.0	10.1	7.2	5.1	6.5	3.6	5.1
	女性	175	13.3	9.2	6.9	8.7	8.1	2.9	3.5	3.5
年代	18～29歳	21	14.3	14.3	4.8	14.3	4.8	4.8	-	-
	30～39歳	29	15.4	26.9	7.7	19.2	15.4	-	3.8	-
	40～49歳	72	7.7	7.7	11.5	1.9	11.5	5.8	5.8	1.9
	50～59歳	57	10.7	14.3	10.7	7.1	7.1	3.6	3.6	-
	60～69歳	67	10.2	10.2	5.1	8.5	3.4	6.8	3.4	8.5
	70～79歳	80	20.3	2.7	9.5	9.5	4.1	5.4	4.1	5.4
	80歳以上	23	4.3	17.4	4.3	-	4.3	-	-	13.0

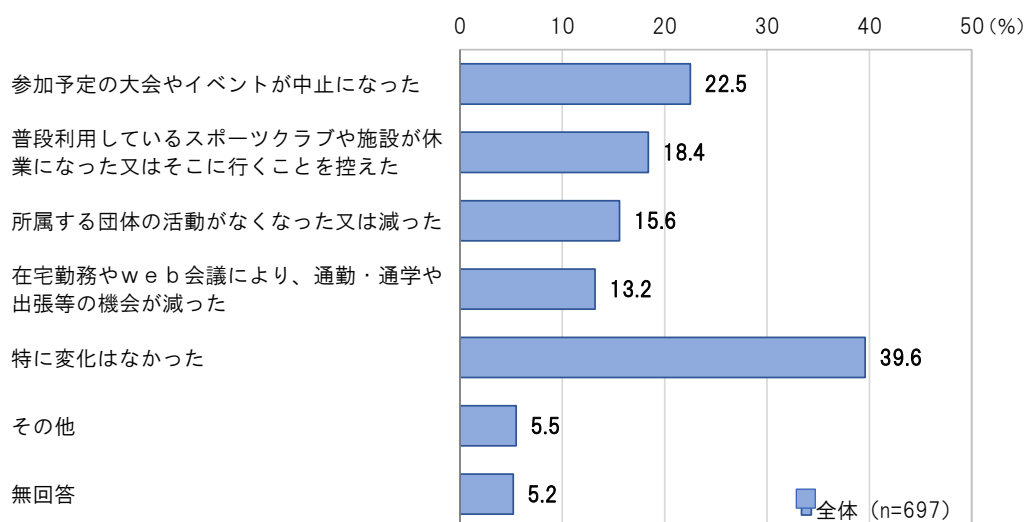
※1 番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

3. 新型コロナウイルス感染症（以下「COVID-19」）の影響について

（1）COVID-19 による運動・スポーツ環境の変化

- COVID-19 による運動・スポーツ環境の変化については、「特に変化はなかった」が 39.6%と約4割を占めて最も高くなっているものの、次いで「参加予定の大会やイベントが中止になった」（22.5%）、「普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた」（18.4%）の順となっており、何かしらの環境の変化があった人が約半数を占めている。



- その他では、下記のような回答がみられた。

- 観に行きたい試合があっても観戦を控えるようになった
 - 団体活動の時間が短くなった
 - 運動時にマスクが必要になった
 - 子どもの部活動が減った、部活の観戦を控えた
 - 人ごみや混雑はさけて、運動不足
 - 外出する機会が減った、散歩の回数が減った
- など

《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「参加予定の大会やイベントが中止になった」や「在宅勤務やweb会議により、通勤・通学や出張等の機会が減った」、女性では「普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、40～49歳で「参加予定の大会やイベントが中止になった」や「所属する団体の活動がなくなった又は減った」、18～39歳で「在宅勤務やweb会議により、通勤・通学や出張等の機会が減った」が、その他の年代に比べて高くなっている。

(%)

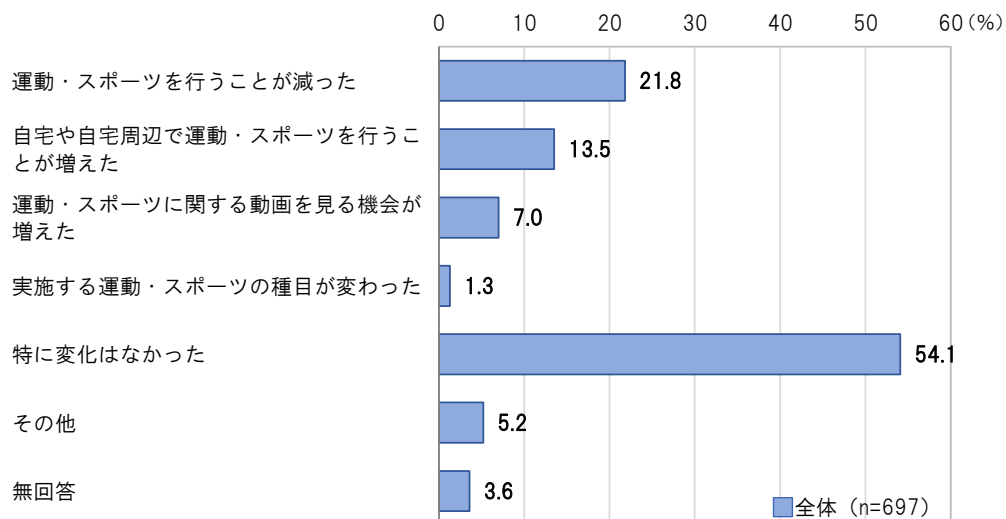
		回答者数 (人)	参加予定の大会やイベントが中止になった	普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた	所属する団体の活動がなくなった又は減った	在宅勤務やweb会議により、通勤・通学や出張等の機会が減った	特に変化はなかった	その他	無回答
性別	男性	289	24.2	14.9	16.3	15.2	39.4	5.2	4.5
	女性	404	21.5	20.8	15.1	11.4	39.9	5.7	5.4
年代	18～29歳	40	22.5	5.0	17.5	25.0	47.5	2.5	-
	30～39歳	67	22.4	19.4	9.0	28.4	41.8	3.0	1.5
	40～49歳	110	33.6	22.7	26.4	16.4	28.2	6.4	-
	50～59歳	122	19.7	21.3	6.6	18.9	40.2	3.3	0.8
	60～69歳	137	28.5	21.2	17.5	13.1	36.5	6.6	2.9
	70～79歳	166	15.1	18.1	16.9	2.4	47.0	4.2	10.2
	80歳以上	52	15.4	5.8	13.5	-	36.5	15.4	23.1

※1番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(2) COVID-19 による運動・スポーツ習慣の変化

- COVID-19 による運動・スポーツ習慣の変化については、「特に変化はなかった」が 54.1%と半数を超えて最も高くなっている。
- 次いで、「運動・スポーツを行うことが減った」(21.8%)、「自宅や自宅周辺で運動・スポーツを行うことが増えた」(13.5%) の順となっており、何かしらの習慣の変化があった人は 4 割程度となっている。



- その他では、下記のような回答がみられた。

- 外で運動するときにマスクが必要になった
- 運動がリモートになった
- 外で運動するようになった
- 自転車での移動が増えた
- 散歩の回数が減り、距離も短くなった

など

《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「特に変化はなかった」が女性に比べてやや高いものの、大きな差異はみられない。
- ・年代別にみると、40～49 歳で「運動・スポーツを行うことが減った」、50～59 歳・80 歳以上で「自宅や自宅周辺で運動・スポーツを行うことが増えた」、80 歳以上で「運動・スポーツに関する動画を見る機会が増えた」が、その他の年代に比べてやや高くなっている。

(%)

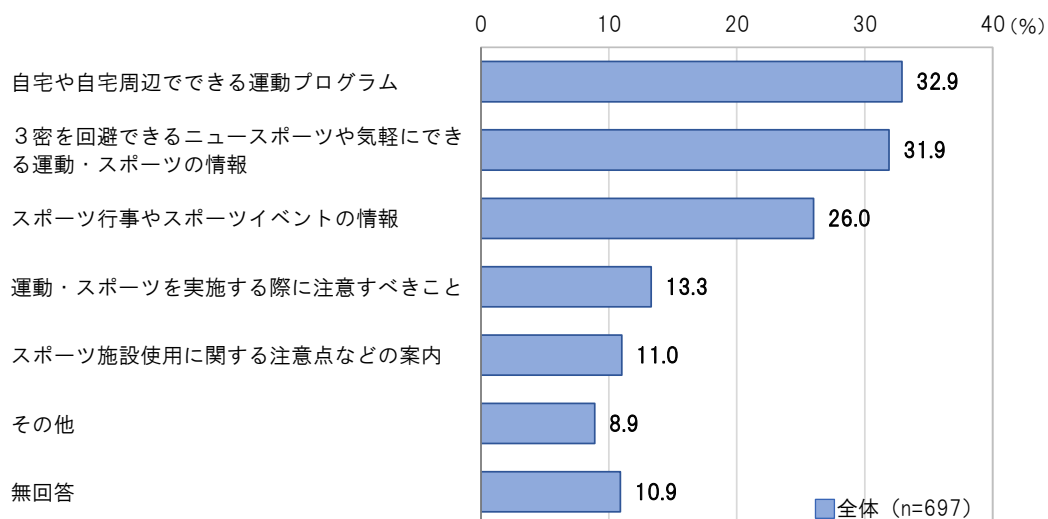
		回答者数 (人)	運動・スポーツ を行うことが 減った	自宅や自宅 周辺で運動・ スポーツを 行うことが 増えた	運動・スポ ーツに関す る動画を見 る機会が増 えた	実施する 運動・スポ ーツの種目 が変わった	特に変化 はなかった	その他	無回答
性別	男性	289	22.8	13.1	4.8	1.4	56.7	5.2	2.4
	女性	404	21.0	13.6	8.7	1.2	52.2	5.2	4.2
年代	18～29歳	40	17.5	17.5	-	2.5	60.0	2.5	-
	30～39歳	67	22.4	7.5	7.5	-	67.2	-	-
	40～49歳	110	28.2	12.7	9.1	2.7	50.0	6.4	0.9
	50～59歳	122	23.8	20.5	6.6	0.8	52.5	0.8	0.8
	60～69歳	137	21.9	9.5	6.6	2.2	59.1	5.8	2.2
	70～79歳	166	17.5	12.0	5.4	0.6	54.2	6.6	8.4
	80歳以上	52	19.2	19.2	15.4	-	32.7	15.4	9.6

※1 番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(3) COVID-19の影響下で望む情報

- COVID-19 の影響下で望む情報については、「自宅や自宅周辺でできる運動プログラム」が 32.9%、「3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報」が 31.9% とともに3割を超えて高く、次いで「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」(26.0%) の順となっている。



- その他では、下記のような回答がみられた。

- どのように平常時に戻していくか
- 施設の割引や無料イベント情報
- 基礎疾患、難病、障害があっても、高齢者でもできる、運動・スポーツの情報
- 疑うべき症状及びその際に必要な手続き、かかるべき機関等の情報 など

《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」、女性では「自宅や自宅周辺でできる運動プログラム」や「3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、30～49 歳では「スポーツ行事やスポーツイベントの情報」、60～69 歳では「3密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報」などが、その他の年代に比べて高くなっている。

(%)

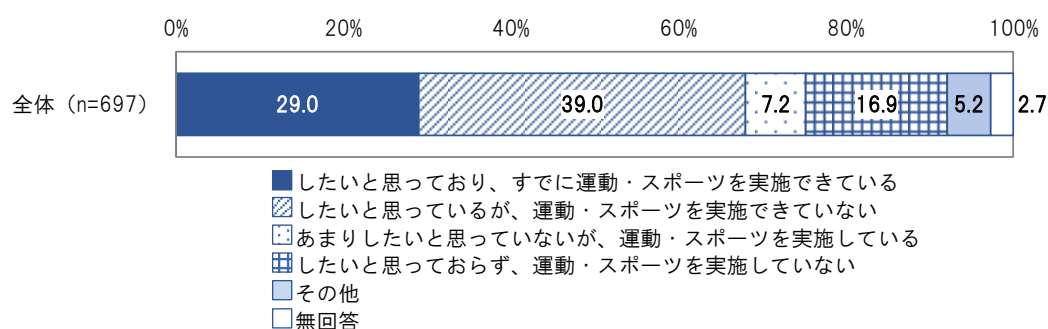
		回答者数 (人)	自宅や自宅周辺で できる運動プログラム	3密を回避できる ニュースポーツや 気軽にできる運動・ スポーツの情報	スポーツ行事や スポーツイベントの 情報	運動・スポーツを 実施する際に注 意すべきこと	スポーツ施設使 用に関する注 意点などの 案内	その他	無 回 答
性別	男性	289	28.0	28.7	31.1	11.1	11.1	13.1	7.6
	女性	404	36.4	34.2	22.3	14.6	10.9	5.9	12.9
年代	18～29歳	40	35.0	25.0	27.5	20.0	10.0	12.5	5.0
	30～39歳	67	28.4	34.3	34.3	9.0	11.9	11.9	3.0
	40～49歳	110	23.6	24.5	38.2	16.4	15.5	6.4	7.3
	50～59歳	122	32.0	31.1	26.2	18.9	4.9	12.3	4.9
	60～69歳	137	39.4	39.4	16.8	10.9	11.7	8.8	9.5
	70～79歳	166	34.9	31.9	24.7	10.8	12.0	6.0	18.7
	80歳以上	52	34.6	30.8	15.4	5.8	9.6	9.6	25.0

※1 番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

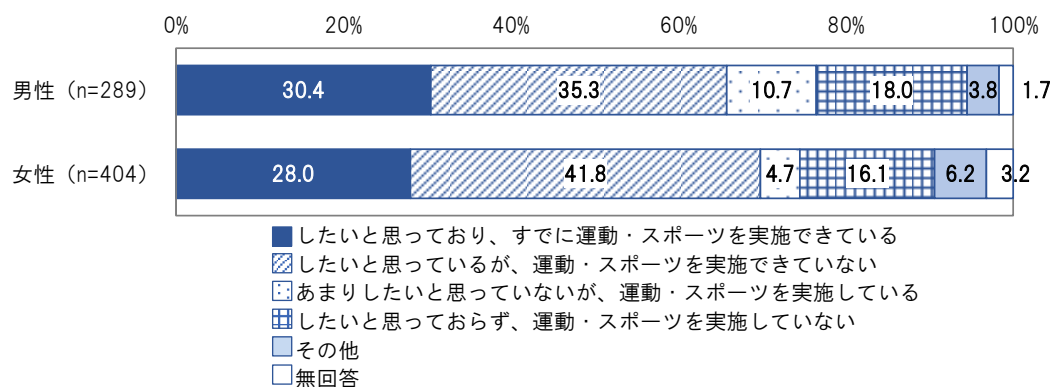
(4) 運動・スポーツの実施状況

- ・運動・スポーツの実施状況については、「したいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない」が 39.0%と約4割を占めて最も高く、次いで「したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(29.0%)となっており、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合が7割近くを占めている。
- ・一方で、「したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている」(29.0%)と「あまりしたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している」(7.2%)を合わせた、『運動・スポーツを実施している』は4割未満となっており、希望と実践での乖離がみられる。



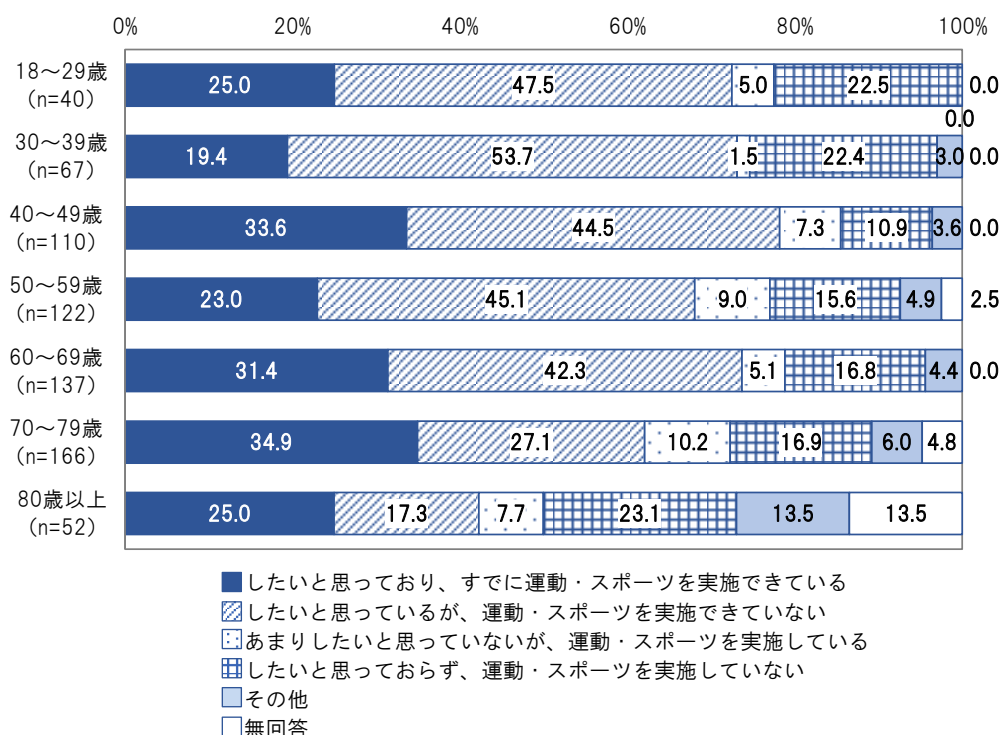
《性別》

- ・性別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では男性・女性ともに7割近くとなっており、性別による大きな差はみられないが、『運動・スポーツを実施している』割合では男性が4割以上(41.1%)を占めているのに対し、女性では3割程度(32.7%)と低くなっている。



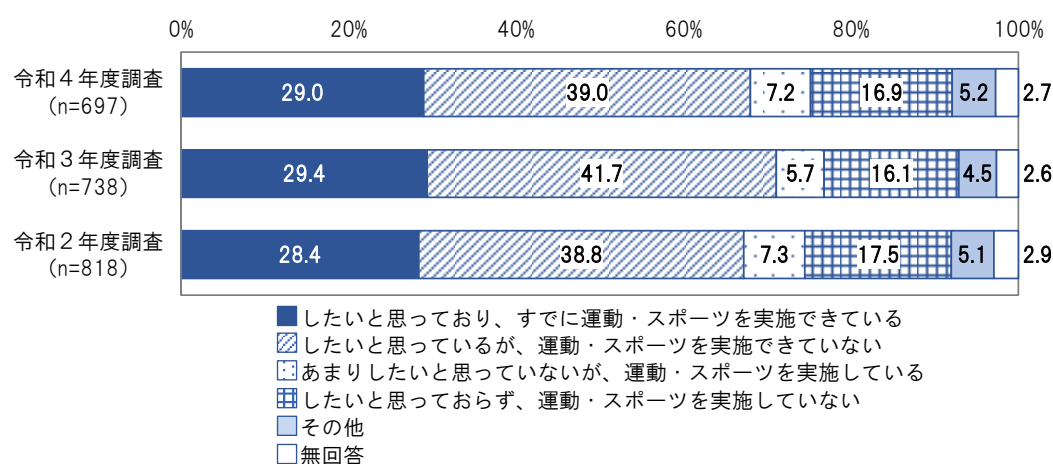
《年代別》

- 年代別にみると、『運動・スポーツをしたいと思っている』割合では、概ね年代が上がるにつれて割合が低くなっており、最も高い 40～49 歳では8割近く（78.1%）となっているのに対し、80 歳以上では4割程度（42.3%）と低くなっている。
- 『運動・スポーツを実施している』割合では、70～79 歳で 45.1%と4割を超えて最も高く、30～39 歳では2割程度（20.9%）と最も低くなっている。
- 18～39 歳では『運動・スポーツをしたいと思っている』と『運動・スポーツを実施している』との差が 40 ポイント以上離れており、希望と実践での乖離がみられる。



《経年比較》

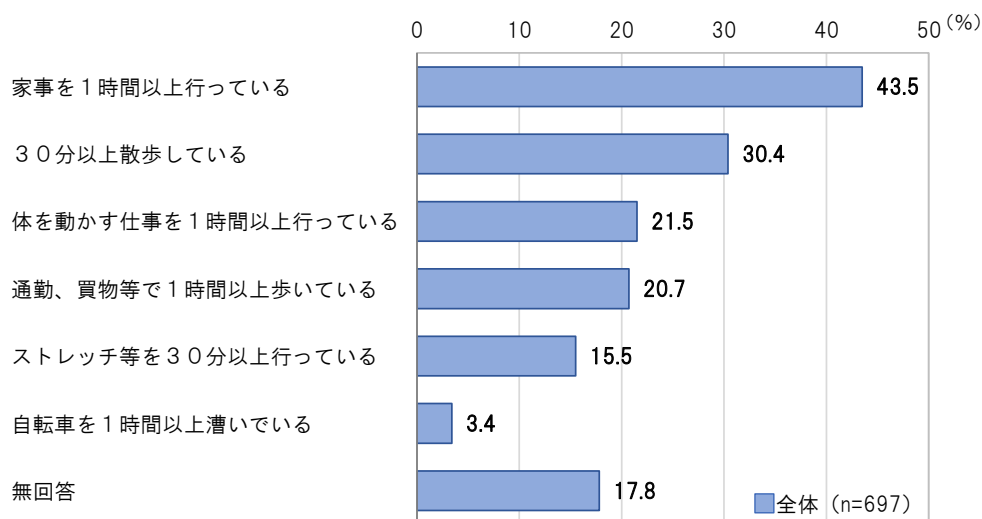
- 令和2年度以降の経年比較をみると、『運動・スポーツを実施している』割合が令和3年度調査と比較してやや高くなっているものの、大きな差はみられない。



4. 運動・スポーツ活動実施状況について

(1) 1日(週3日以上)に行っている長時間の運動・スポーツ

- ・1日(週3日以上)に行っている長時間の運動・スポーツについては、「家事を1時間以上行っている」が43.5%と4割を超えて最も高く、次いで「30分以上散歩している」(30.4%)、「体を動かす仕事を1時間以上行っている」(21.5%)、「通勤、買物等で1時間以上歩いている」(20.7%)の順となっている。
- ・1つ以上実施と回答している、週1回程度の運動実施が達成されている人(100%から無回答(17.8%)を除いた割合)が8割以上を占めている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「30分以上散歩している」や「体を動かす仕事を1時間以上行っている」、女性では「家事を1時間以上行っている」が、それぞれやや高くなっている。
- ・年代別にみると、18～29歳では、週1回程度の運動実施が達成されている人が7割未満と、その他の年代に比べて低くなっている。また、40～49歳・60～69歳では「体を動かす仕事を1時間以上行っている」、70歳以上では「30分以上散歩している」で、その他の年代に比べて高くなっている。

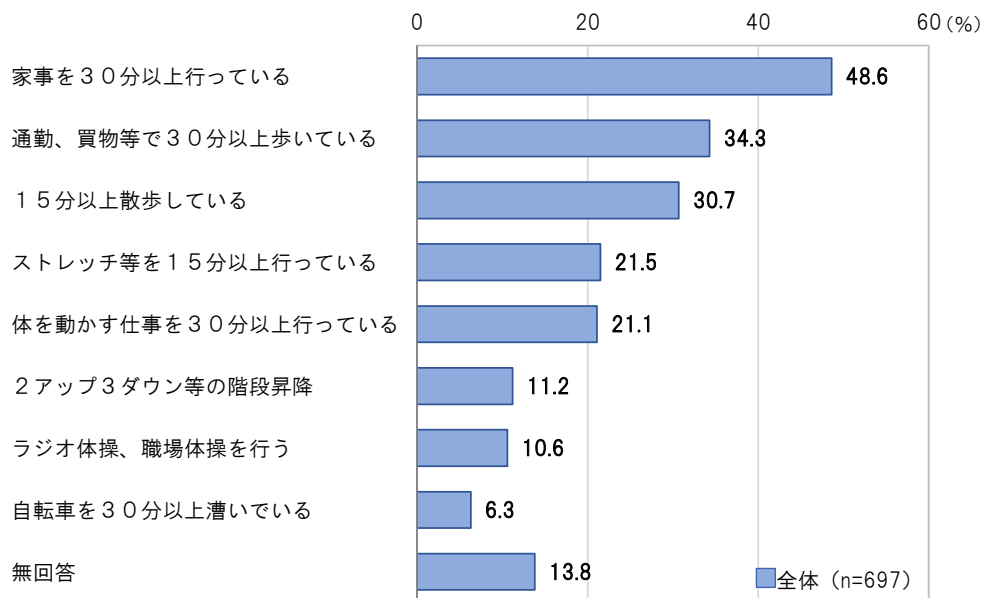
		回答者数 (人)	家事を1時間以上 行っている	30分以上散歩 している	体を動かす仕事 を1時間以上行 っている	通勤、買物等 で1時間以上歩 いている	ストレッチ等 を30分以上行 っている	自転車を1時間 以上漕いでいる	無回答
性別	男性	289	13.1	34.3	25.3	21.5	9.7	5.9	23.9
	女性	404	65.6	27.7	18.8	20.0	19.6	1.7	13.1
年代	18～29歳	40	15.0	17.5	15.0	25.0	5.0	7.5	35.0
	30～39歳	67	46.3	22.4	17.9	22.4	6.0	3.0	23.9
	40～49歳	110	50.9	21.8	31.8	22.7	13.6	0.9	14.5
	50～59歳	122	38.5	23.8	21.3	20.5	9.8	2.5	27.9
	60～69歳	137	44.5	27.0	29.2	18.2	19.7	2.9	11.7
	70～79歳	166	48.8	45.8	14.5	18.7	21.7	4.8	11.4
	80歳以上	52	38.5	46.2	13.5	25.0	23.1	5.8	13.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

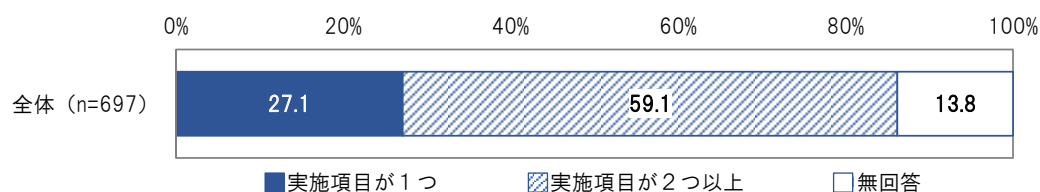
※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(2) 1日(週3日以上)に行っている短時間の運動・スポーツ

- ・1日(週3日以上)に行っている短時間の運動・スポーツについては、「家事を30分以上行っている」が48.6%と半数近くを占めて最も高く、次いで「通勤、買物等で30分以上歩いている」(34.3%)、「15分以上散歩している」(30.7%)の順となっている。



- ・週1回程度の運動実施が達成されている人(上記のうち2つ以上実施と回答している人)は59.1%と約6割を占めている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「15分以上散歩している」や「体を動かす仕事を30分以上行っている」、女性では「家事を30分以上行っている」や「通勤、買物等で30分以上歩いている」、「ストレッチ等を15分以上行っている」などで、それぞれやや高くなっている。週1回程度の運動実施の達成は男性で47.1%、女性で68.1%と女性が高くなっている。
- 年代別にみると、18～29歳では「通勤、買物等で30分以上歩いている」、その他の年代では「家事を30分以上行っている」が最も高くなっている。週1回程度の運動実施の達成は、70歳以上で約65%と高く、18～39歳では半数未満と低くなっている。

(%)

		回答者数(人)	家事を30分以上行っている	通勤、買物等で30分以上歩いている	15分以上散歩している	ストレッチ等を15分以上行っている	体を動かす仕事を30分以上行っている	2アップ3ダウン等の階段昇降	ラジオ体操、職場体操を行う	自転車を30分以上漕いでいる	無回答
性別	男性	289	19.7	31.8	32.5	15.6	27.0	9.3	9.0	8.3	19.0
	女性	404	69.8	36.1	29.7	25.7	16.8	12.6	11.9	5.0	9.7
年代	18～29歳	40	17.5	45.0	20.0	17.5	17.5	20.0	7.5	7.5	20.0
	30～39歳	67	49.3	43.3	26.9	6.0	13.4	14.9	4.5	7.5	17.9
	40～49歳	110	58.2	29.1	20.9	21.8	27.3	13.6	9.1	2.7	10.0
	50～59歳	122	42.6	34.4	24.6	13.9	19.7	11.5	11.5	2.5	20.5
	60～69歳	137	49.6	32.1	30.7	23.4	25.5	8.8	12.4	5.8	10.2
	70～79歳	166	55.4	31.9	44.6	29.5	19.3	7.2	12.7	10.2	9.6
	80歳以上	52	42.3	40.4	34.6	32.7	19.2	13.5	11.5	9.6	15.4

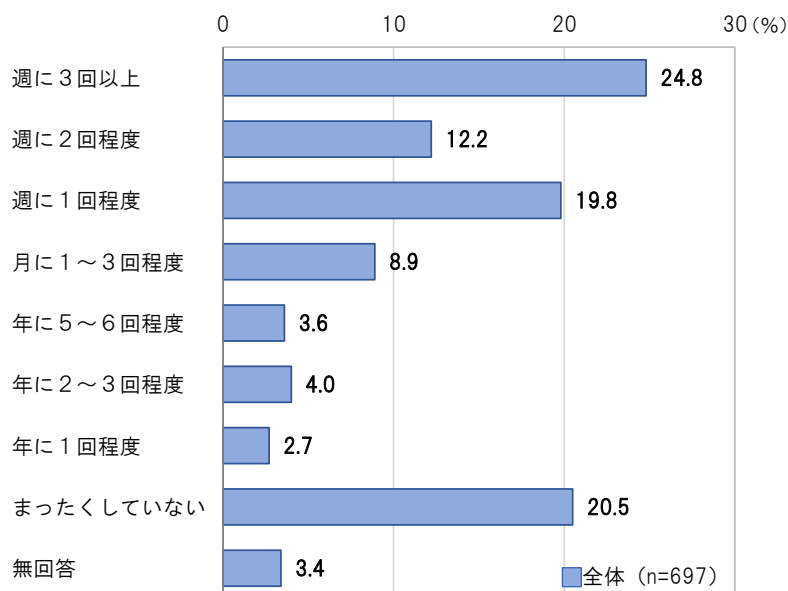
		回答者数(人)	実施項目が1つ	実施項目が2つ以上	無回答
性別	男性	289	33.9	47.1	19.0
	女性	404	22.3	68.1	9.7
年代	18～29歳	40	32.5	47.5	20.0
	30～39歳	67	34.3	47.8	17.9
	40～49歳	110	29.1	60.9	10.0
	50～59歳	122	26.2	53.3	20.5
	60～69歳	137	27.0	62.8	10.2
	70～79歳	166	25.3	65.1	9.6
	80歳以上	52	19.2	65.4	15.4

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(3) この1年間での運動・スポーツの実施状況

- この1年間での運動・スポーツの実施状況については、「週に3回以上」が24.8%と2割を超えて最も高く、「週に2回程度」(12.2%)、「週に1回程度」(19.8%)と合わせると、『週に1回以上』運動・スポーツを実施している人が半数以上を占めている。
- 「まったくしていない」が20.5%と約2割を占めている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、『週に1回以上』が男性は52.5%と半数程度となっているのに対し、女性では60.1%と約6割を占めて高くなっている。
- 年代別にみると、『週に1回以上』が60歳以上で6割程度を占めて高くなっているのに対し、18～39歳・50～59歳では半数程度と低くなっている。

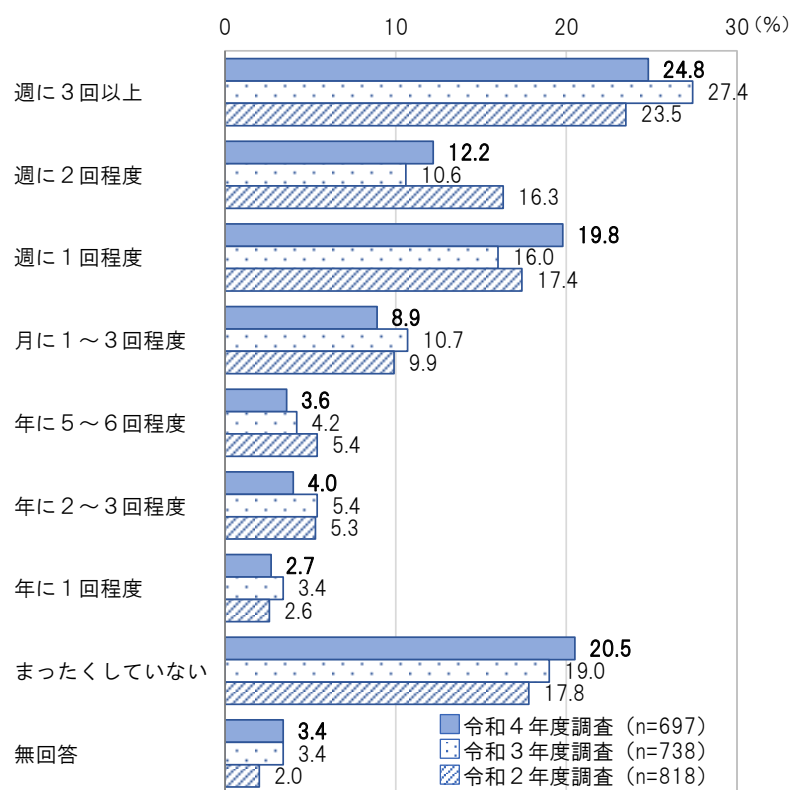
		回答者数(人)	週に3回以上	週に2回程度	週に1回程度	月に1～3回程度	年に5～6回程度	年に2～3回程度	年に1回程度	まったくしていない	無回答
性別	男性	289	23.5	13.8	15.2	10.7	5.9	5.2	3.1	19.0	3.5
	女性	404	25.7	11.1	23.3	7.7	2.0	3.2	2.5	21.3	3.2
年代	18～29歳	40	10.0	7.5	35.0	2.5	2.5	20.0	2.5	17.5	2.5
	30～39歳	67	13.4	7.5	29.9	11.9	6.0	6.0	4.5	19.4	1.5
	40～49歳	110	17.3	13.6	24.5	13.6	4.5	3.6	2.7	19.1	0.9
	50～59歳	122	22.1	10.7	16.4	13.9	4.9	3.3	2.5	22.1	4.1
	60～69歳	137	29.9	13.9	17.5	5.1	1.5	2.2	2.2	24.8	2.9
	70～79歳	166	33.1	12.7	17.5	6.6	3.6	2.4	3.0	16.9	4.2
	80歳以上	52	34.6	15.4	7.7	5.8	1.9	1.9	1.9	23.1	7.7

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

《経年比較》

- 令和2年度以降の経年比較をみると、『週に1回以上』は令和3年度調査（54.0%）に比べてやや増加している。一方で、「まったくしていない」の割合が年々増加傾向となっている。



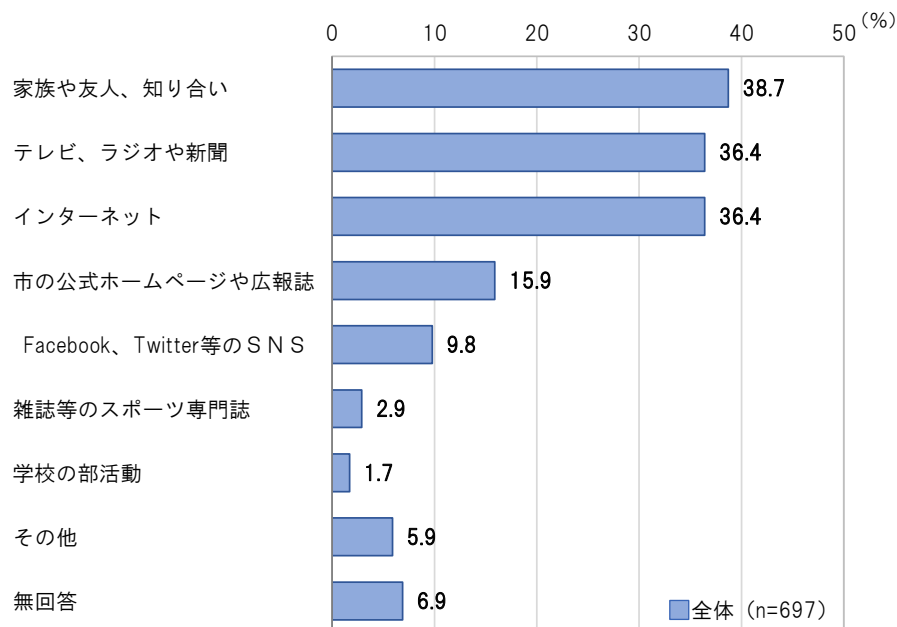
(4) この1年間で実施した運動・スポーツの内容

- ・この1年間で実施した運動・スポーツについては、「散歩（ぶらぶら歩き）」が 52.5%と半数を超えて最も高く、次いで「ウォーキング(しっかり歩き)」(31.6%)、「ストレッチ、ヨガ」(22.0%)、「筋力トレーニング」(13.1%)の順となっている。



(5) 運動・スポーツ情報の取得方法

- 運動・スポーツ情報の取得方法については、「家族や友人、知り合い」が38.7%と4割近くを占めて最も高く、次いで「テレビ、ラジオや新聞」および「インターネット」(36.4%)、「市の公式ホームページや広報誌」(15.9%)の順となっている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「インターネット」、女性では「家族や友人、知り合い」や「市の公式ホームページや広報誌」、「Facebook、Twitter等のSNS」などが、それぞれやや高くなっている。
- 年代別にみると、概ね、年齢が上がるにつれて「テレビ、ラジオや新聞」が高く、反対に年齢が下がるにつれて「Facebook、Twitter等のSNS」が高くなる傾向がみられる。また、18～59歳では「インターネット」が最も高くなっている。

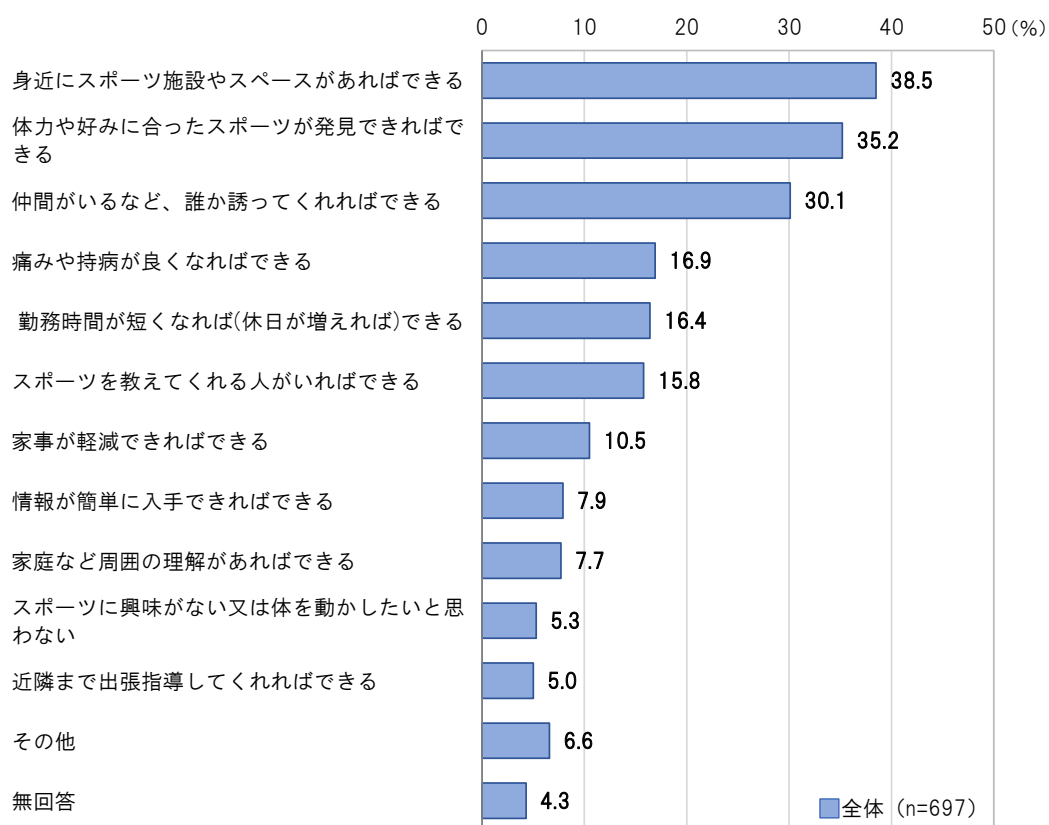
		(%)									
		回答者数 (人)	家族や友人、 知り合い	テレビ、 ラジオや新聞	インター ネット	市の公式ホ ームページ や広報誌	Facebook、 Twitter等の SNS	雑誌等のス ポーツ専門 誌	学校の部活 動	その他	無回答
性別	男性	289	31.5	36.0	41.5	12.5	5.5	3.1	1.0	9.0	6.6
	女性	404	44.3	36.9	32.4	18.6	12.9	2.7	2.2	3.7	6.9
年代	18～29歳	40	32.5	22.5	40.0	5.0	30.0	2.5	5.0	2.5	2.5
	30～39歳	67	22.4	19.4	56.7	14.9	25.4	1.5	1.5	9.0	7.5
	40～49歳	110	51.8	24.5	54.5	15.5	15.5	1.8	6.4	3.6	4.5
	50～59歳	122	36.1	31.1	50.8	14.8	13.9	1.6	—	4.1	3.3
	60～69歳	137	40.1	44.5	36.5	20.4	2.9	4.4	—	8.0	5.8
	70～79歳	166	38.0	49.4	13.9	17.5	0.6	3.6	1.2	6.6	10.2
	80歳以上	52	44.2	46.2	5.8	13.5	—	3.8	—	5.8	13.5

※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(6) 今よりも体を動かすための条件

- ・今よりも体を動かすための条件については、「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が38.5%と4割近くを占めて最も高く、次いで「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」(35.2%)、「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」(30.1%)の順となっている。



- ・その他では、下記のような回答がみられた。

- ・公共のスポーツジムがあればできる
 - ・公園等のボール禁止をやめてほしい
 - ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらないと不安
 - ・平坦な街道歩きの情報があれば
 - ・時間ができて、思い立った時に自分のしたいスポーツが安価に気軽にできること
 - ・マスクをせずに運動ができる環境があれば
- など

《性別／年代別》

- ・性別にみると、女性では「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」や「家事が軽減できればできる」などで、男性に比べて高くなっている。
- ・年代別にみると、70～79歳では「体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる」、80歳以上では「痛みや持病が良くなればできる」、その他の年代では「身近にスポーツ施設やスペースがあればできる」が最も高くなっている。
- ・その他、18～39歳では「仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる」、40～49歳では「勤務時間が短くなれば（休日が増えれば）できる」、30～49歳では「家事が軽減できればできる」などで、他の年代に比べて高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	身近にスポーツ施設やスペースがあればできる	体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる	仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる	痛みや持病が良くなればできる	勤務時間が短くなれば（休日が増えれば）できる	スポーツを教えてください	家事が軽減できればできる
性別	男性	289	39.8	28.7	29.8	15.9	18.0	13.1	4.8
	女性	404	37.6	39.9	30.4	17.6	15.3	17.8	14.6
年代	18～29歳	40	47.5	27.5	37.5	5.0	20.0	15.0	2.5
	30～39歳	67	37.3	35.8	37.3	3.0	25.4	19.4	31.3
	40～49歳	110	45.5	32.7	31.8	11.8	33.6	12.7	26.4
	50～59歳	122	41.0	36.1	27.9	14.8	25.4	18.0	9.0
	60～69歳	137	43.1	36.5	32.8	24.1	13.1	21.2	2.9
	70～79歳	166	30.7	38.6	26.5	19.9	1.2	13.9	3.6
	80歳以上	52	25.0	28.8	21.2	32.7	-	5.8	1.9

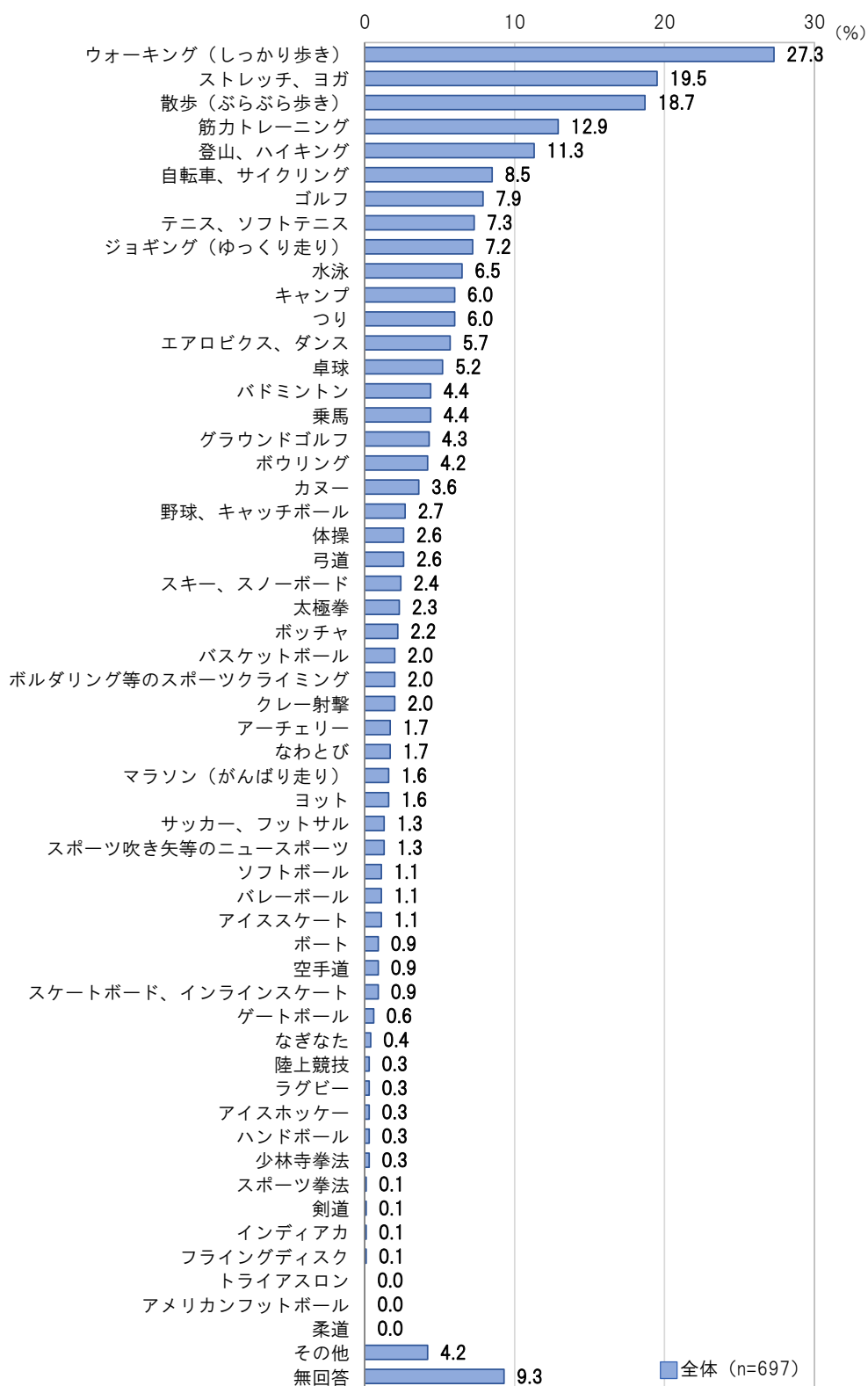
	(つづき)	回答者数（人）	情報が簡単に入手できればできる	家庭など周囲の理解があればできる	スポーツに興味がない又は体を動かしたいと思わない	近隣まで出張指導してくれればできる	その他	無回答
性別	男性	289	7.3	5.9	6.6	2.8	6.6	4.5
	女性	404	8.2	9.2	4.5	6.7	6.7	4.0
年代	18～29歳	40	2.5	-	10.0	2.5	5.0	-
	30～39歳	67	20.9	25.4	7.5	1.5	4.5	1.5
	40～49歳	110	1.8	16.4	3.6	5.5	8.2	0.9
	50～59歳	122	8.2	5.7	6.6	2.5	4.1	3.3
	60～69歳	137	8.0	5.8	3.6	4.4	7.3	3.6
	70～79歳	166	7.8	1.8	3.6	9.0	7.8	7.8
	80歳以上	52	7.7	1.9	9.6	3.8	7.7	9.6

※1番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

(7) 今後、実施してみたい運動・スポーツ

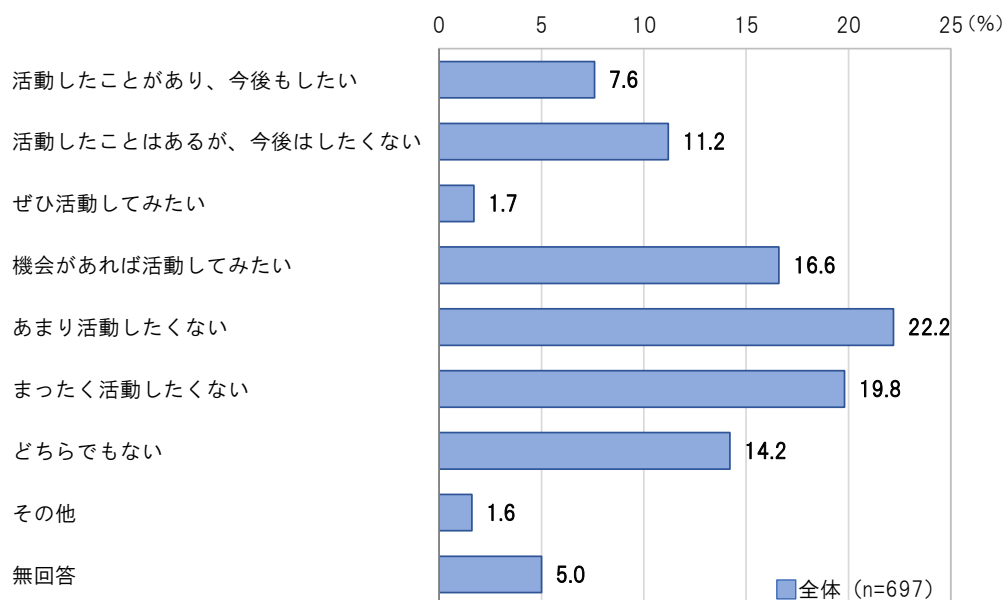
- ・今後、実施してみたい運動・スポーツについては、「ウォーキング（しっかり歩き）」が 27.3% と3割近くを占めて最も高く、次いで「ストレッチ、ヨガ」（19.5%）、「散歩（ぶらぶら歩き）」（18.7%）の順となっている。



5. スポーツ支援活動について

(1) スポーツボランティア活動の経験や今後の意向

- ・スポーツボランティア活動の経験や今後の意向については、「活動したことがあり、今後もしたい」が7.6%と1割未満となっており、「活動したことはあるが、今後はしたくない」(11.2%)と合わせると、『活動経験がある』人は2割未満となっている。
- ・「活動したことがあり、今後もしたい」と「ぜひ活動してみたい」(1.7%)、「機会があれば活動してみたい」(16.6%)を合わせた、『今後の活動意向がある』人は25.9%となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、『活動経験がある』と『今後の活動意向がある』がともに、女性に比べて男性でやや高くなっているものの、大きな差異はみられない。
- ・年代別にみると、18～39歳では「機会があれば活動してみたい」がその他の年代に比べてやや高く、「活動したことがあり、今後もしたい」と「ぜひ活動してみたい」を合わせると、今後の活動意向がある人が3割程度を占めている。

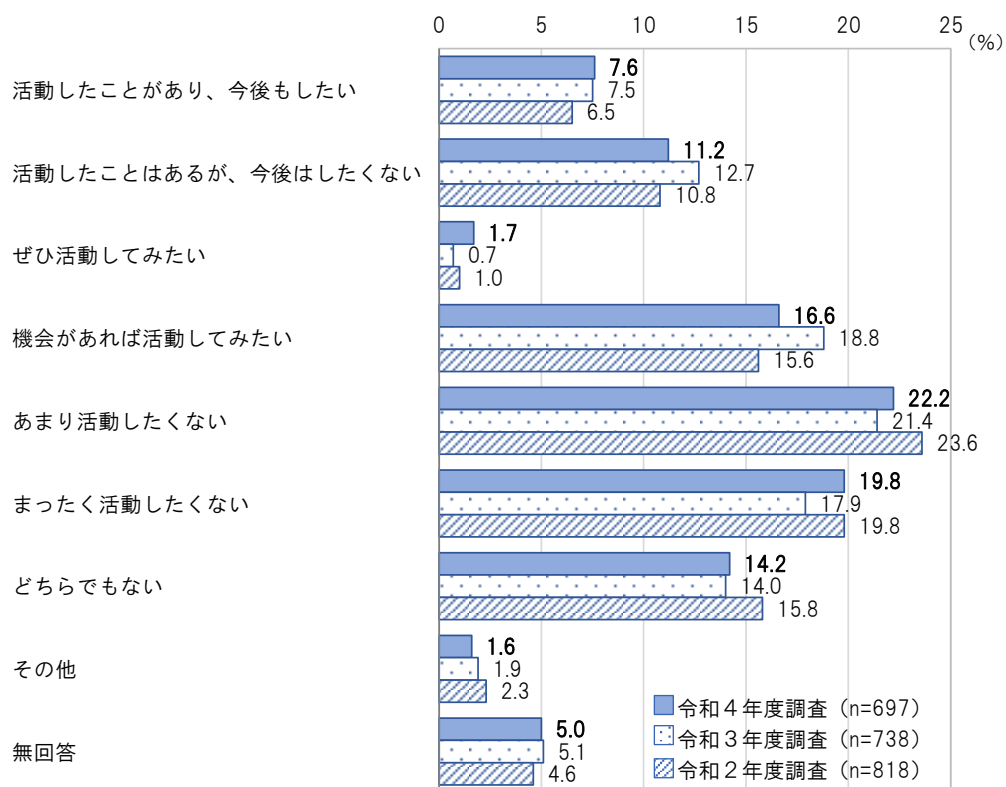
		回答者数 (人)	活動したことがあり、今後もしたい	活動したことはあるが、今後はしたくない	ぜひ活動してみたい	機会があれば活動してみたい	あまり活動したくない	まったく活動したくない	どちらでもない	その他	無回答
性別	男性	289	9.3	10.7	1.7	17.6	18.7	22.5	12.8	1.0	5.5
	女性	404	6.4	11.6	1.5	16.1	25.0	18.1	15.1	2.0	4.2
年代	18～29歳	40	-	7.5	5.0	25.0	25.0	20.0	17.5	-	-
	30～39歳	67	4.5	1.5	1.5	23.9	19.4	31.3	17.9	-	-
	40～49歳	110	12.7	8.2	1.8	20.0	22.7	20.0	12.7	0.9	0.9
	50～59歳	122	10.7	13.1	2.5	19.7	27.9	16.4	9.8	-	-
	60～69歳	137	9.5	14.6	-	10.2	24.8	15.3	18.2	3.6	3.6
	70～79歳	166	3.6	10.8	1.8	14.5	18.7	22.3	15.7	1.8	10.8
	80歳以上	52	5.8	21.2	-	11.5	15.4	17.3	5.8	3.8	19.2

※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

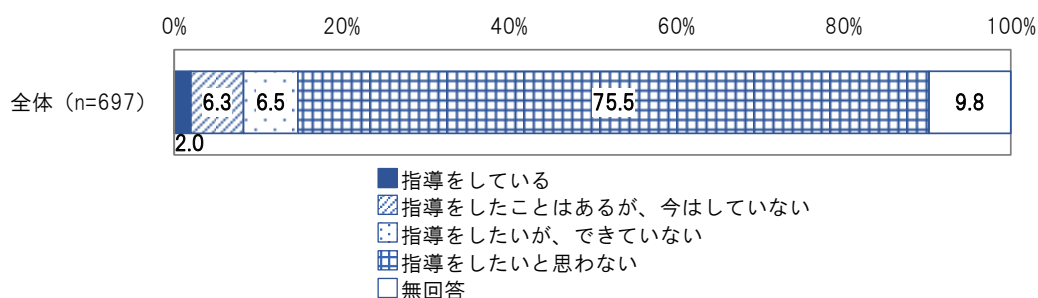
《経年比較》

- 令和2年度以降の経年比較をみると、「活動したことがあり、今後もしたい」、「ぜひ活動してみたい」が増加している。
- 一方で、「まったく活動したくない」、「どちらでもない」の割合も増加している



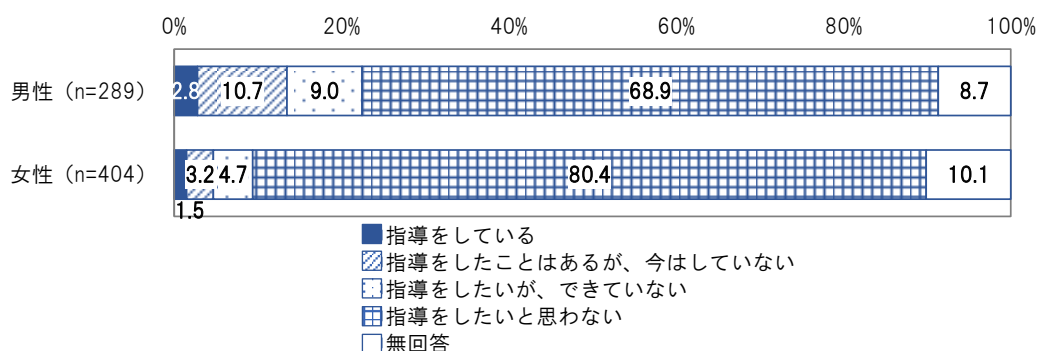
(2) 運動・スポーツの指導の経験や今後の意向

- 運動・スポーツの指導の経験や今後の意向については、「指導をしたいと思わない」が75.5%と大半を占めており、「指導をしている」はわずか2.0%となっている。



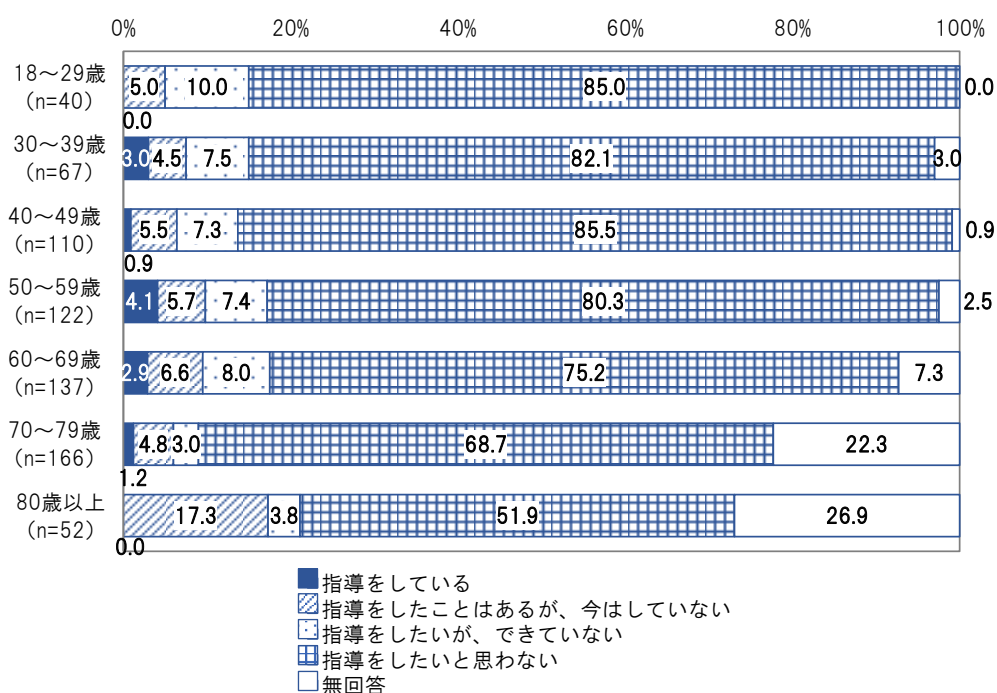
《性別》

- 性別にみると、男性・女性ともに「指導をしたいと思わない」が大半を占めており、特に女性では80.4%と男性（68.9%）を10ポイント以上上回っている。
- 男性では「指導をしたいが、できていない」が9.0%と約1割を占めている。



《年代別》

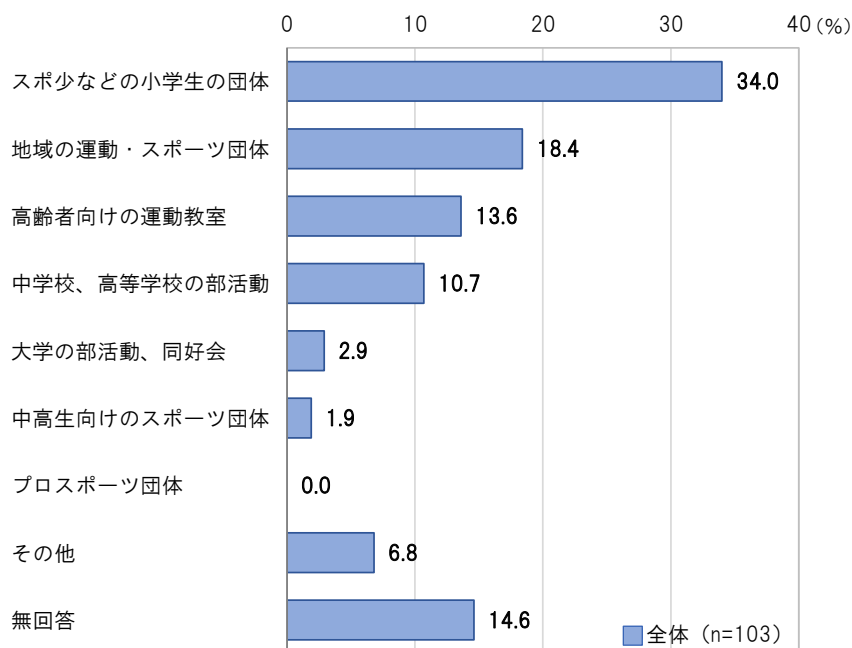
- 年代別にみると、18～29歳で「指導をしたいが、できていない」が約1割と、その他の年代に比べてやや高くなっている。



(3) 指導をしている（してみたい）場所

※（2）で「指導をしている」、「指導をしたことはあるが、今はしていない」、「指導をしたいが、できていない」のいずれかを回答した方のみ

- ・指導をしている（してみたい）場所については、「スポ少などの小学生の団体」が34.0%と3割を超えて最も高く、次いで「地域の運動・スポーツ団体」（18.4%）、「高齢者向けの運動教室」（13.6%）の順となっている。



《性別／年代別》※年代別は母数が少ないため参考値

- ・性別にみると、男性では「スポ少などの小学生の団体」や「地域の運動・スポーツ団体」、「中学校、高等学校の部活動」、女性では「高齢者向けの運動教室」が、それぞれ高くなっている。

		回答者数（人）	スポ少などの小学生の団体	地域の運動・スポーツ団体	高齢者向けの運動教室	中学校、高等学校の部活動	大学の部活動、同好会	中高生向けのスポーツ団体	プロスポーツ団体	その他	無回答
性別	男性	65	35.4	21.5	9.2	12.3	3.1	1.5	-	7.7	13.8
	女性	38	31.6	13.2	21.1	7.9	2.6	2.6	-	5.3	15.8
年代	18～29歳	6	50.0	-	-	33.3	16.7	-	-	-	-
	30～39歳	10	50.0	-	10.0	10.0	-	-	-	-	30.0
	40～49歳	15	53.3	6.7	6.7	6.7	6.7	-	-	6.7	13.3
	50～59歳	21	23.8	28.6	4.8	14.3	-	9.5	-	19.0	-
	60～69歳	24	20.8	29.2	25.0	8.3	4.2	-	-	-	20.8
	70～79歳	15	33.3	26.7	6.7	13.3	-	-	-	6.7	20.0
	80歳以上	11	36.4	9.1	36.4	-	-	-	-	9.1	9.1

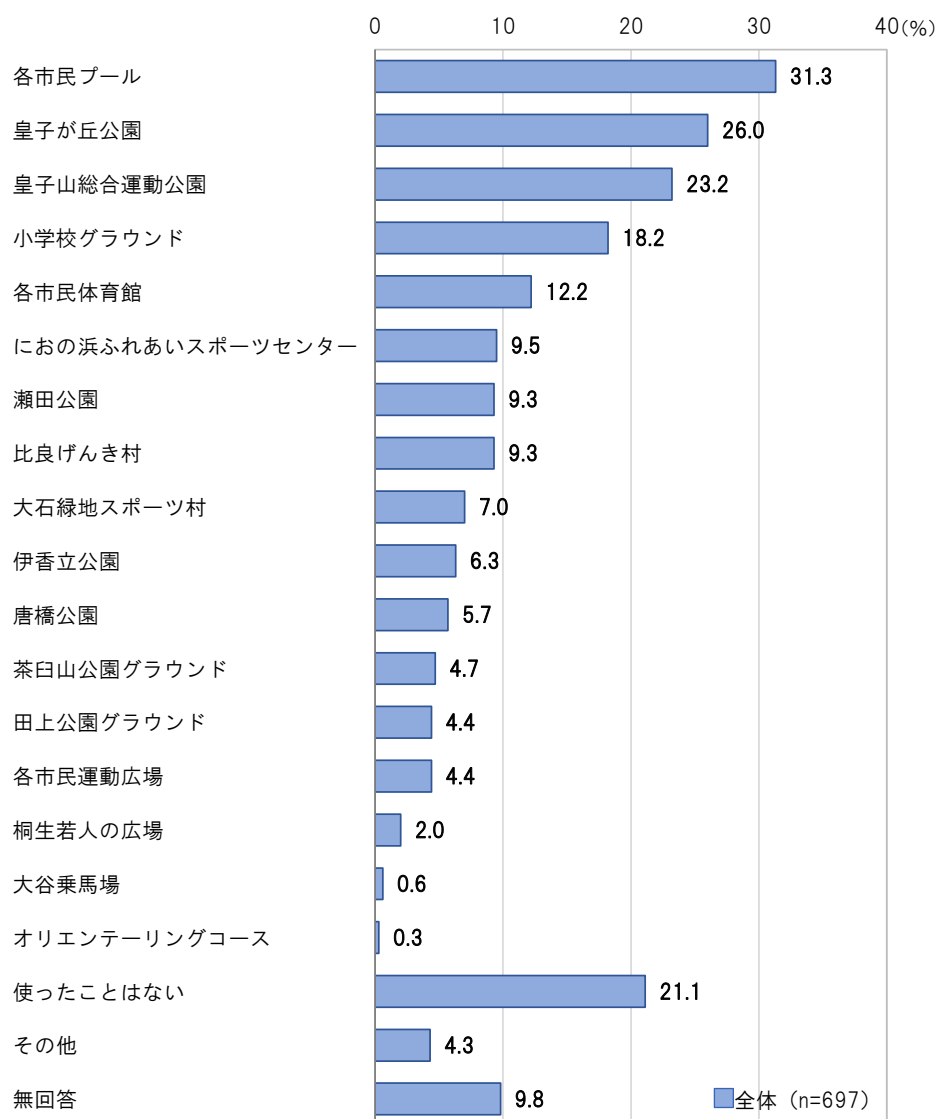
※1 番目に割合の高い回答を「太字＋濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

6. 運動・スポーツ施設の利用状況について

(1) 利用したことのある市のスポーツ施設

- ・利用したことのある市のスポーツ施設については、「各市民プール」が31.3%と3割を超えて最も高く、次いで「皇子が丘公園」(26.0%)、「皇子山総合運動公園」(23.2%)、「小学校グラウンド」(18.2%)の順となっている。
- ・「使ったことはない」が21.1%と2割以上を占めている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「皇子山総合運動公園」、女性では「各市民プール」や「皇子が丘公園」、「におの浜ふれあいスポーツセンター」などが、それぞれ高くなっている。
- ・年代別にみると、18～29 歳・80 歳以上では「皇子山総合運動公園」、30～69 歳では「各市民プール」が、最も高くなっている。
- ・その他、18～29 歳では「各市民体育館」や「比良げんき村」、40～49 歳では「小学校グラウンド」で、その他の年代に比べてやや高くなっている。

(%)

		回答者数（人）	各市民プール	皇子が丘公園	皇子山総合運動公園	小学校グラウンド	各市民体育館	におの浜ふれあいスポーツセンター	瀬田公園	比良げんき村	大石緑地スポーツ村	伊香立公園
性別	男性	289	27.3	23.9	26.6	17.0	10.7	5.9	8.3	10.7	8.7	7.6
	女性	404	33.9	27.5	20.8	19.1	13.4	11.6	9.9	8.4	5.7	5.4
年代	18～29歳	40	37.5	40.0	42.5	20.0	27.5	12.5	10.0	20.0	-	-
	30～39歳	67	43.3	32.8	16.4	19.4	10.4	13.4	17.9	6.0	4.5	6.0
	40～49歳	110	47.3	39.1	31.8	26.4	19.1	20.9	10.9	14.5	7.3	15.5
	50～59歳	122	37.7	34.4	33.6	18.0	14.8	12.3	13.1	9.8	13.1	8.2
	60～69歳	137	31.4	20.4	11.7	17.5	10.2	4.4	8.8	13.9	4.4	4.4
	70～79歳	166	15.7	13.9	16.3	13.9	7.8	3.6	4.2	3.0	7.8	4.2
	80歳以上	52	9.6	11.5	25.0	15.4	1.9	1.9	3.8	1.9	5.8	-

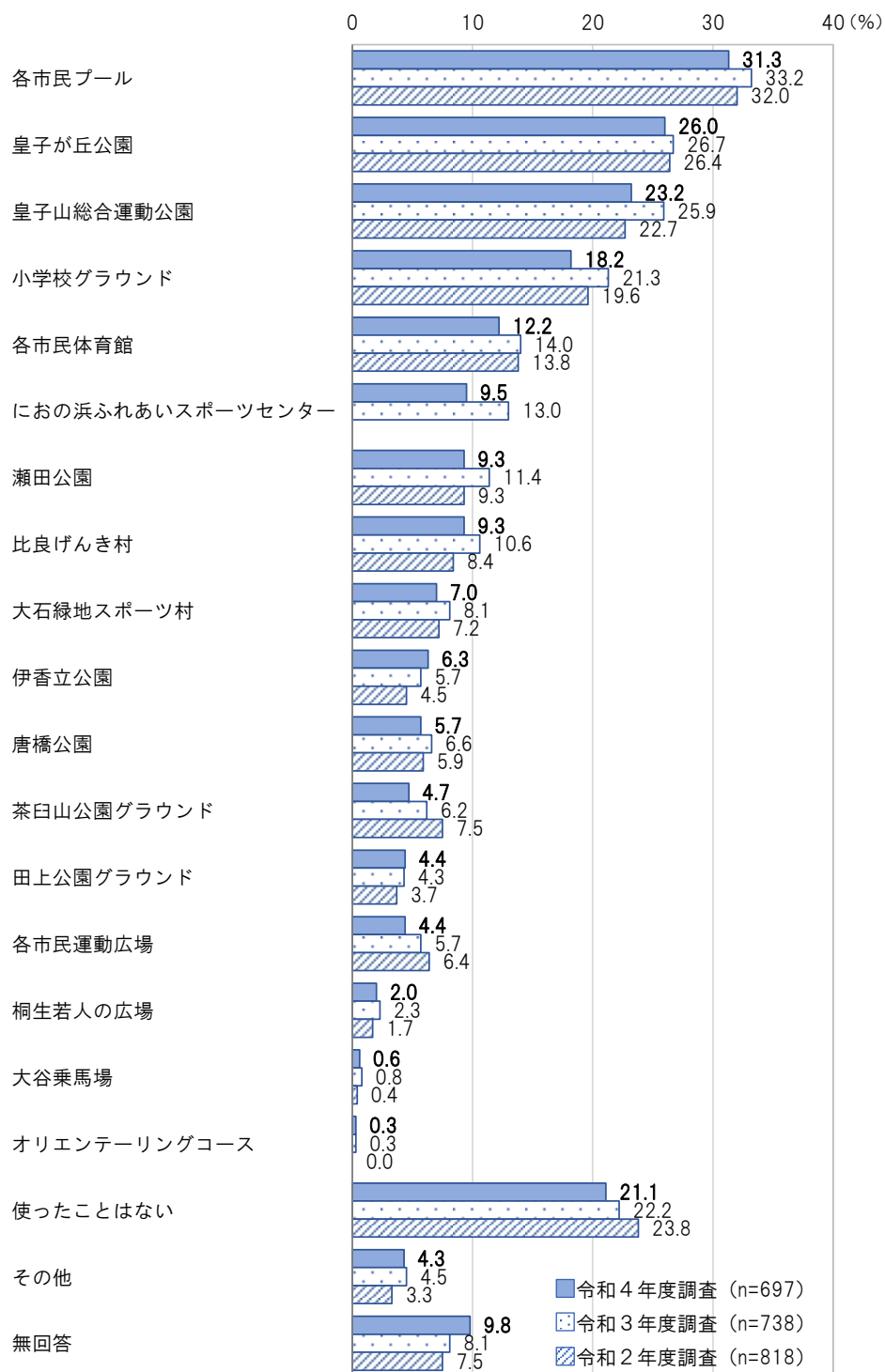
	(つづき)	回答者数（人）	唐橋公園	茶臼山公園グラウンド	田上公園グラウンド	各市民運動広場	桐生若人の広場	大谷乗馬場	オリエンテーリングコース	使ったことはない	その他	無回答
性別	男性	289	4.2	5.9	4.8	6.9	2.4	-	-	21.5	5.2	10.4
	女性	404	6.7	4.0	4.2	2.5	1.7	1.0	0.5	21.0	3.7	8.9
年代	18～29歳	40	5.0	-	5.0	5.0	-	-	-	20.0	2.5	5.0
	30～39歳	67	10.4	4.5	4.5	1.5	-	-	-	23.9	4.5	3.0
	40～49歳	110	9.1	12.7	6.4	7.3	2.7	-	-	10.9	1.8	0.9
	50～59歳	122	9.8	7.4	5.7	4.9	3.3	1.6	0.8	23.0	3.3	3.3
	60～69歳	137	2.2	1.5	3.6	2.2	2.2	0.7	-	21.9	4.4	9.5
	70～79歳	166	1.8	3.0	3.0	4.8	2.4	0.6	0.6	24.1	3.6	21.7
	80歳以上	52	5.8	-	3.8	5.8	-	-	-	25.0	15.4	17.3

※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

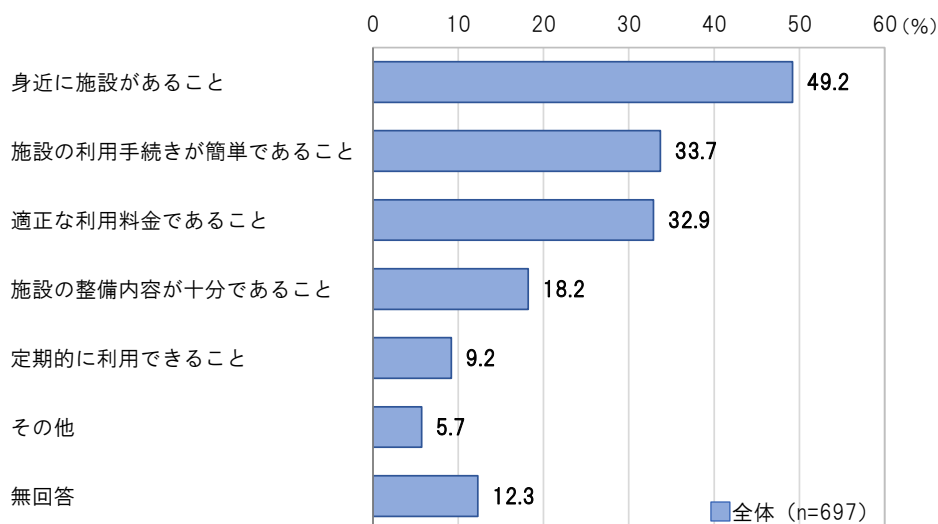
《経年比較》

・令和2年度以降の経年比較をみると、ほとんどの施設で令和3年度調査から利用が減少している。



(2) 市のスポーツ施設に求めること

- ・市のスポーツ施設に求めることについては、「身近に施設があること」が49.2%と約半数を占めて最も高く、次いで「施設の利用手続きが簡単であること」(33.7%)、「適正な利用料金であること」(32.9%)の順となっている。



《性別／年代別》

- ・性別にみると、男性では「施設の利用手続きが簡単であること」、女性では「適正な利用料金であること」が、それぞれ高くなっている。
- ・年代別にみると、18～29歳・40～49歳では「施設の利用手続きが簡単であること」や「適正な利用料金であること」、30～39歳では「施設の整備内容が十分であること」が、それぞれその他の年代に比べて高くなっている。

		回答者数(人)	身近に施設があること	施設の利用手続きが簡単であること	適正な利用料金であること	施設の整備内容が十分であること	定期的に利用できること	その他	無回答
性別	男性	289	48.8	36.7	29.4	16.6	8.0	6.9	12.8
	女性	404	49.8	31.9	35.6	19.6	9.9	5.0	11.4
年代	18～29歳	40	55.0	45.0	42.5	17.5	5.0	-	5.0
	30～39歳	67	46.3	37.3	40.3	38.8	13.4	1.5	4.5
	40～49歳	110	53.6	45.5	45.5	23.6	9.1	5.5	4.5
	50～59歳	122	48.4	33.6	39.3	23.8	5.7	6.6	4.1
	60～69歳	137	48.9	32.8	33.6	16.1	10.9	6.6	14.6
	70～79歳	166	47.6	28.9	20.5	7.8	10.8	7.2	21.1
	80歳以上	52	50.0	15.4	11.5	7.7	5.8	7.7	26.9

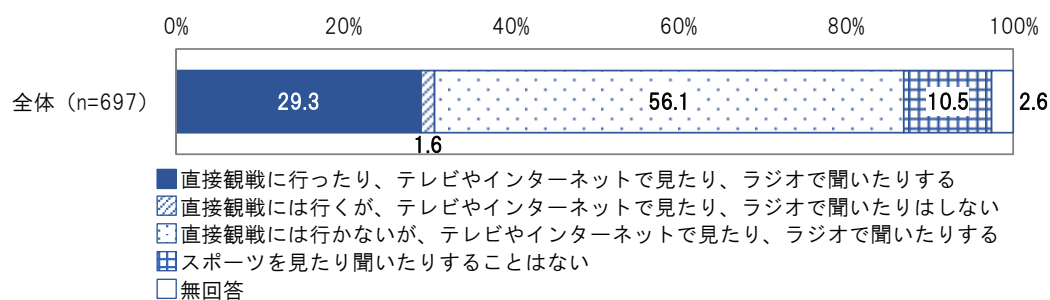
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

7. スポーツ観戦について

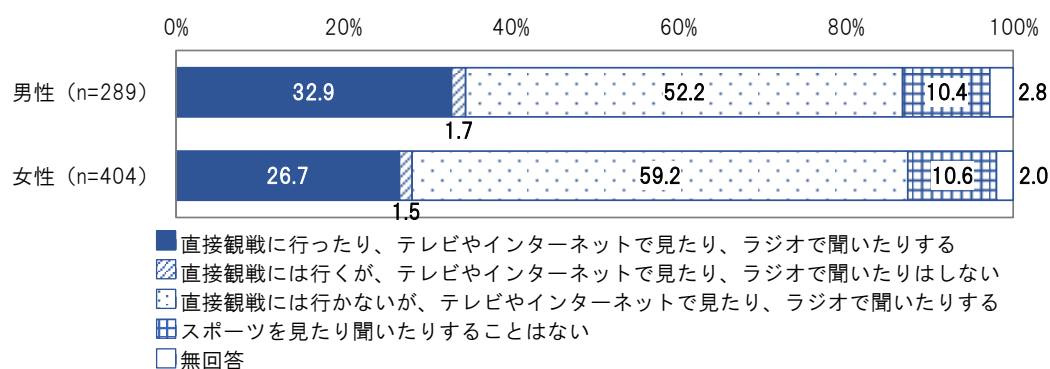
(1) スポーツ観戦の状況

- ・スポーツ観戦の状況については、「直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が 56.1%と半数を超えて最も高く、次いで「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」(29.3%) となっている。
- ・「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が 10.5%と約1割を占めている。



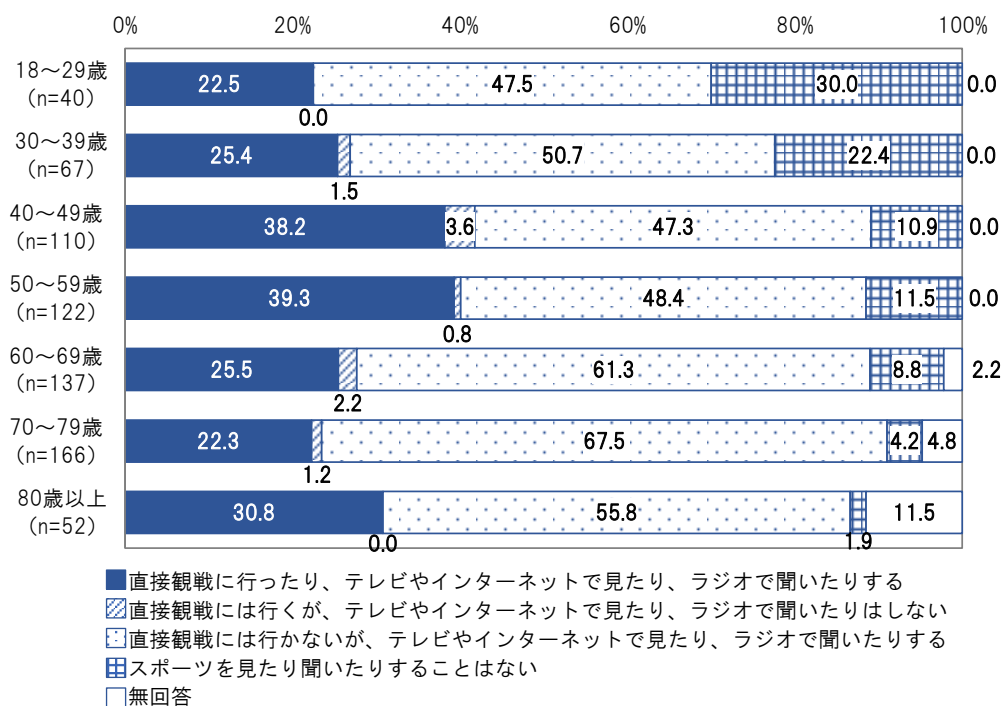
《性別》

- ・性別にみると、男性では「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が 32.9%と3割を超え、女性（26.7%）を大きく上回っている。
- ・「スポーツを見たり聞いたりすることはない」は男性・女性ともに約1割となっている。



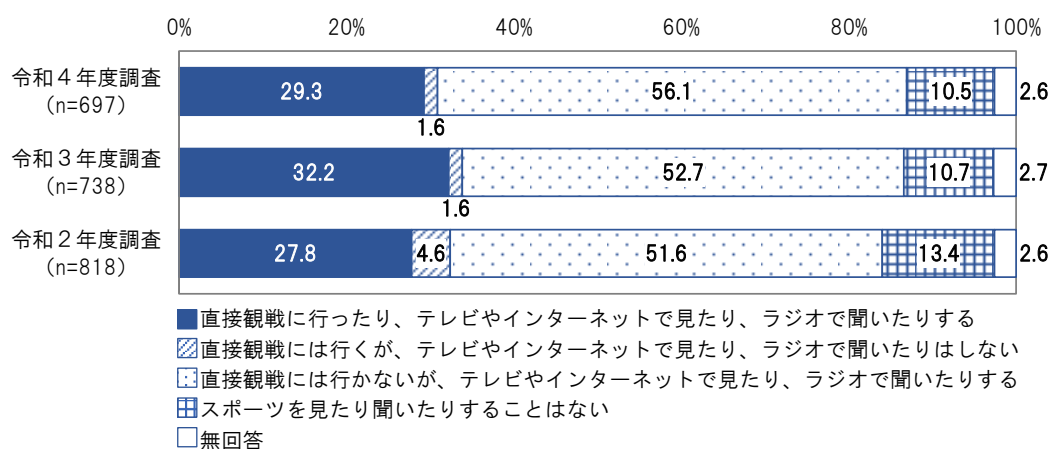
《年代別》

- 年代別にみると、「直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が40～59歳では4割近くを占めて高くなっているのに対し、18～29歳・70～79歳では2割程度と低くなっている。
- 「スポーツを見たり聞いたりすることはない」は年代が下がるにつれて高くなっている。



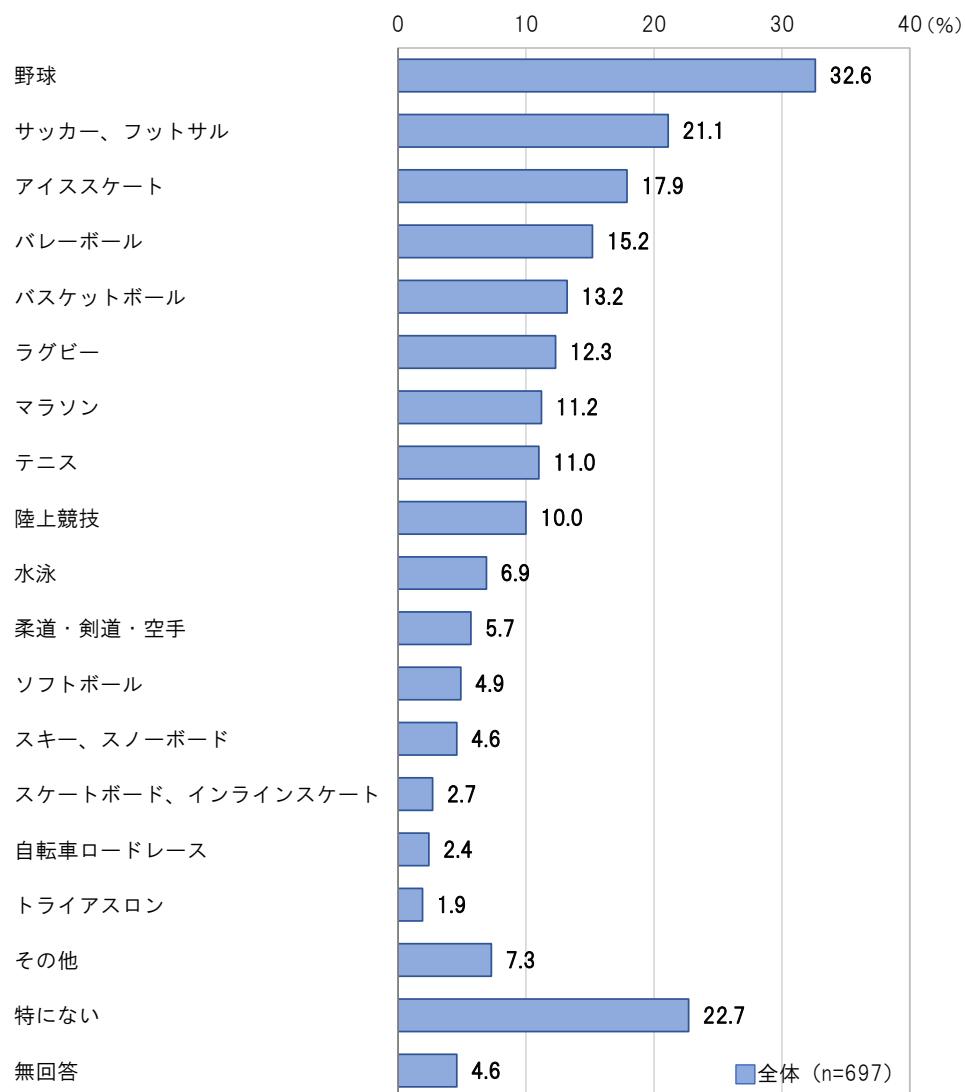
《経年比較》

- 令和2年度以降の経年比較をみると、「直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする」が年々増加傾向となっている。
- また、「スポーツを見たり聞いたりすることはない」が令和2年度以降、減少傾向となっている。



(2) 今後、直接観戦したいと思うスポーツ

- 今後、直接観戦したいと思うスポーツについては、「野球」が 32.6%と3割を超えて最も高く、次いで「サッカー、フットサル」(21.1%)、「アイススケート」(17.9%)、「バレーボール」(15.2%)の順となっている。
- 「特にない」が 22.7%と2割以上を占めている。



《性別／年代別》

- 性別にみると、男性では「野球」や「サッカー、フットサル」、「ラグビー」など、女性では「アイススケート」や「バレーボール」、「バスケットボール」などが、それぞれ高くなっている。
- 年代別にみると、18～29歳では「特にない」、30～39歳では「サッカー、フットサル」、40～49歳では「野球」と「サッカー、フットサル」、その他の年代では「野球」が最も高くなっている。
- その他、年代が上がるにつれて「マラソン」が高くなる傾向がみられる。

(%)

		回答者数 (人)	野球	サッカー、 フットサル	アイス スケート	バレー ボール	バス ケット ボール	ラグ ビー	マラ ソン	テニ ス	陸上 競技	水泳
性別	男性	289	43.6	26.0	6.2	10.0	10.7	14.2	11.8	9.3	10.7	5.9
	女性	404	24.5	17.8	26.5	19.1	15.1	11.1	10.6	12.4	9.4	7.7
年代	18～29歳	40	30.0	25.0	12.5	17.5	17.5	2.5	2.5	12.5	2.5	2.5
	30～39歳	67	25.4	29.9	16.4	11.9	17.9	10.4	3.0	10.4	6.0	6.0
	40～49歳	110	37.3	37.3	21.8	17.3	24.5	17.3	6.4	13.6	10.0	4.5
	50～59歳	122	32.0	22.1	18.9	16.4	12.3	14.8	7.4	10.7	7.4	4.1
	60～69歳	137	27.7	16.8	25.5	13.9	8.8	20.4	10.9	10.2	12.4	9.5
	70～79歳	166	33.7	12.0	13.3	13.3	8.4	6.0	17.5	12.0	13.3	9.0
	80歳以上	52	42.3	11.5	9.6	21.2	9.6	5.8	26.9	5.8	9.6	7.7

	(つづき)	回答者数 (人)	柔道・剣道・空手	ソフト ボール	スキー、 スノー ボード	スケート ボード、 インラ インスケート	自転車 ロードレ ース	トライ アスロン	その他	特にな い	無回 答
性別	男性	289	8.3	8.0	5.2	3.1	3.8	2.4	8.3	22.1	3.8
	女性	404	4.0	2.7	4.2	2.5	1.5	1.5	6.7	23.3	4.7
年代	18～29歳	40	-	2.5	-	-	2.5	-	2.5	37.5	-
	30～39歳	67	1.5	4.5	9.0	7.5	1.5	1.5	7.5	22.4	-
	40～49歳	110	3.6	1.8	9.1	5.5	4.5	1.8	12.7	14.5	-
	50～59歳	122	9.0	5.7	3.3	2.5	4.1	2.5	8.2	24.6	1.6
	60～69歳	137	6.6	4.4	4.4	2.2	1.5	-	10.2	24.1	4.4
	70～79歳	166	6.6	7.8	1.2	0.6	1.8	4.2	3.6	23.5	9.0
	80歳以上	52	5.8	3.8	5.8	-	-	-	1.9	19.2	15.4

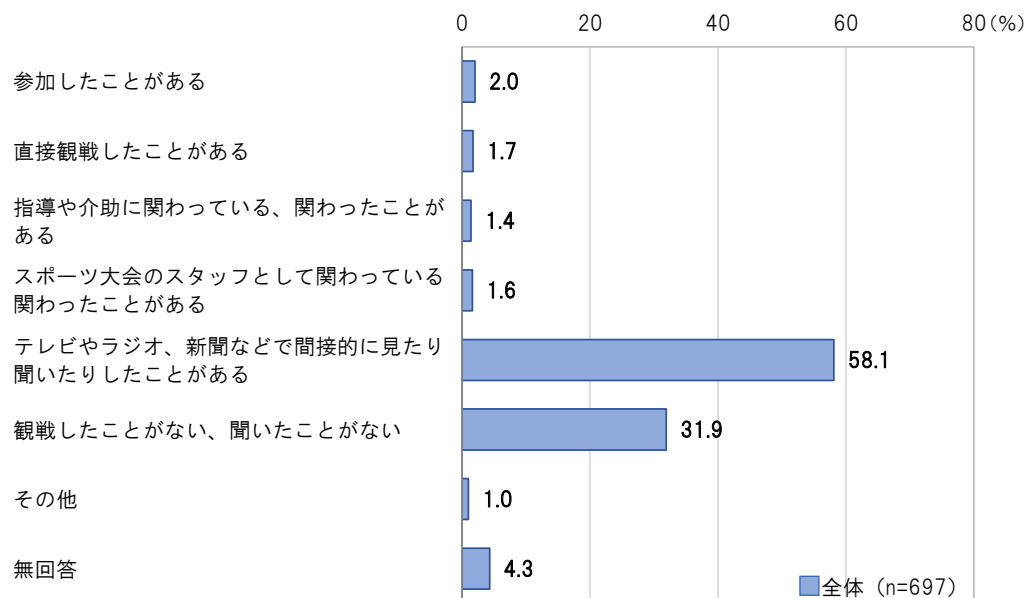
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

8. 障害者スポーツについて

(1) 障害者スポーツとの関わり

- ・障害者スポーツとの関わりについては、「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」が 58.1%と6割近くを占めて最も高く、次いで「観戦したことがない、聞いたことがない」(31.9%)となっており、直接関わりのある人は1割未満となっている。



《性別／年代別》

- ・性別では、大きな差はみられない。
- ・年代別にみると、18～29 歳では「参加したことがある」が 5.0%と、その他の年代に比べるとやや高くなっている。

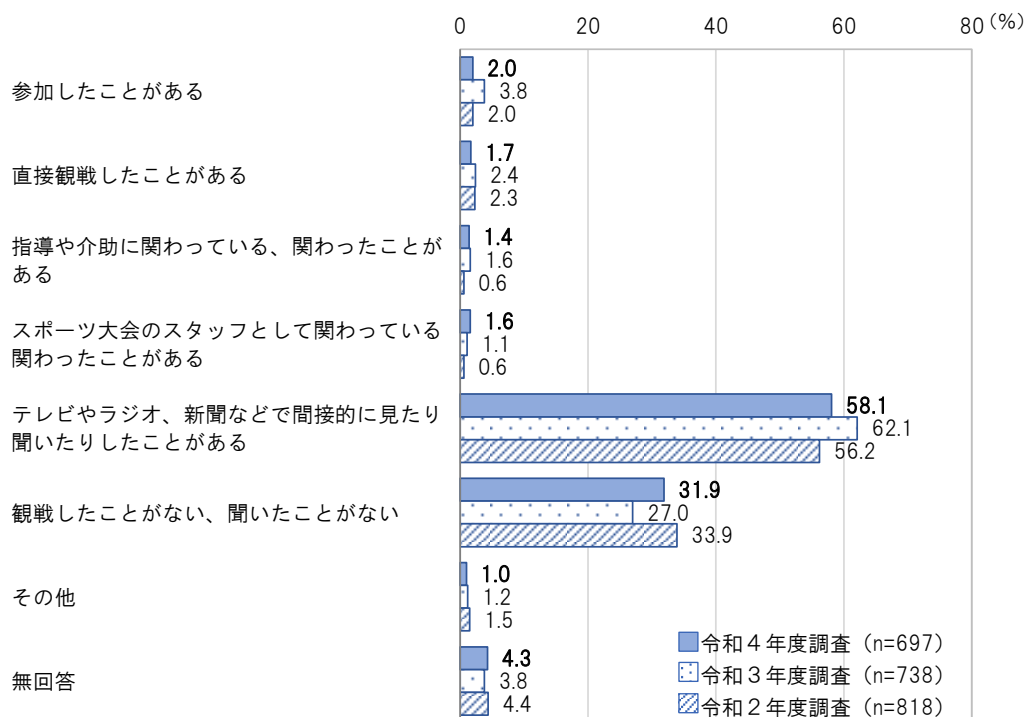
		(%)								
		回答者数 (人)	参加したことがある	直接観戦したことがある	指導や介助に関わっている、関わったことがある	スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある	テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある	観戦したことがない、聞いたことがない	その他	無回答
性別	男性	289	2.8	2.4	2.4	3.1	51.6	35.6	1.7	4.2
	女性	404	1.5	1.2	0.7	0.5	63.1	29.5	0.5	3.7
年代	18～29歳	40	5.0	-	-	-	55.0	40.0	-	-
	30～39歳	67	1.5	3.0	3.0	3.0	49.3	44.8	-	-
	40～49歳	110	3.6	-	-	1.8	60.0	35.5	0.9	-
	50～59歳	122	2.5	3.3	1.6	2.5	54.1	36.1	-	0.8
	60～69歳	137	1.5	2.2	2.9	2.2	54.7	36.5	1.5	3.6
	70～79歳	166	0.6	1.2	1.2	0.6	62.0	22.9	1.8	9.6
	80歳以上	52	1.9	1.9	-	-	73.1	9.6	1.9	13.5

※1 番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2 番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明がいるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

《経年比較》

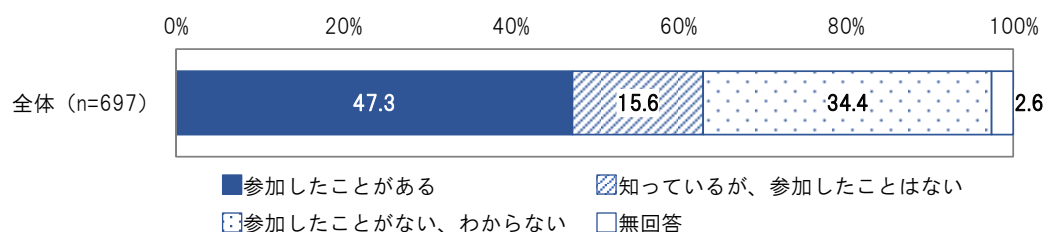
- 令和2年度以降の経年比較をみると、令和3年度調査から「テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある」がやや減少し、「観戦したことがない、聞いたことがない」がやや増加している。



9. 地域でのスポーツ活動について

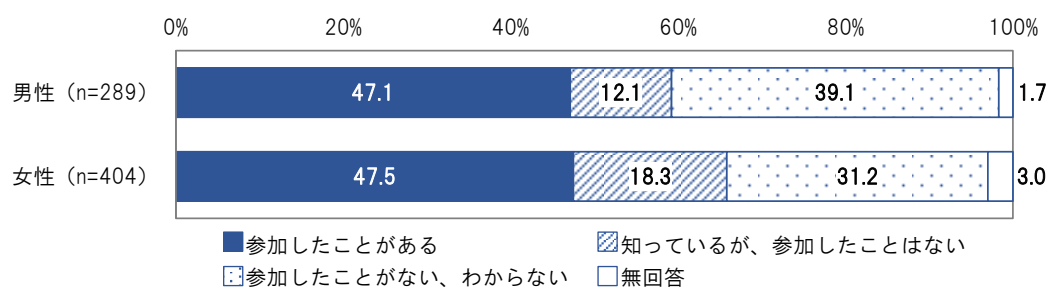
(1) 市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会への参加状況

- ・運動・スポーツ大会への参加状況については、「参加したことがある」が47.3%と半数近くを占めているものの、「知っているが、参加したことはない」(15.6%)と「参加したことがない、わからない」(34.4%)を合わせた『参加したことはない』が約半数を占めている。



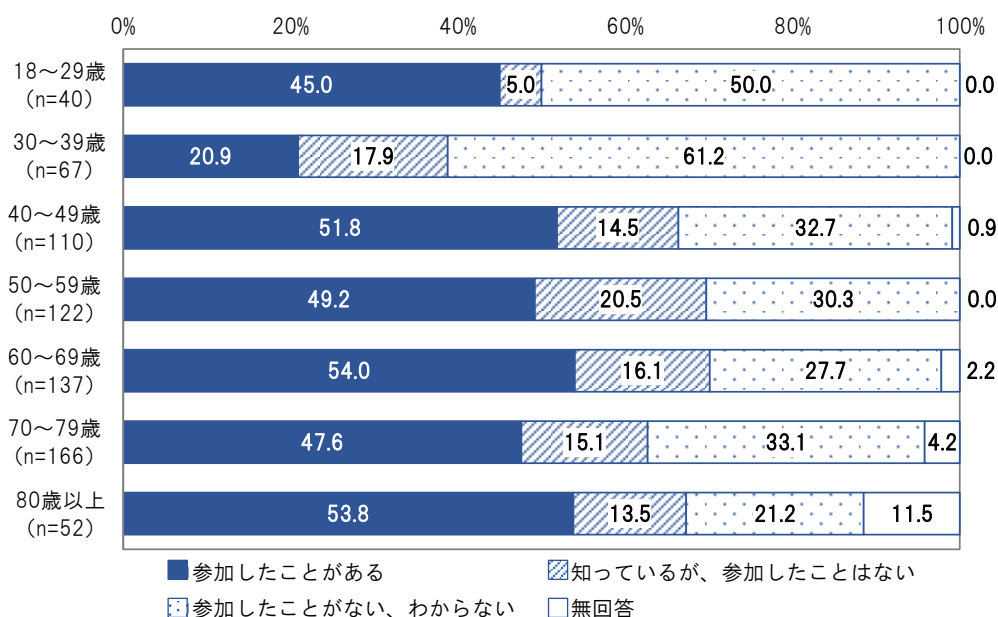
《性別》

- ・性別にみると、「参加したことがある」は男性・女性ともに半数近くとなっており、大きな差はみられない。



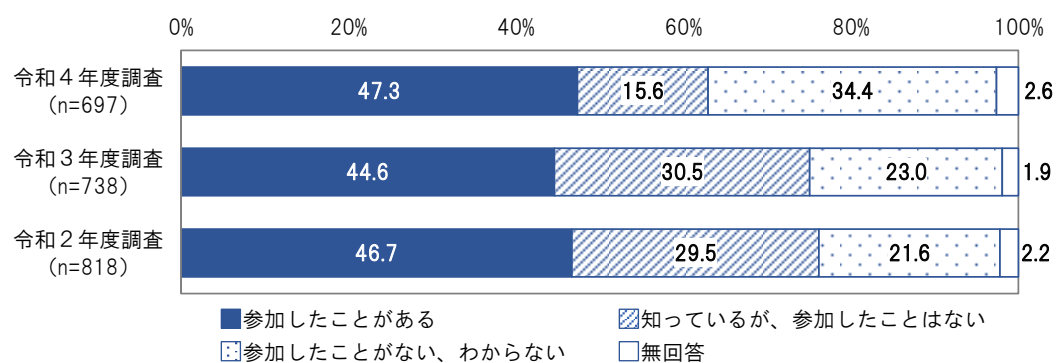
《年代別》

- ・年代別にみると、「参加したことがある」が40歳以上では半数程度を占めているのに対し、30～39歳では約2割(20.9%)と低くなっている。
- ・「参加したことがない、わからない」が18～39歳で半数を超え、その他の年代に比べて高くなっている。



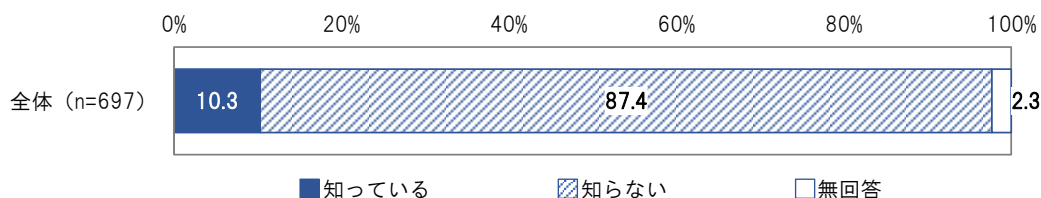
《経年比較》

- 令和2年度以降の経年比較をみると、「参加したことがある」が令和3年度調査（44.6%）から2.7ポイント増加している。
- 一方で、「参加したことがない、わからない」が10ポイント以上増加している。（令和2・3年度調査では「知らない」の選択肢）



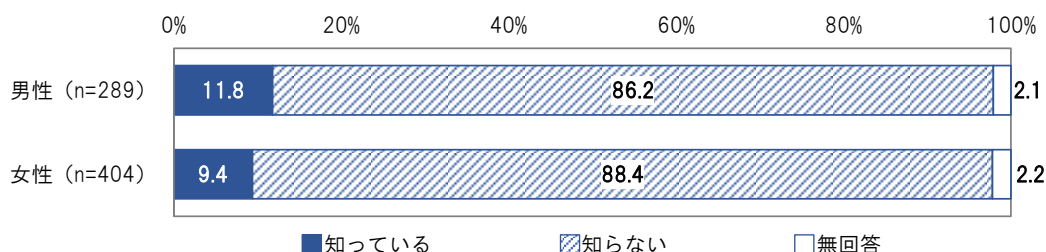
(2) 総合型地域スポーツクラブの認知度

- 総合型地域スポーツクラブの認知度については、「知らない」が87.4%と大半を占めており、「知っている」は約1割（10.3%）となっている。



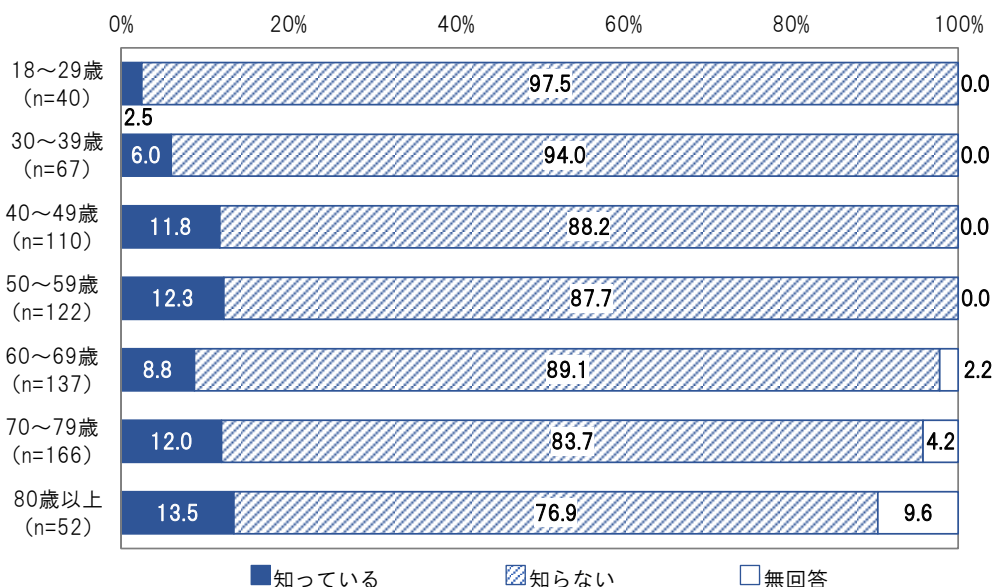
《性別》

- 性別にみると、「知っている」が男性では11.8%と、女性（9.4%）に比べてやや高くなっているものの、大きな差はみられない。



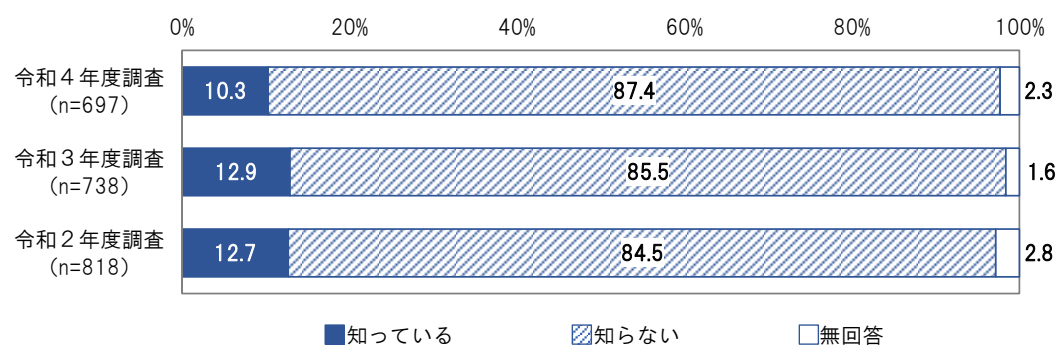
《年代別》

- 年代別にみると、「知っている」が40～59歳・70歳以上では1割以上となっているのに対し、18～39歳・60～69歳では1割未満となっている。特に18～29歳ではわずか2.5%となっている。



《経年比較》

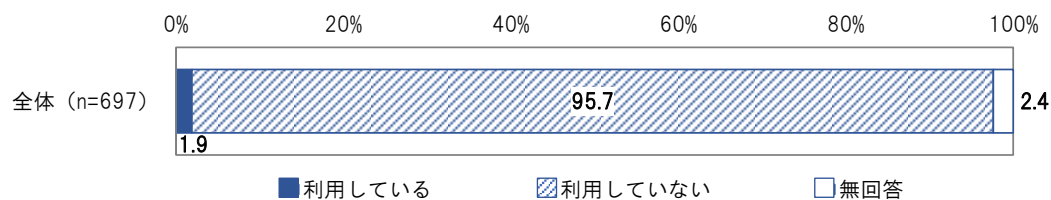
- 令和2年度以降の経年比較をみると、「知っている」がやや減少している。



10. BIWA-TEKUアプリについて

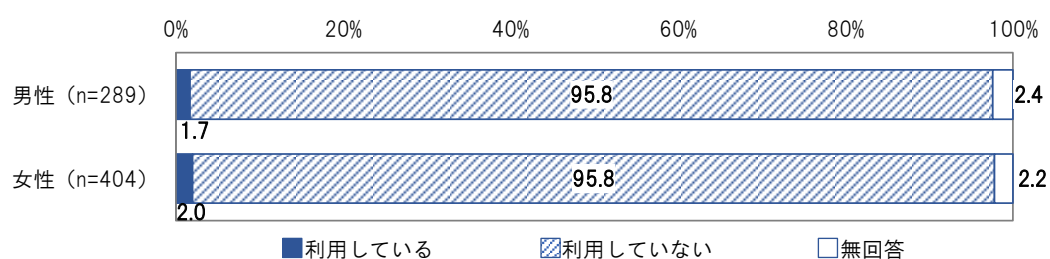
(1) BIWA-TEKUアプリの利用状況

- BIWA-TEKUアプリの利用状況については、「利用していない」が95.7%と大半を占めており、「利用している」は1.9%となっている。



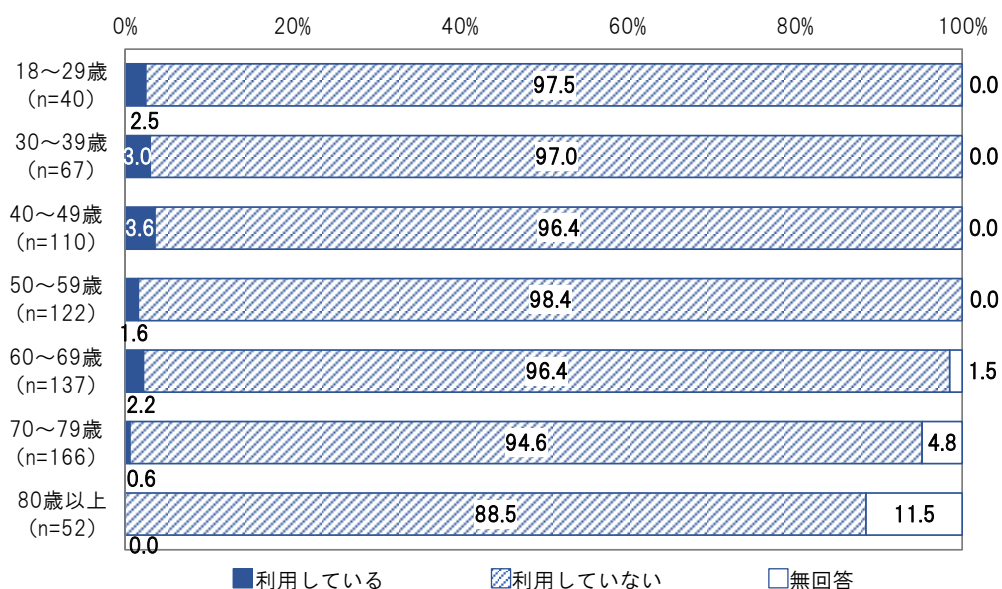
《性別》

- 性別では、大きな差はみられない。



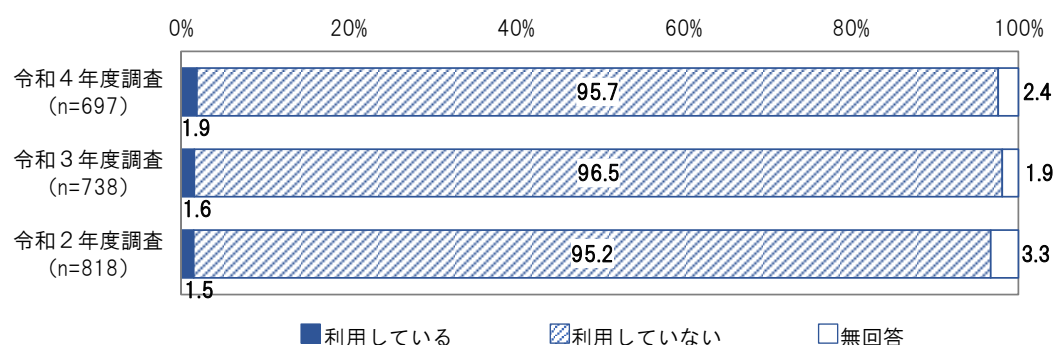
《年代別》

- 年代別にみると、30～49歳で「利用している」がやや高くなっているものの、大きな差はみられない。



《経年比較》

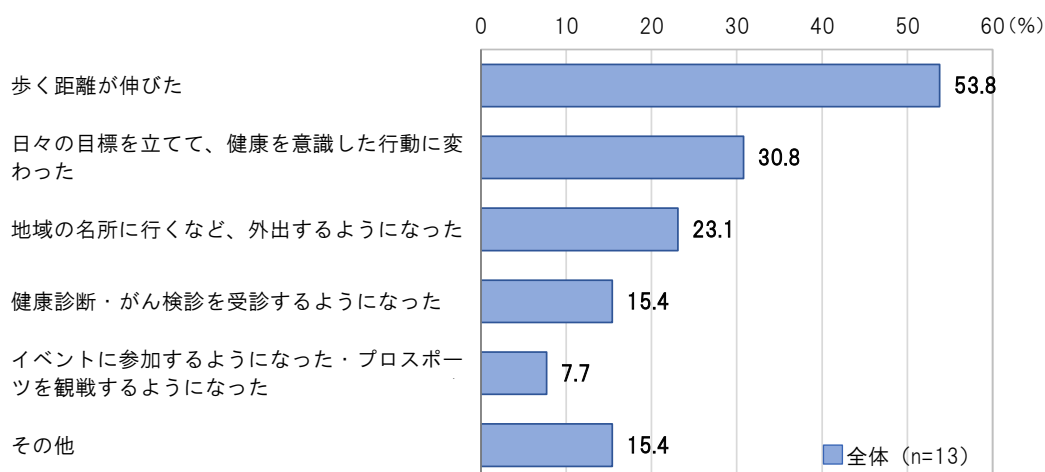
- 令和2年度以降の経年比較をみると、「利用している」が微増傾向となっているものの、大きな差はみられない。



(2) B I W A - T E K Uアプリの利用効果

※(1)で「利用している」と回答した方のみ

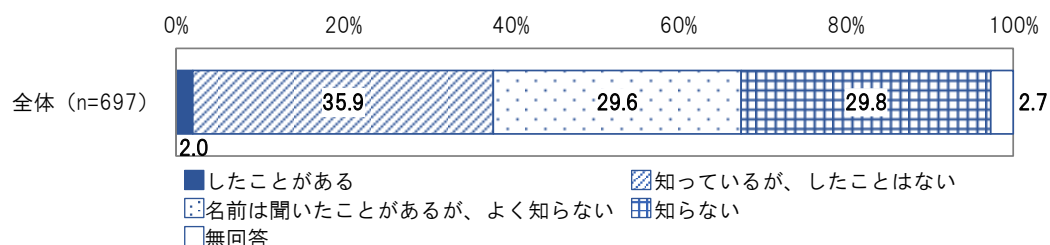
- B I W A - T E K Uアプリを利用している人の効果については、「歩く距離が伸びた」が53.8%と最も高く、次いで「日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった」(30.8%)、「地域の名所に行くなど、外出するようになった」(23.1%)の順となっている。



11. eスポーツについて

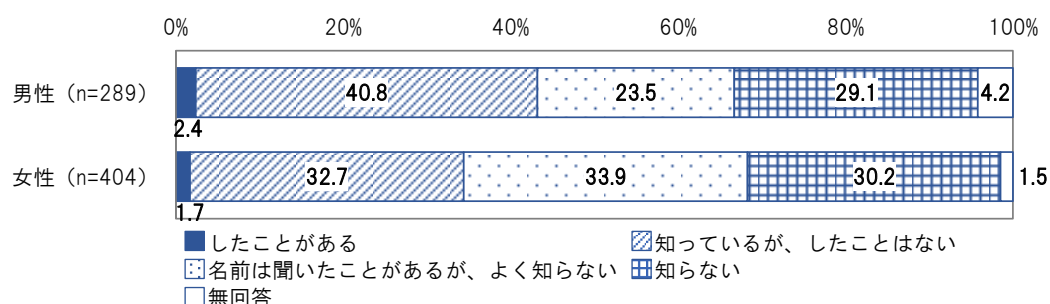
(1) eスポーツの認知度

- eスポーツの認知度については、「知っているが、したことはない」が35.9%と3割を超えて最も高く、「したことがある」(2.0%)と合わせると、認知度は4割程度となっている。
- 「知らない」が29.8%と約3割を占めている。



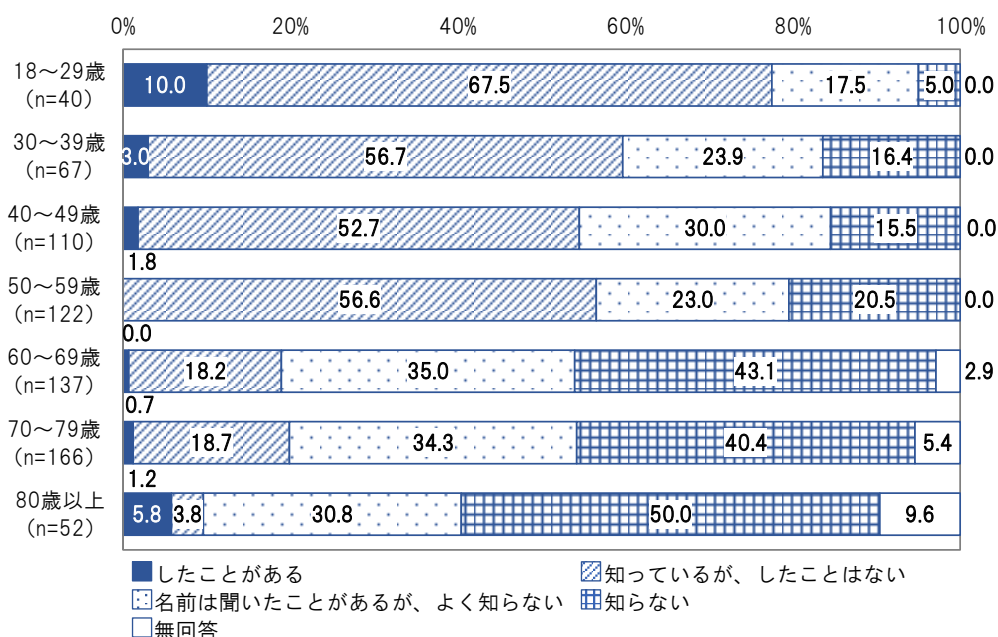
《性別》

- 性別にみると、「知っているが、したことはない」が男性では40.8%と約4割を占めており、「したことがある」(2.4%)と合わせると、認知度は4割を超えており、女性の認知度(34.4%)を大きく上回っている。



《年代別》

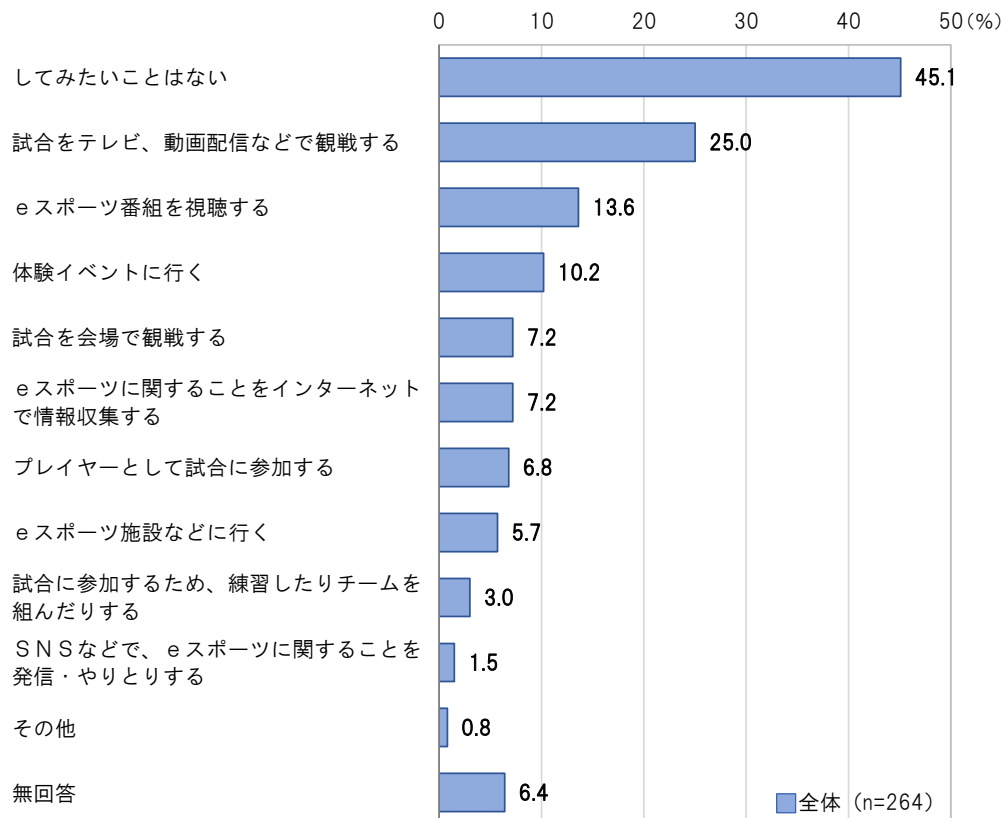
- 年代別にみると、「知っているが、したことはない」が18～29歳で67.5%と7割近くを占めており、「したことがある」(10.0%)と合わせると、認知度は8割近くとなっており、その他の年代に比べて高くなっている。
- 概ね年代が下がるにつれて認知度が高くなる傾向がみられる。



(2) eスポーツに関してしてみたいこと

※(1)で「したことがある」または「知っているが、したことはない」と回答した方のみ

- eスポーツに関してしてみたいことについては、「してみたいことはない」が45.1%と4割を超えて最も高くなっている。
- 具体的にしてみたいことでは、「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が25.0%と2割を超えて高く、次いで「eスポーツ番組を視聴する」(13.6%)、「体験イベントに行く」(10.2%)の順となっている。



《性別／年代別》※年代別の80歳以上は母数が少ないため参考値

- ・性別にみると、男性では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」、女性では「体験イベントに行く」などで、それぞれ高くなっている。
- ・年代別にみると、ほとんどの年代で「してみたいことはない」が最も高くなっているのに対し、18～29歳では「試合をテレビ、動画配信などで観戦する」が最も高くなっている。

(%)

		回答者数(人)	してみたいことはない	試合をテレビ、動画配信などで観戦する	eスポーツ番組を視聴する	体験イベントに行く	試合を会場で観戦する	eスポーツに関する情報をインターネットで収集する
性別	男性	125	40.0	30.4	12.8	8.0	4.8	7.2
	女性	139	49.6	20.1	14.4	12.2	9.4	7.2
年代	18～29歳	31	35.5	38.7	12.9	19.4	12.9	3.2
	30～39歳	40	40.0	17.5	15.0	12.5	15.0	10.0
	40～49歳	60	40.0	31.7	15.0	15.0	8.3	10.0
	50～59歳	69	55.1	15.9	14.5	7.2	4.3	5.8
	60～69歳	26	46.2	19.2	15.4	7.7	3.8	11.5
	70～79歳	33	51.5	30.3	6.1	-	-	3.0
	80歳以上	5	20.0	40.0	20.0	-	-	-

	(つづき)	回答者数(人)	プレイヤーとして試合に参加する	eスポーツ施設などに行く	試合に参加するため、練習したりチームを組んだりする	SNSなどで、eスポーツに関する情報を発信・やりとりする	その他	無回答
性別	男性	125	8.8	7.2	2.4	0.8	0.8	6.4
	女性	139	5.0	4.3	3.6	2.2	0.7	6.5
年代	18～29歳	31	3.2	3.2	3.2	3.2	-	-
	30～39歳	40	15.0	15.0	5.0	2.5	-	10.0
	40～49歳	60	10.0	5.0	5.0	3.3	1.7	5.0
	50～59歳	69	4.3	-	2.9	-	-	4.3
	60～69歳	26	3.8	7.7	-	-	-	7.7
	70～79歳	33	-	3.0	-	-	3.0	12.1
	80歳以上	5	20.0	40.0	-	-	-	20.0

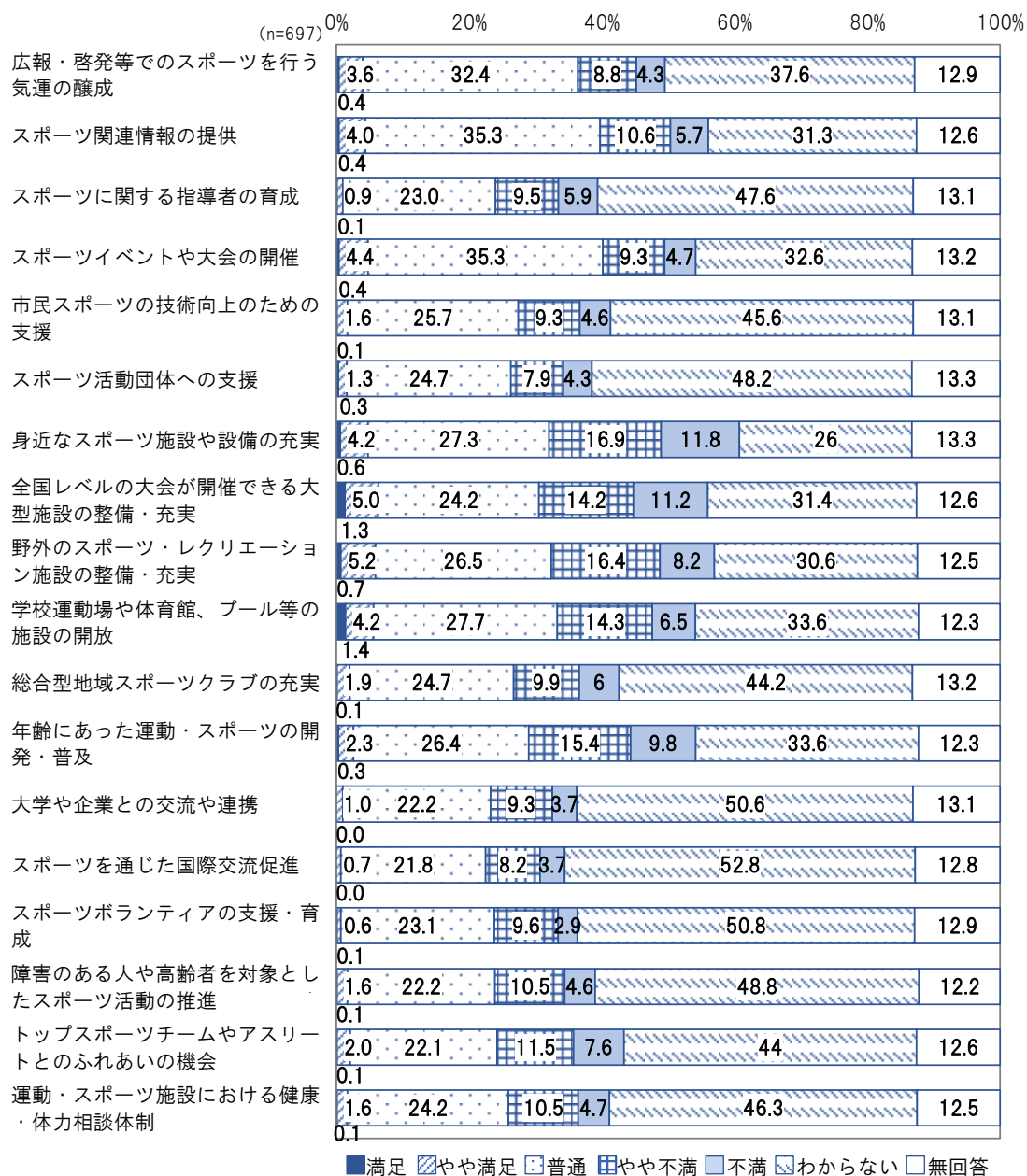
※1番目に割合の高い回答を「太字+濃い網掛け」とし、2番目に割合の高い回答を「薄い網掛け」としている。

※性別・年代ともに不明があるため、それぞれの回答者数の合計数は全体の回答数と一致しない。

12. 大津市のスポーツ施策について

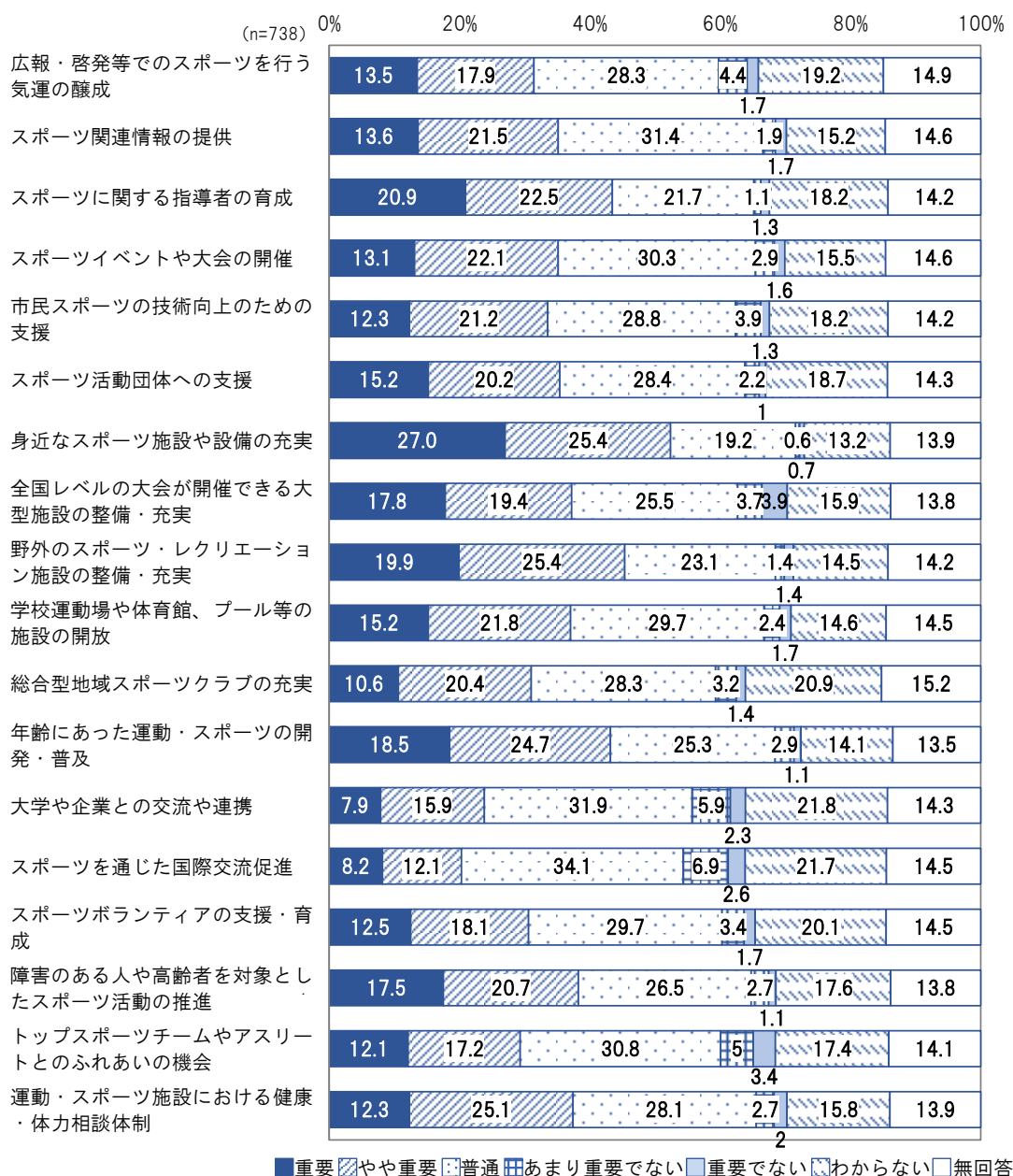
(1) 大津市の運動・スポーツの取組の満足度

- ・大津市の運動・スポーツの取組の満足度については、『満足』（「満足」＋「やや満足」）では、“全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実”が6.7%と最も高くなっているものの、すべての項目で1割未満となっている。
- ・『不満』（「やや不満」＋「不満」）をみると、“身近なスポーツ施設や設備の充実”で28.7%と3割近くを占めて最も高く、次いで“全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実”（25.4%）、“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”（25.2%）、“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（24.6%）の順となっており、施設に不満を感じている人が多い結果となっている。



(2) 大津市の運動・スポーツの取組の重要度

- ・大津市の運動・スポーツの取組の重要度については、『重要』（「重要」＋「やや重要」）では、“身近なスポーツ施設や設備の充実”が52.4%と半数を超えて最も高く、次いで“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”（45.3%）、“スポーツに関する指導者の育成”（43.4%）、“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”（43.2%）の順となっている。
- ・満足度と比較すると、“身近なスポーツ施設や設備の充実”や“野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実”、“年齢にあった運動・スポーツの開発・普及”では重要度が高いのに対し、満足度が低い項目となっている。



(3) 重要度と満足度のポートフォリオ分析

「ポートフォリオ分析」とは、顧客満足度調査等で用いられる分析手法の一つ。

本調査では、大津市が実施する大津市の運動・スポーツの取組について、「満足度」と「重要度」を、それぞれ点数化して2次元グラフに配置することにより、優先的に改善が求められる取組を検討するための一つの基礎資料とする。

分析にあたり、「満足度」と「重要度」については、回答を点数化して平均値を算出した。

それぞれ点数付けについては、下記の通り。

【満足度】

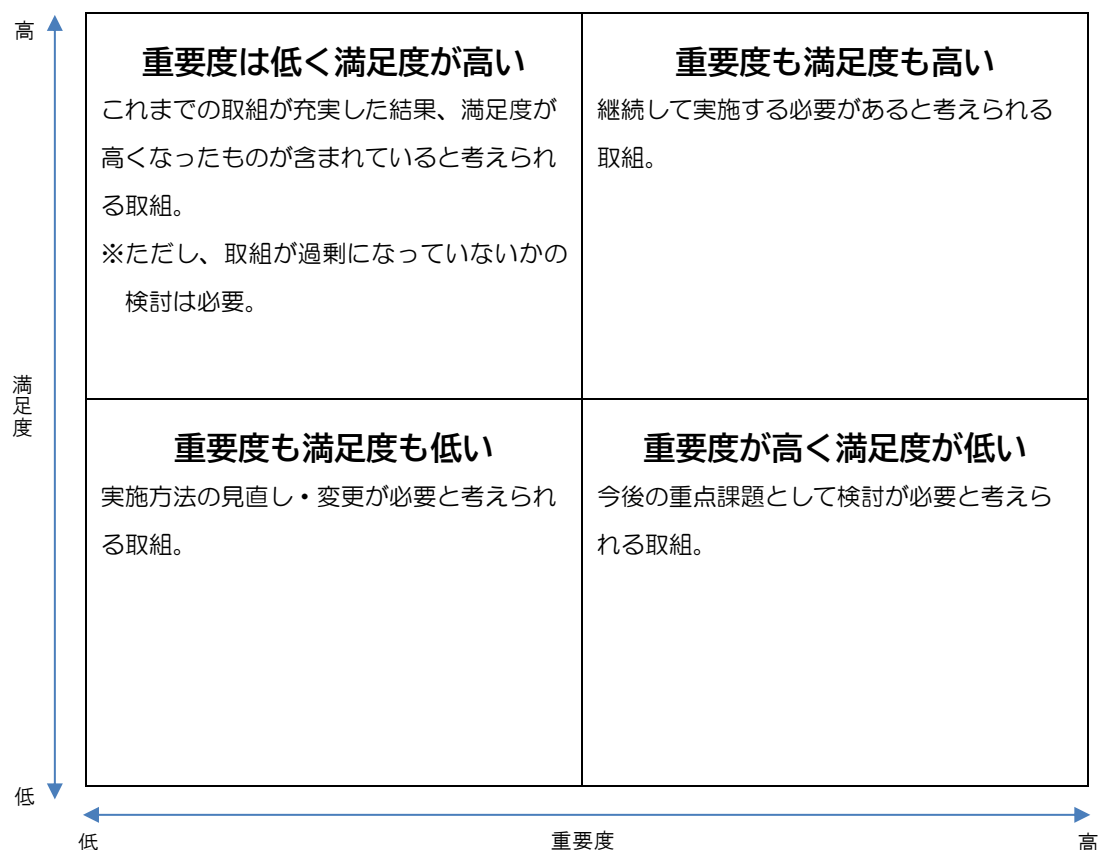
「満足」を5点、「やや満足」を4点、「普通」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点

【重要度】

「重要」を5点、「まあ重要」を4点、「普通」を3点、「あまり重要でない」を2点、

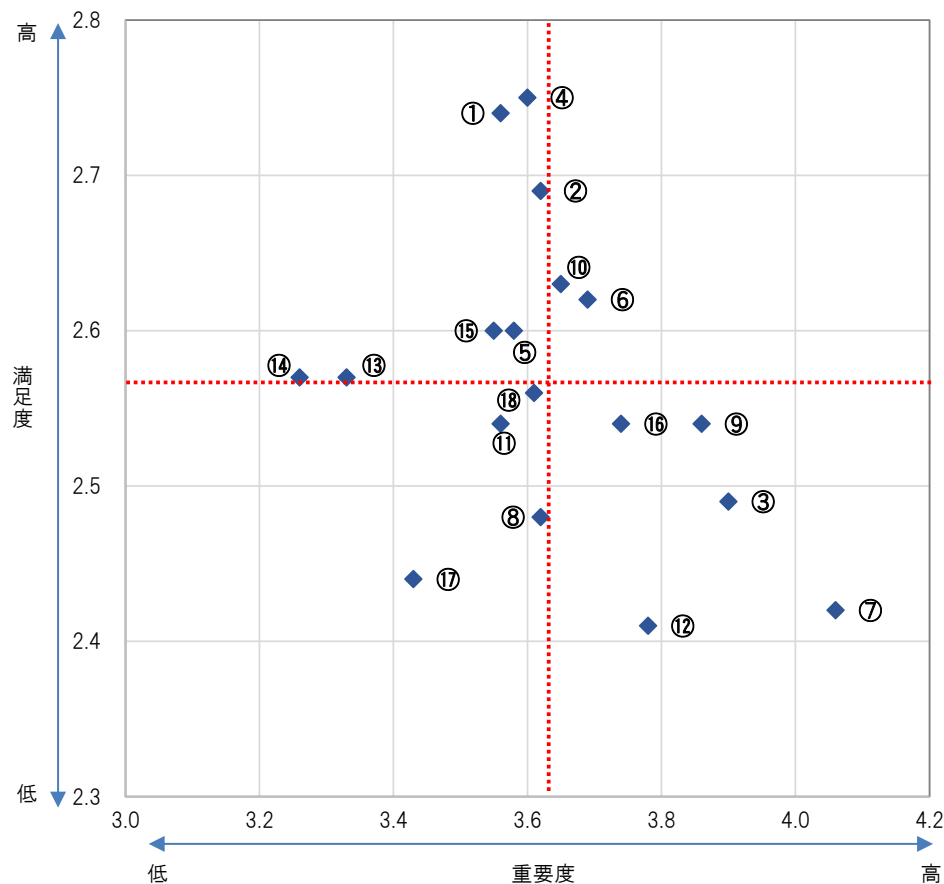
「重要でない」を1点

4象限マップのエリアはそれぞれ、下記のように定義づけられる。※以降の調査項目も同様。



《全体》

- ・「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低い
ため、今後の課題として検討が必要であると考えられる。特に、『施設の整備・充実』は重点項目
となっていると考えられる。

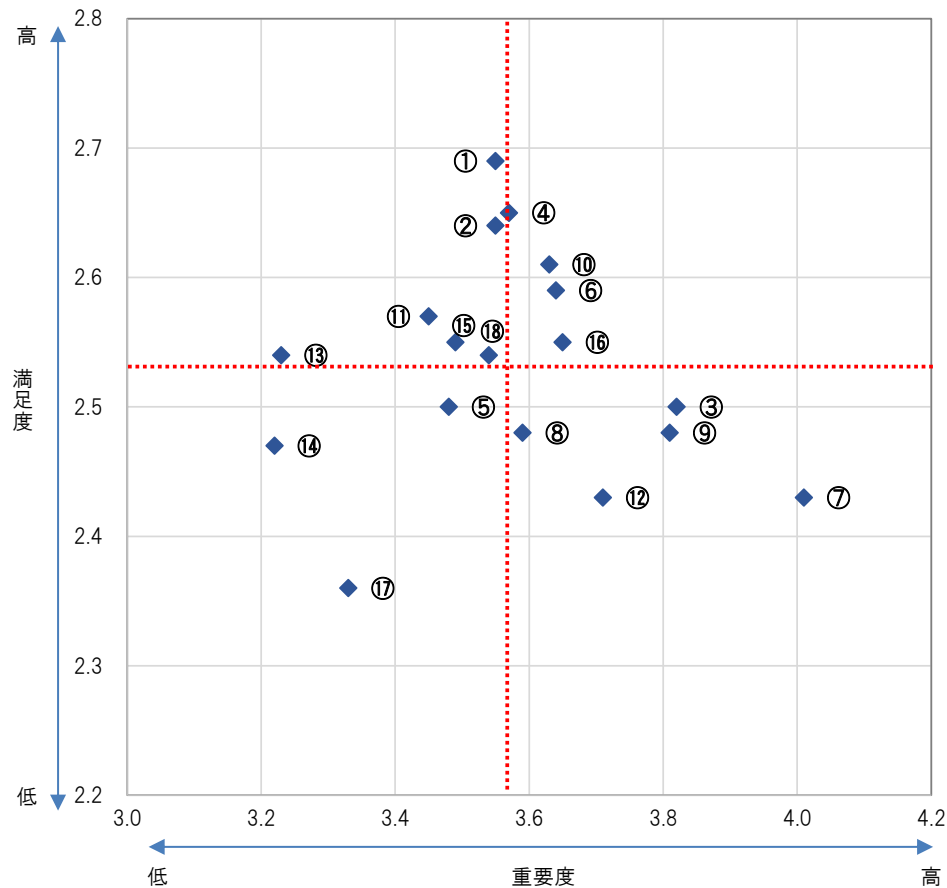


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.56	2.74
②スポーツ関連情報の提供	3.62	2.69
③スポーツに関する指導者の育成	3.90	2.49
④スポーツイベントや大会の開催	3.60	2.75
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.58	2.60
⑥スポーツ活動団体への支援	3.69	2.62
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.06	2.42
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.62	2.48
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.86	2.54
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.65	2.63
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.56	2.54
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.78	2.41
⑬大学や企業との交流や連携	3.33	2.57
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.26	2.57
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.55	2.60
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.74	2.54
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.43	2.44
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.61	2.56

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《性別：男性》

- 性別にみると、男性では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

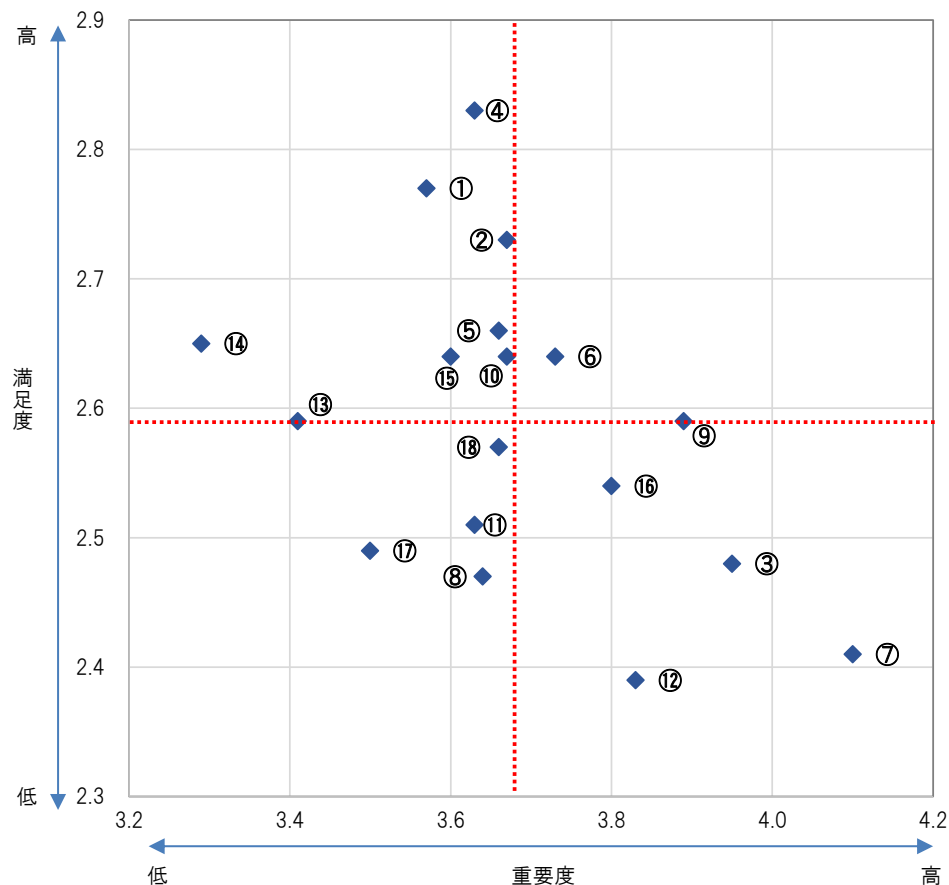


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.55	2.69
②スポーツ関連情報の提供	3.55	2.64
③スポーツに関する指導者の育成	3.82	2.50
④スポーツイベントや大会の開催	3.57	2.65
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.48	2.50
⑥スポーツ活動団体への支援	3.64	2.59
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.01	2.43
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.59	2.48
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.81	2.48
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.63	2.61
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.45	2.57
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.71	2.43
⑬大学や企業との交流や連携	3.23	2.54
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.22	2.47
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.49	2.55
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.65	2.55
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.33	2.36
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.54	2.54

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《性別：女性》

- 性別にみると、女性では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。
- 男性と比較すると、満足度では半数以上の項目で女性の方が高くなっている。また、③・⑦・⑫はともに重点項目となっている。

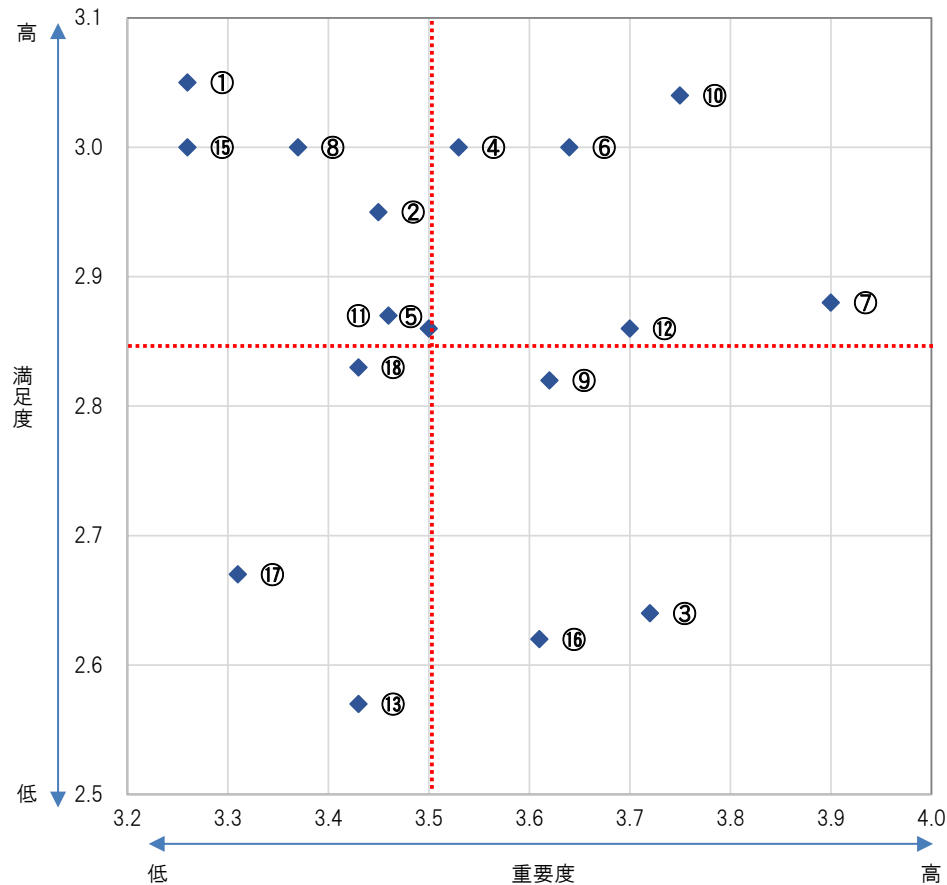


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.57	2.77
②スポーツ関連情報の提供	3.67	2.73
③スポーツに関する指導者の育成	3.95	2.48
④スポーツイベントや大会の開催	3.63	2.83
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.66	2.66
⑥スポーツ活動団体への支援	3.73	2.64
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.10	2.41
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.64	2.47
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.89	2.59
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.67	2.64
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.63	2.51
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.83	2.39
⑬大学や企業との交流や連携	3.41	2.59
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.29	2.65
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.60	2.64
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.80	2.54
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.50	2.49
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.66	2.57

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：18～29 歳》

- 年代別にみると、18～29 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑬障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

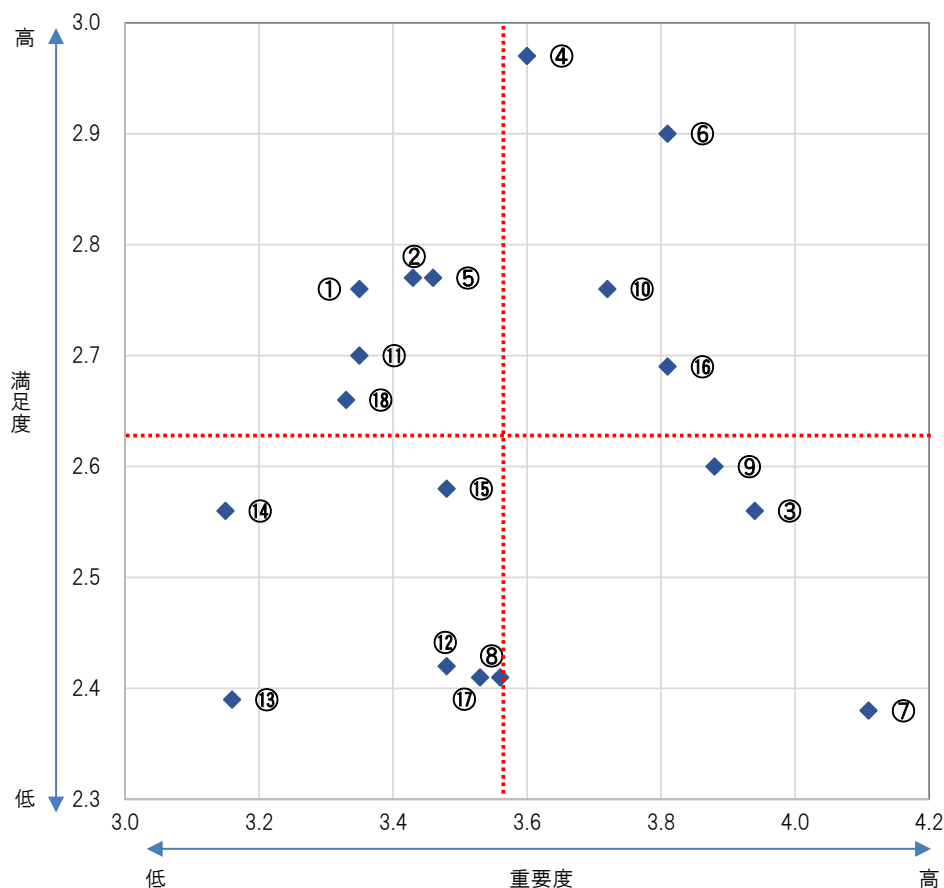


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.26	3.05
②スポーツ関連情報の提供	3.45	2.95
③スポーツに関する指導者の育成	3.72	2.64
④スポーツイベントや大会の開催	3.53	3.00
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.50	2.86
⑥スポーツ活動団体への支援	3.64	3.00
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.90	2.88
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.37	3.00
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.62	2.82
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.75	3.04
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.46	2.87
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.70	2.86
⑬大学や企業との交流や連携	3.43	2.57
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.08	2.60
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.26	3.00
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.61	2.62
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.31	2.67
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.43	2.83

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：30～39 歳》

- 年代別にみると、30～39 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

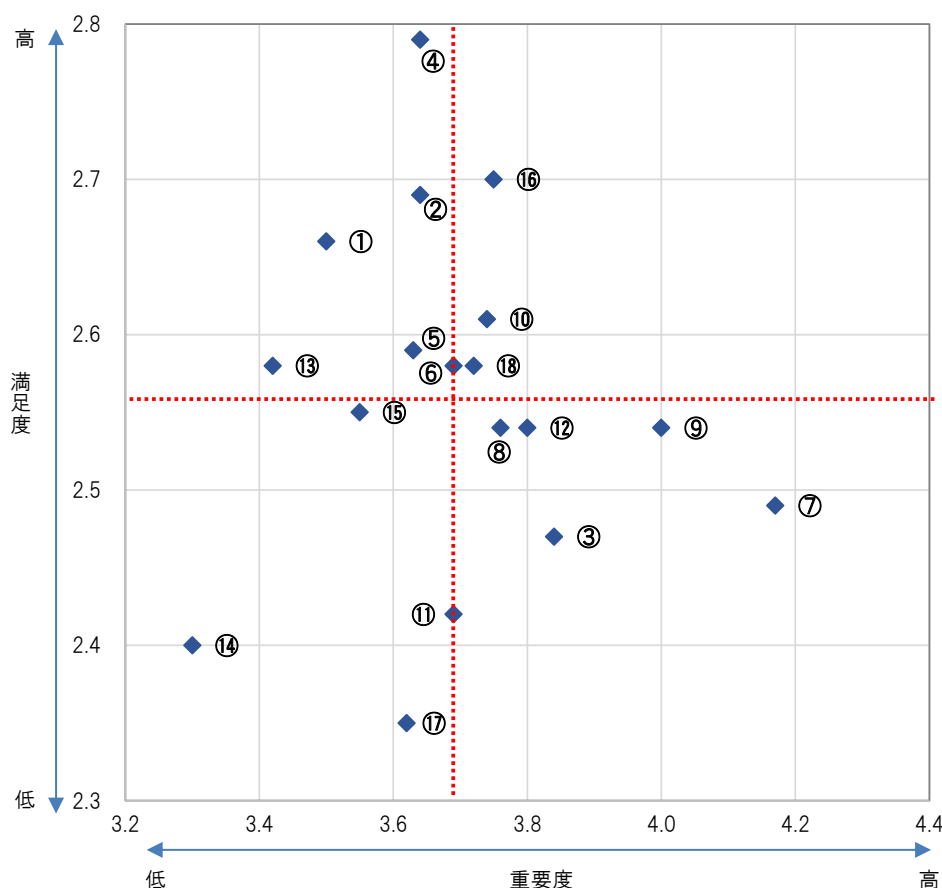


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.35	2.76
②スポーツ関連情報の提供	3.43	2.77
③スポーツに関する指導者の育成	3.94	2.56
④スポーツイベントや大会の開催	3.60	2.97
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.46	2.77
⑥スポーツ活動団体への支援	3.81	2.90
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.11	2.38
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.56	2.41
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.88	2.60
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.72	2.76
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.35	2.70
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.48	2.42
⑬大学や企業との交流や連携	3.16	2.39
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.15	2.56
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.48	2.58
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.81	2.69
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.53	2.41
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.33	2.66

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：40～49 歳》

- 年代別にみると、40～49 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

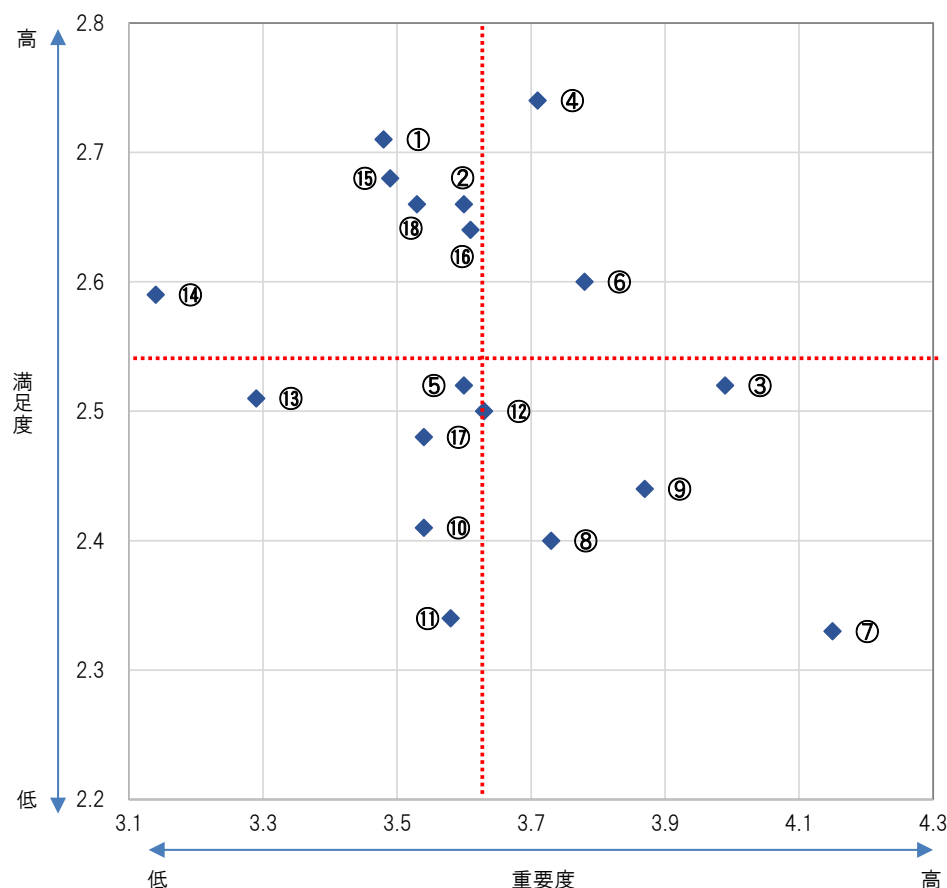


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.50	2.66
②スポーツ関連情報の提供	3.64	2.69
③スポーツに関する指導者の育成	3.84	2.47
④スポーツイベントや大会の開催	3.64	2.79
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.63	2.59
⑥スポーツ活動団体への支援	3.69	2.58
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.17	2.49
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.76	2.54
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	4.00	2.54
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.74	2.61
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.69	2.42
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.80	2.54
⑬大学や企業との交流や連携	3.42	2.58
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.30	2.40
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.55	2.55
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.75	2.70
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.62	2.35
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.72	2.58

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：50～59 歳》

- 年代別にみると、50～59 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

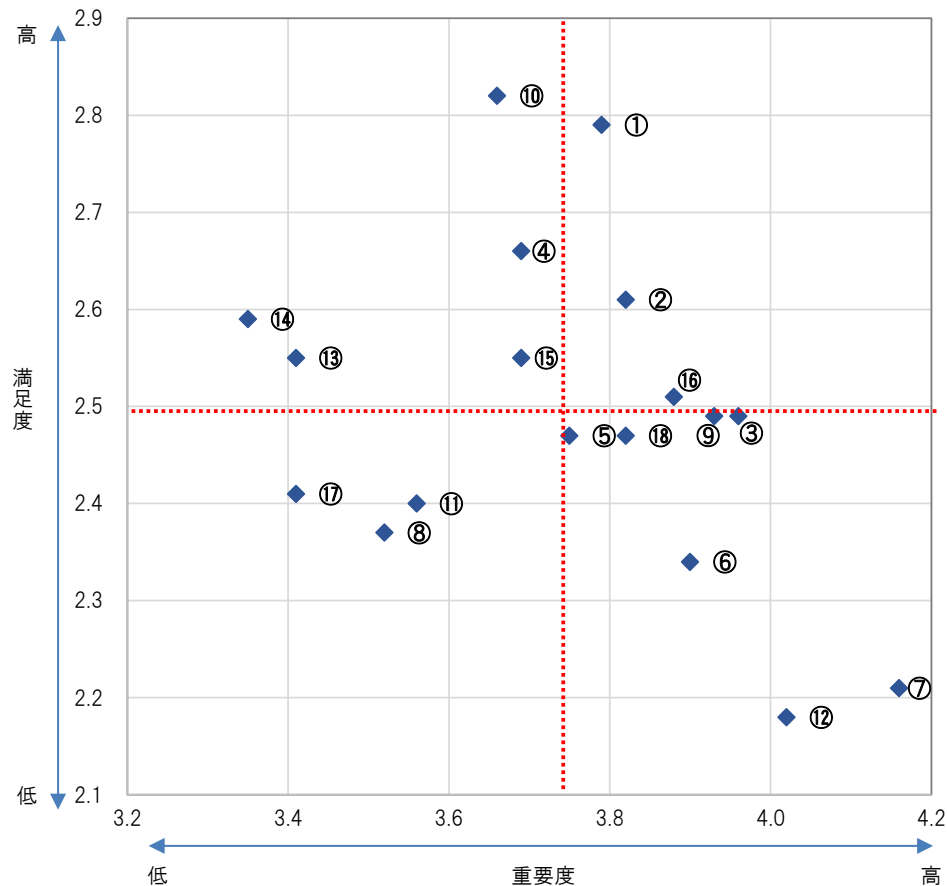


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.48	2.71
②スポーツ関連情報の提供	3.60	2.66
③スポーツに関する指導者の育成	3.99	2.52
④スポーツイベントや大会の開催	3.71	2.74
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.60	2.52
⑥スポーツ活動団体への支援	3.78	2.60
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.15	2.33
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.73	2.40
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.87	2.44
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.54	2.41
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.58	2.34
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.63	2.50
⑬大学や企業との交流や連携	3.29	2.51
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.14	2.59
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.49	2.68
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.61	2.64
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.54	2.48
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.53	2.66

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：60～69 歳》

- 年代別にみると、60～69 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑤市民スポーツの技術向上のための支援」、「⑥スポーツ活動団体への支援」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑮運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

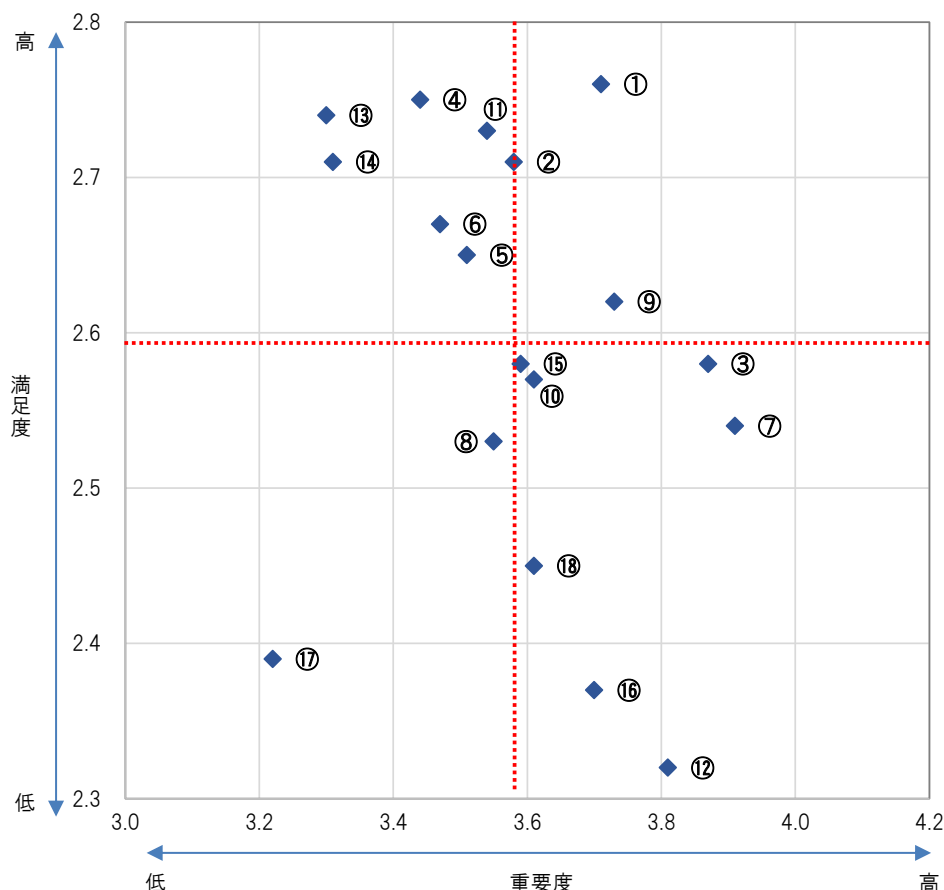


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.79	2.79
②スポーツ関連情報の提供	3.82	2.61
③スポーツに関する指導者の育成	3.96	2.49
④スポーツイベントや大会の開催	3.69	2.66
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.75	2.47
⑥スポーツ活動団体への支援	3.90	2.34
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	4.16	2.21
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.52	2.37
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.93	2.49
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.66	2.82
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.56	2.40
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	4.02	2.18
⑬大学や企業との交流や連携	3.41	2.55
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.35	2.59
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.69	2.55
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.88	2.51
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.41	2.41
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.82	2.47

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：70～79 歳》

- 年代別にみると、70～79 歳では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑮スポーツボランティアの支援・育成」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」、「⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。

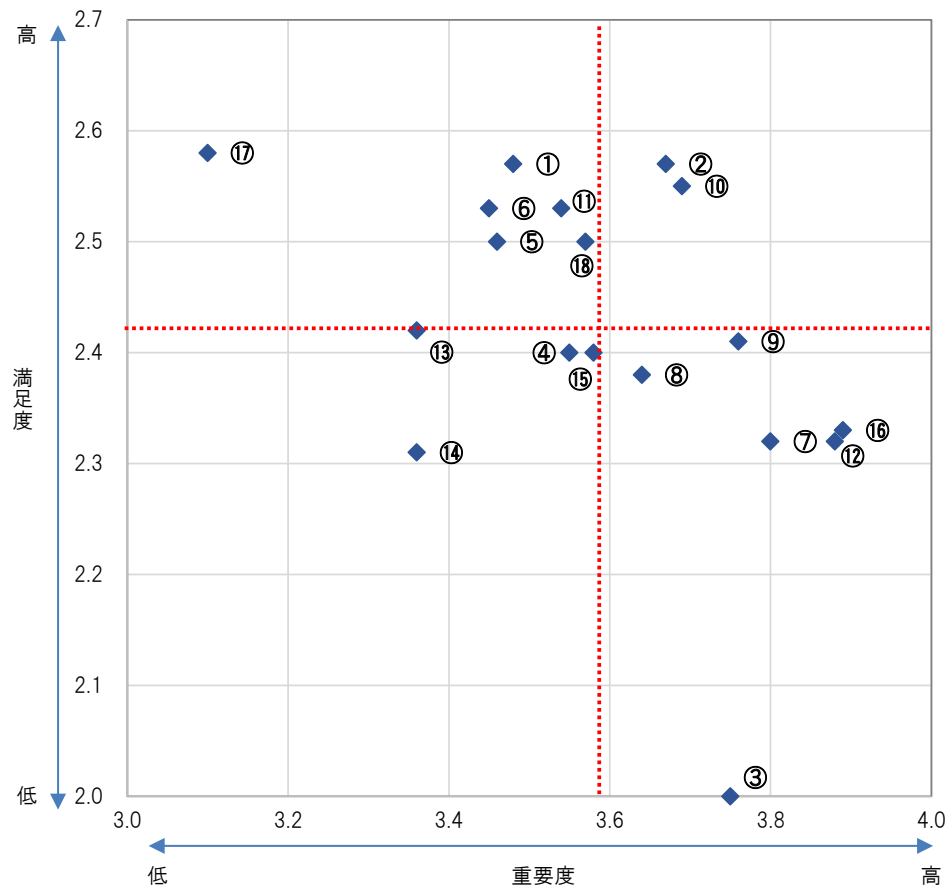


	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.71	2.76
②スポーツ関連情報の提供	3.58	2.71
③スポーツに関する指導者の育成	3.87	2.58
④スポーツイベントや大会の開催	3.44	2.75
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.51	2.65
⑥スポーツ活動団体への支援	3.47	2.67
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.91	2.54
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.55	2.53
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.73	2.62
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.61	2.57
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.54	2.73
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.81	2.32
⑬大学や企業との交流や連携	3.30	2.74
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.31	2.71
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.59	2.58
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.70	2.37
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.22	2.39
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.61	2.45

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

《年代：80 歳以上》

- 年代別にみると、80 歳以上では「③スポーツに関する指導者の育成」、「⑦身近なスポーツ施設や設備の充実」、「⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実」、「⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」、「⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及」、「⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進」が、重要度が高い一方で満足度が低くなっている。



	重要度	満足度
①広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	3.48	2.57
②スポーツ関連情報の提供	3.67	2.57
③スポーツに関する指導者の育成	3.75	2.00
④スポーツイベントや大会の開催	3.55	2.40
⑤市民スポーツの技術向上のための支援	3.46	2.50
⑥スポーツ活動団体への支援	3.45	2.53
⑦身近なスポーツ施設や設備の充実	3.80	2.32
⑧全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	3.64	2.38
⑨野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	3.76	2.41
⑩学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	3.69	2.55
⑪総合型地域スポーツクラブの充実	3.54	2.53
⑫年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	3.88	2.32
⑬大学や企業との交流や連携	3.36	2.42
⑭スポーツを通じた国際交流促進	3.36	2.31
⑮スポーツボランティアの支援・育成	3.58	2.40
⑯障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	3.89	2.33
⑰トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	3.10	2.58
⑱運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	3.57	2.50

※グラフの赤線は「重要度」「満足度」の各平均値を示す。表は、「重要度」「満足度」の各平均値と比較して、重要度が高く満足度が低い（今後の重点課題として検討が必要と考えられる）取組について「薄い網掛け」としている。

Ⅲ 自由意見

市民の運動・スポーツ活動を活発化させるために必要なことについての意見や提案については、187人（記入率：26.8%）より、227件の意見があった。

主な内容別での意見件数は以下の通りとなっており、情報提供を含む広報・啓発の充実に関する要望が多い結果となっている。

意見内容	意見件数
施設の充実に関する意見・要望	35
広報・啓発、情報提供に関する意見・要望	34
イベントに関する意見・要望	23
施設の利用や予約、利用料金に関する意見・要望	23
教室・クラブに関する意見・要望	13
公園に関する意見・要望	12
運動・スポーツ参加者へのインセンティブの付与に関する意見・要望	9
アンケートに関する意見・要望	8
施設の場所（アクセス性の向上等）に関する意見・要望	7
特定の競技や施設に関する意見・要望	7
子どものスポーツの推進に関する意見・要望	7
指導者の育成等に関する意見・要望	7
地域のスポーツ関連団体に関する意見・要望	6
企業・事業所等への働きかけに関する意見・要望	5
新型コロナウイルス感染症への対策に関する意見・要望	5
行政に関する意見・要望	5
経済的負担の軽減に関する意見・要望	4
プロスポーツ等との連携に関する意見・要望	4
その他	12

詳細な意見内容は、次ページ以降に年代別に掲載。

《18～29 歳：6 件》

意見	性別	年代
対地域戦での賞品、賞金有りのスポーツ大会・イベント。	男性	18～19歳
球技ができる公園を増やしてほしい。サッカーゴールやバスケットゴールがあるとさらに良い。	男性	20～29歳
大会やイベントがある時には、SNSなどで情報を発信していただくと参加しやすいかと思います。ピラ配りや新聞での情報発信も良いかと思います。キャラクターを使ってイベントを盛り上げると良いかと思います。	男性	20～29歳
公園内でのボール遊びが禁止されているところが増えているので、スポーツ活動を活発化させるために、球技専用の公園やグラウンドを設けることが必要だと思います。	女性	20～29歳
地域のスポーツ活動に参加したいと思っても、気軽に参加できる場が少ない（特に子どものいない世帯や、転入してきた世帯など）。地域のコミセンが主催するスポーツイベントや地域で活動するスポーツのクラブやチームに、活動の輪を広げる行事やイベントに対し補助を出すなどの助成を行えば、より広い層の人が参加できる場が増えるのでは？社会人となるとスポーツの受け皿は基本的に地域でしかないので、新しい世代にはば広く参加してもらう施策を行うことが活発化につながると思う。	女性	20～29歳
市民が気軽に運動できる公園の数が近年減少傾向にあり、あってもボール遊びやスケートボードの利用が禁止されている場所が多い。そのせいか、子どもたちが公園でゲーム機で遊んでいるのをよく見かける。本格的に運動しようと思うと運動施設を借りなければならず、金も手間もかかる。気軽に運動できる場所が充実すれば、運動やスポーツ活動が活発化するのではないかと思う。	女性	20～29歳

《30～39 歳：21 件》

意見	性別	年代
市民プールの料金が高くなったので行く回数が減った。滋賀はマリンスポーツやスキーなどのアウトドアな活動ができるので一般的なスポーツよりはそういったアウトドアなスポーツを推進して欲しい。モンベルと組んで色々やってほしい。	男性	30～39歳
活動内容を展開するために利用者が多い駅や商店と協働で広報するスペースも大津市としてバックアップする。	男性	30～39歳
運動、スポーツをできる場を増やす必要がある。	男性	30～39歳
アンケートは紙ではなく、QRコードベースのWEB回答にしてください。答えるのも集計するのも無駄な手間です。	男性	30～39歳
各スポーツのプロチームが滋賀県で活動されていけば活発化しそうな気がします。	男性	30～39歳
S N SやYouTube等を用いた動画配信。プロ野球やJリーグ試合の誘致。大規模なスポーツイベントの開催。	男性	30～39歳
地域の会社などによびかけて、休日のイベントなどを知らせてもらう。既存の公園の草が生え放題のところなどは、ちゃんと整備してほしい。大きい施設や新しいところばかりではなく、地域の公園等も点検や草むしりなどやってほしい。堅田や真野の住宅地の所にある川が汚すぎるので、ヘドロやゴミをキレイにしてほしい。釣りをする人も増えるのでは？今は臭くて散歩するのも嫌です。有名な宅トレYoutuberを呼んでイベント。	女性	30～39歳
BIWA-TEKUについては、一回入れたのですが、全然使えないアプリだったのですぐ消しました。もっとつかえるものにされたいんじゃないでしょうか。	女性	30～39歳
8月に大津市に引っ越してきたので、地域のスポーツ活動についてあまり知らない状態です。リモートワークのためほとんど身体を動かすことがないので、自宅の近くで機会があれば参加してみたいなと思います。あと子どもも一緒に参加できるイベント、活動をどんどん開催してくれるとうれしいです。情報はどこかでまとめてみられるWEBサイトなどあれば助かります。	女性	30～39歳
施設の申し込み手続きを周知させる。	女性	30～39歳

意見	性別	年代
仕事等で他府県に出かけることがあります。滋賀県大津市に比べて、他の県ではその県が持っているスポーツチームの広報活動が盛んで、チームとともに市民が参加できるイベント等が多くあり、感心することがあります。大津市も国スポを見据え、市民参加型でかつレイクスターズ等もっと市民が応援できる、応援したくなるようなPRやイベントをしてほしいです。滋賀でスポーツ選手がもっと育つよう将来強くなりたい、この競技なら滋賀と誇れるような土壌作りをしてほしいと願います。どの競技もばつとせず、強い選手はみんな他府県へ行ってしまうことがとても残念です。ハード面だけでなくソフト面でももっと市が積極的に柔軟にいるんな地域や民間の知恵を借りて行ってほしいです。	女性	30～39歳
運営側に「やらされている感」がないこと。無駄な手順や決まりがないこと。面倒な手続きがないこと。清潔であること。家族で参加でき、楽しめること。小さい子が長時間楽しめるスペースやオムツ台など、清潔な施設が整備されていること。「今風」であること。でもバカな参加者がいないこと。有料でも上記が満たされてほしい。「施設だけに」金をかけて作るのは無駄なのでやめて。黒字にして。税金大事にして。学校等開放良い。新しく作る必要ない。学校のを使えば学校の子らも恩恵がある。キレイにしたら学校の負担も減る。	女性	30～39歳
好きな人は個人で既に運動されていると思うので、運動したことを証明できたりクーポンなど、お得になるようなことがあれば、普段運動しない人も積極的になるかなと思いました。	女性	30～39歳
年少から参加できる活動を作ってほしい。家族で観戦できるブースを作ってほしい。(赤ちゃん連れ等)学校からのお知らせとして、チラシ等で情報がほしい。	女性	30～39歳
コロナ禍での衛生面での配慮はもちろんのこと、スポーツに興味がない方については、参加すると特典が付いてくる、またはお住まいの地域で使える値引きクーポン券が付いてくる等から始めてみると、少しは興味を持っていただけるのではないかと思います。また、他の団体様の視線が気にならない、1団体のみで利用できるスポーツスペースがあると嬉しいです。その際にスポーツ遊具の貸し出しが500円未満で、スタンプカードがあると嬉しいです。スタンプカードが貯まると特典がもらえる等。コロナ禍の今だからこそ、市民の方に運動する機会を与えることは良いことだと思います。健康増進にもつながると思います。大津市市民部スポーツ課様どうぞ、よろしくお願いします。	女性	30～39歳
市民のためにスポーツ活動を活発化させる取組みは大切なことだと思います。ただ、私個人の意見としては、30代で子育て、家事、仕事の中で自分のために使う時間はないのが現状です。すべての年代をターゲットにして取り組むのは難しいですね。子育て等が終わり、時間が取れるようになれば使用させていただきます。	女性	30～39歳
施設の充実。温水プールを増やしてほしい。市民プールも遊び心のあるプール(スライダー、流れる等)がほしい。	女性	30～39歳
大津全体のことはよく分かりませんが、瀬田東市民センター周りは、緑が多く運動場も整備されていて、いつも人が多い印象です。市の運営が分かりませんが、今後も整備を続けていただけると幸いです。いつもありがとうございます。	女性	30～39歳
甲賀市でやっている「夢の学習」に子どもが時々参加しています。スポーツだけでなく色々な活動が気軽にできるので大津市にも同様の活動をしてほしいと常々思っていました。「夢の学習」はボランティアの方々で運営してくださっているようです。平日は仕事のため、休日に活動しているのが良いです。大津市のスポーツは平日が多いように思います。	女性	30～39歳
各スポーツのサークル活動。自治体の回覧板や広報誌などで、市民に呼びかけ、地域・年代・趣味が合う人たちのネットワークを広げ、いろんなサークル発起ができれば気軽にスポーツ運動が始められ、活性化すると思います。40代の夫も機会があれば昔やっていたバスケットで体を動かしたいが、仲間、場所が見つからず何もせずにいます。	女性	30～39歳
施設予約をどうすれば良いかが分からない。簡単な手続き、取りやすさを確保してほしい。	女性	30～39歳

《40～49 歳：35 件》

意見	性別	年代
温水プールが天津市北部にほしいです。温浴施設やジムが併設された施設を作ってほしいです。旧志賀町役場等の活用、環境センターの有効利用等でスポーツ施設を充実させていただきたい。	男性	40～49歳
コロナ社会で人数制限があり、難しい所があるが、少人数で体験イベントを多く開催し口コミで広げていく。学生中心にすると親からの発信もプラスになると思います。	男性	40～49歳
申し込み手続きの簡素化、体協のしほりをなくす。	男性	40～49歳
会社でのクラブ活動や家族（子ども）と一緒に参加しやすい方が良いです。	男性	40～49歳
withコロナでマスクのない生活に。夜間（24時、23時くらいまで）使える設備。ジョギングや散歩を安全にできる施設、温水プール。	男性	40～49歳
子どもたちがもっと外で遊べる環境づくりが大切。子どもの時から外で活動することを習慣付ける。ケガなどのリスクを回避する手段を身に付けることで、活発なスポーツ活動に取り組む人口が増えるのではないと思う。運動能力の低下がスポーツしないにつながってしまう。危険な行為を学ばないまま育つ人が増えているので、大怪我につながるケースが多いように思う。	男性	40～49歳
公園に行くとよくゲートボールを楽しんでいる老人方を見かけます。場所の利用を予約されて使用されているのはよくわかるのですが、子ども達が公園に行き遊ぶスペースが無い場合があります。子どもたちにとって施設の予約はハードルが高く（小学生等では）、また思いついて公園に行くといったことはよくあることだと考えます。良い解決策があると良いのですが。	男性	40～49歳
あまりお金がかからないのが良い。	男性	40～49歳
スポーツ少年団の大会への親の負担が大きすぎる。（審判役など経験者でないと行うことのできないものetc）→助成金等で解決できると思慮します。	男性	40～49歳
子どもが安心して使える公園や遊具を増やしてください。天津市は草津市と比べて使いやすい施設が少ないと思います。	男性	40～49歳
身近なスポーツイベントの充実、地域コミュニティの活性化。	男性	40～49歳
活動やボランティアに参加したらポイント付与があり、貯まったら道具と交換等ができる。	男性	40～49歳
市民プールの使用期間延長や陸上競技場の開放。部活動でスポーツ活動のグループに所属していなくても気軽に施設を利用できるようになると良いと思います。	男性	40～49歳
天津市の駅伝が2月にあると思うのだが、どうやって参加したらいいかわからない。特に地区の代表で走りたいのだが、参加の仕方がわからない。あと、なぎさ公園の湖沿いを走っているのだが、もっときちんとコース化した方が良い。せっかく良い場所なのにもっと積極的に整備すればもっと人が来るはず。	男性	40～49歳
気軽に使えるスポーツ施設。人工芝のサッカー施設。サッカーだけに限らず、人工芝のグラウンドが必要。	男性	40～49歳
無料のジムを天津市民に対して提供してほしい。天津市の住民税は高いのに住民に還元されていないと感じるため。天津市がスポーツに対して何か施策をしているのか全く知らない、わからない。住民に伝わってきていない。	男性	40～49歳
スポーツをしたいが時間、仲間、タイミングなど様々な理由でできない人が多いと思う。定期的にスポーツイベントを企画していただき、参加のきっかけがあると良い。その際に、自分にマッチしたイベントがあるのか、また見つけられるのかは大事だと思いますので、アプリなどを利用できると良いかと思っています。 「親子・1人／性別／年代／スポーツの種類（登山、グランドゴルフ・・・）などを登録しておき、適したイベントがあれば通知してマッチングしてくれるアプリ、ピワテクを拡張してくれても良さそうです。	男性	40～49歳
意識させる、するという作用が必要であると考えていますので、身近に縄跳び等のマイノリティスポーツができる、教えられる教室や指導者の方がおられたら、色々な角度から徐々に活発化につながるのではと思います。管理が大変となりますが、助成があると助かります。	男性	40～49歳
特にないが観戦等コロナに配慮した（マスク、3密）をしっかりとってほしい。ワールドカップの応援のニュースを見るがお酒を飲みながら大声で応援とか見ると不安になります。	男性	40～49歳
夜でも気軽に使えるフットサルコートがほしい。会社のフットサルチームの練習場所がない。ナイター、駐車場有り、もしくは駅前。	男性	40～49歳
子どもと一緒に気軽に参加できる。	男性	40～49歳

意見	性別	年代
予約システムの電子化。	女性	40～49歳
大津市主導で各自治会にスポーツ施設や、これから行われるスポーツ大会等のアナウンスをする。回覧板でアナウンスする。広報を細かく見ていない人もいるかもしれないので大まかなアナウンスや市民から気付くのを待っているのではなく、市の方から大々的にアピールをしていく方法を考えなければいけないのではないだろうか。	女性	40～49歳
育児や介護で忙しい人も利用できるような施設やスポーツ教室が身近にあると良いと思います。私も以前は浜大津明日都での運動教室をよく利用していて定期的に運動ができ、ありがたかったのですが、3年前に終了してしまい、残念でした。育児や介護をしている人にとっては、「スポーツ＝余暇」のイメージがあって自身のスポーツはどうしても後回しになってしまうと思います。スポーツの重要性をもっと広く知らせて、どんな人でもスポーツ・運動に参加できるような仕組みができるよう願っています。	女性	40～49歳
プロの選手と触れ合える機会があるとその競技に興味を持つ。	女性	40～49歳
《小学校（生）のスポーツ少年団への意見》指導者の減少により教える方がおられない現実。また、指導者ボランティアなのに負担が大きく感じます。それにより、スポ少に入る子ども達は昔に比べ減っています。どんどんスポーツを楽しむ機会が今の子ども達は減ってきています。何とか考えていただけないでしょうか。特に平野スポーツ少年団は他の学区に比べて規制、ルールが厳しく感じます。子どもがオリンピックを見てスケートボードにハマっています。しかし、スケートボードをする施設、場所がない。滋賀県にスケートボードをできる場所をたくさん作っていただきたいです。オリンピックを観てスケートボードをしたいという子どもたちが増えていることを知っていただきたいです。	女性	40～49歳
におの浜ふれあいスポーツセンターのプール料金が高すぎます。990円くらい払いました。減多に行けません。京都では100円や200円ぐらいだと聞きました。気軽に低料金で活動したいのです。	女性	40～49歳
公園にバスケットゴールを立ててほしい。（ロクハ公園のように）	女性	40～49歳
便利な場所に整備された空間。雨天も使えると良い。散歩したくなるような作り。	女性	40～49歳
個々の力量や求めるレベルに応じた複数のチームがあること。チームが使用する場所の確保。でも、結局は人間関係次第な気もする。スポーツの大会って、そのスポーツに興味のある人しか楽しめないことが多いので、たまたま出かけて目にして始めるきっかけにはまずならないと思う。USJが映画に興味のある人しかターゲットにしていなくて全く流行らなかったのと同じ。皆に周知してもらおうと思うのであれば、スポーツに興味（それも全くとか）の無い人を運営企画メンバーに入れるべき。もっとスポーツに特化した、とか思っているなら必要はないけれど。一部だけで盛り上がるのか、もっと県や市全体で、と思うのかまずは外側から見てみるべきかも。	女性	40～49歳
時間を作ること。けれど一番は学校で小さいころから取り組むこと。保育園では飛び箱やけん玉にすごく力を入れていたが、小学校に上がると全くなくなる。つながっていない。地域によっては体操に力を入れるなど。やりたくない人もいるので難しいが、スポーツの町といえる程、小さい時からの意識がけが大事だと思う。スポ小なんて、働いている（土日）も保護者が付き添えない。職場理解が難しい。（大津市は医療に携わっている人も多い）	女性	40～49歳
補助金を出して、スポーツに必要な道具をそろえられる制度を加えてほしい。子どもがアイスホッケーをやっているが防具が高すぎて継続が難しい。	女性	40～49歳
ヨガ、太極拳等、道具を使用せずに気軽にできるスポーツ催しを多くしてほしい。年に数回の募集ではなく定員等も増やしてほしい。	女性	40～49歳
不要な自治会を縮小して、みんなでスポーツする機会を増やしてほしい。個人では団体に参加しにくいので、気軽に参加できるイベントを作してほしい。	女性	40～49歳
手軽に利用できる施設が好きな時に使えると良い。予約や混雑が起きる状態だと限定的になる。市民プールは利用しやすいが、更衣室等を現代の事情に合うように改築した方が良い。子どもを連れて行くと少し不便さを感じる。例えばファミリースペースを作ってもらえると男女関係なく更衣ができるのでは。子が小さいうちは親の運動時間がとれない。一緒に利用できたり、保育機能があれば集中して打ち込むことができるかもしれない。土・日・祝日・夜間にも何かできるとわかれば、子育て世代、仕事の忙しい人でも利用計画が立てられそう。	女性	40～49歳

《50～59 歳：36 件》

意見	性別	年代
各都道府県には射撃場があり滋賀県にはありません。京都笠取、京北まで行かなければなりません。滋賀県にも射撃場を作ってください。	男性	50～59歳
琵琶湖で行えるスポーツを積極的にすれば良いと思います。(トライアスロン、カヌー、ビーチバレーとか)	男性	50～59歳
情報が入って来ないので知らずにいる。引っ越ししてきてよく分からない。	男性	50～59歳
施設の充実(量、質)、低料金で利用できる。	男性	50～59歳
子どもはともかく、大人は時間。経済、心の余裕がある程度ないとなかなか運動をしようという気にならないと思う。仕事や暮らしの質を上げることがまず必要だと思います。優良な職場、企業が近隣にどれだけあるか、ではないでしょうか。	男性	50～59歳
施設の充実～公園等に気軽にトレーニングできるような設備を設置・機会の充実～山登り・ハイキング・ジョギング等のイベントの企画とSNS等による周知。同じ趣味(年齢別等)を持つ者を募るイベントの企画。	男性	50～59歳
くだらないアンケートはやめてください。	男性	50～59歳
特典を付け、定期的なDMなどで市民全世帯への案内。普及につながると思う。興味を持ってもらう。関心を持ってもらうことが重要と思う。	男性	50～59歳
運動する事は体力・持久力の増進につながるがそれに加えて実利(例えば買い物に使えるポイントなど)が還元されること。	男性	50～59歳
ジャージやシューズ購入の補助金制度。	男性	50～59歳
体験イベントを数多く、様々なスポーツで開催を続ければ市のスポーツ人口が必ず増えてくると考えます。ゴルフや弓道など面白そうでもきっかけが無くて始められない人も多いはず。地元出身のスポーツ選手のトークショーなども効果があると思います。びわ湖毎日マラソンが無くなったこともとても残念に思います。市民マラソンに生まれ変わりましたが、多くの一流ランナーの勝負を間近に見られるトップアスリート大会を是非復活させて下さい。近くの市民体育館で卓球をしたいと思い問い合わせたら卓球台が1台だけでも体育館の全面を借りないといけないとのことだった。もっと使いやすい仕組みを考えてもらいたいものです。	男性	50～59歳
近隣のいくつかの町内会を一つの単位として、各年齢層別にスポーツプログラムを提供するとともにインストラクターや指導者を育成する。	男性	50～59歳
民間の、スポーツジム等と提携して格安か補助金等を出して、スポーツ活動を活発化させる。	男性	50～59歳
石山駅周辺にはおのほまスポーツセンターのような健康増進施設(小さなトレーニングルーム)があったら利用したい。その他にも各駅周辺にあると活用しやすい。	男性	50～59歳
例えば滋賀県は琵琶湖がある。琵琶湖岸に湖岸道路があるが、ハイキングやサイクリングするには少しにくい。もっとしやすい道を作るべき。もっと施設を増やし、気軽に使用できるようにしてほしい。	男性	50～59歳
ツールドピワコ開催してください。学生の駅伝大会の大きいものを滋賀でやってほしい。新しいスポーツの強化地域になって選手の育成を(ロードバイク、クライミング、カヌー、モルック(→これ穴場!聖地になれば...))。	女性	50～59歳
興味はあるがしたことがないスポーツは地元の(支所等でされているクラブ)であってもハードルが高く、初心者向けの教室などがあれば参加したい。湖西方面には公設のジムやプールなどがないので(知らないだけならすみません)あれば良いと思う。	女性	50～59歳
定期的に利用しようと思うとやはり自宅から近い場所がないと継続しづらいように思います。新しいスポーツを始める時には、指導してくれる人が必要。指導者は、中立で公平に指導してほしい。	女性	50～59歳
やはり身近に(アクセスが良いという意味)、新しい施設ができると活発化するのではと思います。守山のエコパークの様な複合型の施設が大津市にもできればと思います。安価で、シャトルバスまであり、気軽にプールやジムに行くことができます。近江八幡市の健康ふれあい公園もそうですね。古い施設や予約が複雑だと、市民の足が遠のきます。問35のすべての項目、満足かどうかの前にあまり情報がない。普通に暮らしていて見聞きすることがない。	女性	50～59歳
生活に余裕がないとスポーツができないので、働き方改革や給料の質上げに期待しています。	女性	50～59歳

意見	性別	年代
息子のスポーツ環境を見て来て一番感じていて、そして不安に思っていたのは、あまりにも子ども達が放課後や休日に自由に思いきり体を動かせる場所が少なすぎるということです。グラウンドも新しい建物を建てるためになくなることが平然と行われたり、ボール遊び禁止になったりと、本当に将来のスポーツ選手を育てるには少なすぎだと思います。マンションばかりが増えてもスポーツをしたい子達はやりたくてもできずに減るのではないのでしょうか。	女性	50～59歳
広報等でスポーツに関する情報は目にしますが、全然参加できていなくてすみません。	女性	50～59歳
シニア世代は料金も安くても良いがそうでない私の世代は料金も倍である。シニア世代は人数も多く、施設の抽選も大勢で申し込めるため、当選確率も高いし優遇されている。シニア世代の運動はそのため活発である。働く世代は忙しくせつかくの休みにも使用したいが施設が当たらない。使用料金を考え直してほしい。	女性	50～59歳
テレビのニュースや情報番組などでもそうだが、横文字やアルファベットの言葉、文字が多すぎて見ても理解できないし、わざわざしたいと思わない。“エスデュージーズ”なんて良いことだとは思いますが、わけわからん。もっと年寄りにもすぐに分かる表現方法で伝えてほしい。BIWA-TEKUやeスポーツも、もっと分かりやすくしてほしい。市民センターや公民館など近くでもっと気軽にできるスポーツを増やしてほしい。	女性	50～59歳
項目多く、またスポーツをしないが見るだけ、あるいは昔はしていたが今はしていない年齢層が答えにくいと感じた。自分はどうやらないが、スポーツに取り組みたい若者や高齢者、障がい者の支援になること（寄付とか？）協力できることがあればやってみたいと思う。スポーツをする人だけでなく、スポーツそのもののファンを増やすことができれば盛り上がれると思います。	女性	50～59歳
スポーツ施設へのアクセスを充実させてほしいです。公共交通では行きにくい場所も多い。自家用車や自転車、バイク利用者だけでなく、バスの本数を増やす、施設利用者は運賃も安くしてほしいです。	女性	50～59歳
体育館、テニスコートなど常時同じグループが使用しており予約も取りにくい。（特に国テニスコート）と家族の意見がありました。	女性	50～59歳
施設の充実を低料理化。射撃に関しては、市の施設がない。県だけでなく、大津市も積極的に射場確保や部活の創設に努力し実施してほしい。テニスや卓球だけでなく射撃も含め生涯スポーツをもっと周知させ活動できる環境を作ることが重要だと考える。やりたくてもできない現実がある。マイナースポーツは情報も少ない。大津市に総合射撃場を建設してほしい。	女性	50～59歳
すみません、運動が嫌いなもので。	女性	50～59歳
気軽に参加できるイベントを企画していただきたい。	女性	50～59歳
徒歩や自転車で行ける範囲・土日や仕事帰りに利用できる。このような条件が揃わないとなかなか難しい。わざわざ電車に乗ってまで行くのはあまり便利とは言えない。車の免許を持ってないため、移動や荷物が少ないと良いと思う。	女性	50～59歳
体育館を有料で開放してほしい。現在、ウカルちゃんアリーナが月に2回程、17～21時までバドミントン、卓球、トランポリンを自由に使えるスポーツデーというのを実施している。何回か利用したがとても良かった（600円/1回）。大津市も同様にやってほしい。	女性	50～59歳
気軽に行けるジムがあると行きやすい。	女性	50～59歳
何もしなくても長寿の県です。国・県が関与するところがない。	女性	50～59歳
市内にあるスポーツクラブ（NASやビバなど）に市民への補助金を出して入会しやすくする。新たに市がスポーツ施設を作るより、民営のスポーツクラブなどと提携して、市民は割安で利用できるようにすると良いと思います。スポーツクラブに限らず、テニススクールやゴルフ、卓球など体を使うスポーツで費用のかかるものに対して補助金が出るとスポーツ参加意欲が湧くと思います。	女性	50～59歳
どういうスポーツがあって、どんな活動をしているのか？という情報があまりなく、やってみたいと思うスポーツは市の活動にはないと思う。活発化のためには、プロの試合を見る機会が増えれば選手人口も増え、活発化していくと思う。	女性	50～59歳

《60～69 歳：34 件》

意見	性別	年代
スポーツをすることがなくなったので興味が無くなっている。	男性	60～69歳
お金。	男性	60～69歳
高齢化が進み、スポーツ人口は減少する傾向だと思う。高齢者でも取り組みやすいスポーツの場や方法の提供をお願いします。	男性	60～69歳
今どき書類に驚く。ネットでないことに、活発させるということに疑問を感じる。	男性	60～69歳
今住んでいる地区も高齢者がますます増加。健康寿命を長くするためにも運動・スポーツの重要性をもっとアピールしては？脳の活性化にも良いし、今脚光のウエルビーイングにもつながる。	男性	60～69歳
大阪に比べて公営施設が充実している。今後も利用の簡易化を図り、利便性を高めていただきたい。また、指導者に対する教育を高めるとともに、正当な報酬を支払っていただきたい。	男性	60～69歳
申し訳ありませんがスポーツをする余裕がありません。毎日、早朝から夜まで労働するのみ。盆も正月もなく、生活するのが必死。税金を支払うのもやっとの始末。週1回の休みはスポーツどころか、体を休めないといふづれる。	男性	60～69歳
簡単なウォーキングやヨガなどを広く呼び掛けて、野外で実施すると参加する人も多いと思われる。	男性	60～69歳
①各スポーツ施設へ有名アスリート等招待し、直接指導、講演会等の実施を行い、興味を与える活動を行う。②年齢別に気楽に参加できるよう活動日を何日かに分けて実施する。③各スポーツの目的別目標別に分けてそれぞれが段階的に完成度を上げるようにする。④各活動（スポーツ）のルールや規則等を学ぶことができるセミナーのような活動も取り入れる。	男性	60～69歳
障害があり、あまり役に立つ回答になりませんでした。すみません。元気であればやってみたい、見てみたいと思っています。（妻代筆）	男性	60～69歳
スポーツエルカンパニー。健康経営等の承認に向けた市からの助成制度の整備。	男性	60～69歳
手軽に運動・スポーツができる施設があると良い。クラブ活動を優先するような施設運用では良くないと思う。	男性	60～69歳
広報の充実（わかりやすさ、参加しやすさ）。開かれたコミュニティ（レベルがどんなものか等）。費用面（参加しやすい金額）。	男性	60～69歳
浜大津の陵橋に「大津市は滋賀レイクスのホームタウンです」と掲げられているが、総合型地域スポーツクラブを目指すプロスポーツチームがあるにも関わらず、大津市としての本気度が伝わってこない。ホームゲームは、小さなスポンサーとして欠かさず会場に足を運んでいるが、佐藤市長を見かけることはない。パフォーマンスでも越市長の方がまめだった。今シーズンの守山市民体育館では守山市長が来場者に挨拶されていた。草津のYmitアリーナでは、草津市長が挨拶をされている。ちょっとしたことだが、来場者的には救われる。アウェーの遠方から来場の方には特に配慮が必要。旅の方を暖かくというのは、大津憲章の一節だったと思う。まずは、この点を示してこそ大津市のスポーツ推進ではないかと思う。スポーツで、大津を盛り上げていきたいですね。	男性	60～69歳
1 回利用で精算できるスポーツジム(機械、ダンス、プール) が低価格で設定されればスポーツ推進ができると思う。→他のスポーツに波及しやすくなる。(月極めだと高価格になり入会しづらくなる) また、機会台数も充実した施設が必要。	男性	60～69歳
近江は、自然に恵まれていて入場料も要らない所が多く、色々楽しんでいる。年齢相応にいろんな所に出歩いて、スケッチをしたり、自然を楽しんでいる。白洲正子さんの近江のかくれ里を追いかけて絵を描いたり、千草街道を歩いたり、近江巡礼108カ寺も巡りながらスケッチを楽しんだりしている。他府県の人にもびわイチをサイクリングしているのも良いこと。	男性	60～69歳
市民の運動、スポーツ活動の各運動、各スポーツで具体的にどういうことに気を付けたり、どういう動きをしたらコロナ予防ができるかを各運動、スポーツを指導している人達、参加している人達に伝える、知らせる。	女性	60～69歳
地域性に片寄らない施設が必要。	女性	60～69歳
在宅の支援やeスポーツの普及、プラットホーム形成（駅、大型スパ利用）。	女性	60～69歳
大津市は細長いので、南でやっていることは北には知らせていなかったり、少々難しい地形かなと思います。年寄りに関しては足がないのでやっぱり遠のきますね。	女性	60～69歳

意見	性別	年代
市民センターで週二回体操をしています。荷物も有り、歩くと30分くらいかかるので車でを行っています。でも68歳で免許返納も考えるといつまで続けられるのだろうと思います。体操のお仲間も皆さん高齢になってきているので何か良い方法はないかと思っています。	女性	60～69歳
高齢者が住んでいる家のポストなどに分かりやすいチラシなどを配布していただき、高齢者にもできるようなスポーツクラブ、団体などをまず教えていただきたいです。もうすぐ70才になりますが、何か軽いスポーツをグループでやってみたいと思っています。高齢者はそもそもパソコン操作が苦手です。もっと分かりやすく情報を発信してほしいです。大津の広報は必ず読んでいます。	女性	60～69歳
身近な場所で気軽に参加できるプログラムがあり、広くみんなにそのことを知らしめること。	女性	60～69歳
問14、15は興味深く思いました。自分の運動量を知る手がかりになりました。目安を知ると運動への興味や具体的な内容をやろうと意欲が湧きました。もっと身近な事に注目した内容を知りたいと思います。発信して下さい。	女性	60～69歳
市民体育館の予約が取りやすく、低料金であること。滋賀県立スポーツ会館の移転はやめて下さい。	女性	60～69歳
コナミのような企業の誘致。または、市営でそのような施設が近くに出れば行きたい。トレーニングマシン。各種教室（ヨガ、エアロビ等）温水プール+温泉があれば、頻繁に行きたいと思います。駐車スペースも必要です。	女性	60～69歳
今は介護があるのでできないですが、本当は体を動かすことが好きなので、ストレッチはいつもしたいです。身近な会場で、ワンコインで、手続きも簡単であればいつでも少しの時間でも見つけて行きたいです。	女性	60～69歳
昭和の頃は、小学校、中学校で楽しいはずのスポーツ体育を楽しくないものにしてしまい、点数ばかり付けて、つまらないものにした。今でも同じような教育をしているのだろうか。	女性	60～69歳
公園等に気軽にできる用具の設置（筋力、ストレッチ用）、分かりやすく使用できる歩いてポイントが貯まって市で利用できる物。	女性	60～69歳
以前は富士見台・皇子山プールを時に利用していたが、一般利用がしづらくなった。特に、富士見台プールはスブック富士見になって利用したいとの魅力がない。こちらに行くなら、イトマン他、スポーツジムに行きたいと思う。実際にそのようにしている。現在、コロナ感染を避けるため、休会中です。	女性	60～69歳
公共の施設を増やしてほしい。におの浜スポーツセンターの施設は年数が経っているのでプールやロッカー内のシャワー設備が古い。またトレーニング室が狭いし、マシンも種類が少ない。皇子山プールも、老朽化していて清潔感に乏しい。少々料金が高くなっても、きれいで、便利で、使いやすい施設の設立を希望します。	女性	60～69歳
運動、スポーツというと「ちょっと」という気になりますのでラジオ体操のような気軽に短時間でできるようなものを自治会等で開催してほしい。それが運動につながれば良いですね。	女性	60～69歳
中学生頃から運動スポーツすることが大事ではないでしょうか。教師の負担軽減のため部活動は減っていくのですか？昔と違うということでしょうか？若い世代は携帯電話の普及やらコロナやらスポーツするとか、外出て遊ぶとか体を使って遊ぶことができない時代に無理なことなのですね。それらがスポーツにつながっていくように思います。年とってからは歩くから始めようとするのが良いのかな。	女性	60～69歳
幅広く情報が手軽に得られること。例えばチラシ広告のようなものに。どんなスポーツがいつ、どこであるのかが告知されれば私なら行く。私は身体障害者で足が不自由だし、アクセスが良いところ。身体障害者用の駐車場があれば行きやすい。	女性	60～69歳

《70～79 歳：36 件》

意見	性別	年代
滋賀県下においては思ったより土地があり、立派な施設がたくさんあると思います。しかし県においても交通機関がそんなに便利ではないように思われます。特に田舎では車でしか利用できない地域がたくさんあります。施設を作るにはまえもってたくさんの方々の協議が必要で、その活動する部員や用具等も揃えなくては思った通りの運動ができないので、施設づくりは大変だと思います。やはり、一番はその施設を利用して本当に良かったと思われる人が多いと「やりがい」を感じると思います。	男性	70～79歳
スポーツに全く関心がないまたは嫌いな人もいます。身体は動きますが、子どもの時から運動は苦手で嫌い。	男性	70～79歳
学区等での活動に対して大会を開催させる応援をしてほしい。大会があれば技術の向上を目指せる。コロナで特に近年は交流試合ができなかった。	男性	70～79歳
高齢につき、あまり興味がない。	男性	70～79歳
①競技団体の充実。アスリート養成と市民の社会体育（健康体育）との分別の大切さ。②全国大会を主催できるだけの施設の充実と全国大会の開催（経済効果が大きい）。③少子高齢化の時代、スポーツ少年団または小学生のスポーツ団体活動への支援。④広報活動の充実（大津市広報又はホームページ等にて競技団体、学区団体の活動状況を発信）。⑤現有スポーツ施設の利用（稼働）状況の調査。大津30万人以上の市民、国スポ、障スポを控えているが、他市（彦根、長浜）等の施設の充実を目の当たりにし、大津の施設は、貧素である。現在の施設利用に関し、大津市民の抽選制度に問題がある。特に利用権を得た会員が利用しているには問題がないが、利用者の多くは京都市民、宇治市民、城陽市民が多数利用している現状を把握すべきである。利用には競技団体、学区団体の申込みを優先すべきと考える。	男性	70～79歳
健康増進、体力強化等を図るものと、競技の充実、強化を図るもの等、目的を明確化した施策を幅広く市民へPRを願います。また、県との連携強化が必要と考えられることから、働きかけの強化を期待します。	男性	70～79歳
地域総合型が理想ですが、愛知のような施設が存在しない。個々のスポーツに幼少期から限定するのは、決して良くないと思う。色々なスポーツを経験する中で自分にあった種目を選べば良いと思う。限定されたスポーツを行うにしても、身近に施設が少ない。あっても利用料金が安い。	男性	70～79歳
運動神経が鈍いとさんざんイジメにあい、なぜイジメをする方の運動に金をかけるか理解できない。もっと有意義に税金を使うべき。	男性	70～79歳
各々の地域性を出すため、アンケートを取ってみては。どのようなスポーツがあるかとか、希望するスポーツはありますかとか、参加できるスポーツはありますか、または同好会とか。	男性	70～79歳
大石緑地テニスコートをネットで申し込めるように改善してほしい。	男性	70～79歳
私のように若い頃よりスポーツをやってきた人間は、現在72才ですが健康のためにスポーツをしたいという思いが強いです。そういう人は、スポーツをやりたいといつも思っており、機会があればと願っています。また、スポーツを嫌いまたはやってこなかった人は何をやっていいのか迷っていると思います。このような人には、健康のためにスポーツをするという気持ちにさせることで、やる気になると思います。すべての人々は健康に一生を過ごすことを願っているのです、スポーツをやることによって、どれだけ健全な精神と肉体ができるかをつなげることが最も重要であると思います。今回の意識調査では、スポーツの種類ややりたいスポーツについての質問ばかりでしたが、障害者の方は良く分かっておられると思いますか。健康でスポーツをしていない人はスポーツつまり体を動かすことがどれだけ大切か、どれだけ動かせば健康でいられるかがの尺度が分からないのでしないのだと思います。いずれにしてもどのスポーツも肉体と健康とにどれだけ良いかを分かりやすく説明してあげることができなければ、スポーツをやる人はやるが、やらない人は理解できないのでスポーツの良さを死ぬまで分からず過ごすと思います。スポーツ人口を増やすためには、上記のことに取り組みを考えたらいいかがでしょうか。ご依頼があれば私が考えても良いのですが。	男性	70～79歳
10代、20代の頃は、ボーリングにハマっていました。上級者でした。自信ありました。陸上では短距離クラブで野球は、小学校低学年より20才位まで。	男性	70～79歳

意見	性別	年代
国スポ、わたSHIGA（だじゃれか？）を謳っているのは、道路や箱物が国体を理由に整備されているから。また、盛り上がっているのは、スポーツ課とスポーツ協会の役員のみ。もっと、地域と近い活動とすべき。体協の役員の顔色を見ないで。ちなみに、私の自治会には学区運動会等の呼びかけはありません。意見を書いても無駄。アンケートを集めて、自己満足それで良い。	男性	70～79歳
積極的な広報活動。有名選手の輩出。	男性	70～79歳
先程も書きましたが、車の運転ができなくなれば、ジム等に通えなくなるので、歩いて行ける所で、体操等簡単なスポーツができる所があればと思っています。運動は大事だと思っています。	女性	70～79歳
近くでいつでも気楽に運動できる場所がほしい。	女性	70～79歳
人との関わりあいがあれば良いとは思いますが、今の時期は、それは難しいので、やはり一人ひとりで（個々に）ウォーキング、ぶらぶら散歩を毎日少しずつでも続けていけることは大事だと思っています。	女性	70～79歳
とりあえず場所があること、それは近場、無料または低金額で利用でき、適切なインストラクターがあれば良い。	女性	70～79歳
大津市は運動公園、市民プール、体育施設、テニスコート等、大変充実していると思います。料金的にも無料で使用できるなど恵まれています。しかし、その活用となると低調ではないでしょうか。充分な活用、スポーツ活動の活発化に向けては、一層、民間団体クラブらとの意見交換、交流などについて（活動、施設の活用）再考をお願いしたい。施設、活動に一層、民間団体も参加できるようになったら願っています。	女性	70～79歳
高齢者が歩いて出向き、気軽に楽しめるスポーツ活動の場と指導者があればと思います。自治会館などで楽しめれば参加できるかもしれません。	女性	70～79歳
安価で気軽に参加できるもの。（高槻市民歩け歩け大会みたいなもの）国民スポーツ大会の開催場所が分からない所があるので、開催場所を含めたウォーキング等を実施（1ヶ月に1回程度）していただければ参加しやすくなる。	女性	70～79歳
身近にもう少し多く運動ができる設備があればと思います。まわりの人に自分のしているスポーツが楽しい話をして、勧めていくことも大事だと思います。私は年をとってきて、少しでも外に出て、健康的に過ごせていますので、スポーツをして良かったと思います。家族も同じスポーツをして、その事で良く会話ができます。	女性	70～79歳
高齢者の私にとって理想を言えば、歩いて行ける小学校区ぐらい、コミセンのように小体育館があれば最高です。	女性	70～79歳
高齢なので簡単な体操ストレッチ等を定期的に教えてもらえる教室があればと思います。	女性	70～79歳
70代の女性ですが、人間死ぬまで元気で身体が動かせるよう、日々思っています。環境の良い地域で住まわせてもらっていますので、年齢に応じたスポーツを自分の身体と相談しながらやっています。高齢の方の施設が沢山ありすぎるように思います。少し身体が動かしにくくなった、すぐデサービスに頼られているように思いますが、それよりもっと青少年の育成に力を入れてほしいと思います。この大津市からもっとスポーツに秀でる方（少年）を育てる仕組みを考えてほしいと思います。よろしくお願いします。	女性	70～79歳
高齢者ですので、これからは送ってこないでください。	女性	70～79歳
若い時、スポーツをしていたので興味はあるけど、行く所によっては、バスもない、行動に移せない状況なので、つい、参加できない。	女性	70～79歳
学区ごとに大きくなくても良いので、運動のできる公園を作ってもらいたいと思います。遊休地などを開発して、市民が憩える場所を増やしてほしいです。駐車場も必要だと思います。	女性	70～79歳
自身の体の痛みや不自由を解消することが先決です。	女性	70～79歳
マラソンが今までの「琵琶湖毎日マラソン」のように身近で観ることができなくなり、とても寂しい気になりました。以前は皇子山球場まで選手がゴールするのを観に行き、とても楽しかったのを覚えています（随分昔の事です）。選手の皆さんが瀬田川沿いを走る姿を道路脇まで観に行ったり楽しい夢のような時間でした。また、あんなマラソンが復活してほしいと願っています。	女性	70～79歳
孫のスポーツに同行する機会がありますが、ほとんど大津以外です。草津には素晴らしい施設が多く、大津の施設は何故だか使われない。とても残念。小さい頃から遊ぶ公園も遊具を撤去して、そのままブランコもなくなりました。公園で遊ぶ子ども達が少なくなりました。市長大津市内見てくれていますか。	女性	70～79歳

意見	性別	年代
スポーツ施設が近場（歩いて行ける）にできれば行く。行く人が増える。	女性	70～79歳
簡単に利用ができれば良いと思う。	女性	70～79歳
スポーツをするにあたり競争したりしたくありません。一人で楽しむことが長続きすると思うので、その過程で友達ができることが楽しみです。1日5000歩、週一のボーリングで身体を動かし、他のスポーツはあちこち観戦に行きます。自由に気持ちと身体を動かすことが楽しくて毎日ストレッチをして、週一のボーリングでの成果を楽しんでいます。	女性	70～79歳
我が家は孫が小学校から野球を続け、甲子園も応援に行き、息子も少年野球のコーチをしたり、色々な面でスポーツに接していますが、そういったことは稀です。今や自治会にも入らず世間と接しない人が多い。スポーツ活動活発化、難しいですね。参加したら商品券がもらえるとか、プラスされるものがあれば参加されるかも。淋しい世の中になりました。	女性	70～79歳
コロナ感染症の影響も思うため、高齢者には自宅に在ながらの体力づくりのテレビ体操等の情報があると良い。3時20分過ぎのスローでイージーなルーティンの体操を常時見てハードですが実際に行っています。（関西テレビ）県や市民あての放送があればと思います。（びわこ放送でも？）	女性	70～79歳

《80歳以上：18件》

意見	性別	年代
慎んで、折角選出していただきましたのに、満足な御協力、御回答できずに誠に相済みません。老生83才、妻81才の高齢者にてトボトボと買物に出かけたりそこら辺を歩いてみたりで、とてもスポーツ、運動はおぼつかない者です。若い方々、スポーツ愛好の方々、スポーツは楽しい、面白いなど、高齢者になればよく分かります。どうぞ推進、援助など公的機関でも大いに関わり発展されることを望みますと共に御活躍祈願致します。	男性	80歳以上
定期的な除草をお願いしたい。（御呂戸川公園）	男性	80歳以上
高齢者向きのスポーツ等を増やしてほしい。近隣に。	男性	80歳以上
コロナ禍のでイベント等が中止されていますが、感染対策をしてなるべく実施すること。	男性	80歳以上
スポーツする体育館やグラウンドをもっと身近に作ってほしい。もっと活動を活発にしてほしい。	男性	80歳以上
青少年、仕事に従事している社会人（20代、30代～40代、50～60代）、高齢者、後期高齢者等のクラスによって、ニーズが異なってくるので、それに合った対策と施策が重要だと考えます。しかし、市の財政負担には限度があるので、すべての層に対し満遍なく整備、強化することは無理がある。優先順位を明確にし、長期計画にもとづき段階的に実施せざるを得ないと思います。	男性	80歳以上
老人ができるスポーツ運動等また行事についての情報がほしい。	男性	80歳以上
近くにグラウンドゴルフをする所がない。今は草津市の矢橋の帰帆島に行っています。大津市内に施設がほしいです。希望浜大津跡地。	男性	80歳以上
あるスポーツ団体に入っており、他府県の人がチーム内にいる場合、色々尋ねられたり、（県、市以外の人）色々クレームを付けられたりすることがしばしばあった。利用者のためにもっと簡単な手続きと、他府県の者がチーム内にいても利用できるようにしてほしい。最近、その市町に住んでいる人の利用が多く、その利用できる町に申し込んでもなかなか利用できず、抽選で外れることが多い。	男性	80歳以上
私も若年時は兵庫県川西市で体育指導委員や少年野球の監督等、25年間勤めてきました。川西市と大津市を比べますと野球(軟式)やソフトボールのチーム数が少ない。川西市は小学校の運動場は1チーム2時間単位で取り合いです。ですので、同好会の指導者を増やすことだと思います。早朝野球などをやっているようですが、最近は見ることがない。また、グラウンドゴルフも盛んな自治会はありますがここの自治会では運動会以外はゼロ。ゼロは寂しい。	男性	80歳以上
スポーツ関係分野の総合サイトを開設（予定一覧：種目別、施設別、団体別etc 活動報告 募集・呼びかけ）。対象を現役スポーツマンや関係者向けだけではなく、気紛れ的な軽い関心を抱く人達への案内もOKのような内容のサイト。個人的には、豊かな自然に触れながらのウォーキング等の催事案内一覧でもあれば・・・。	男性	80歳以上
①指導者がいること。②利用料が安いこと。③スポーツする施設があること。	男性	80歳以上

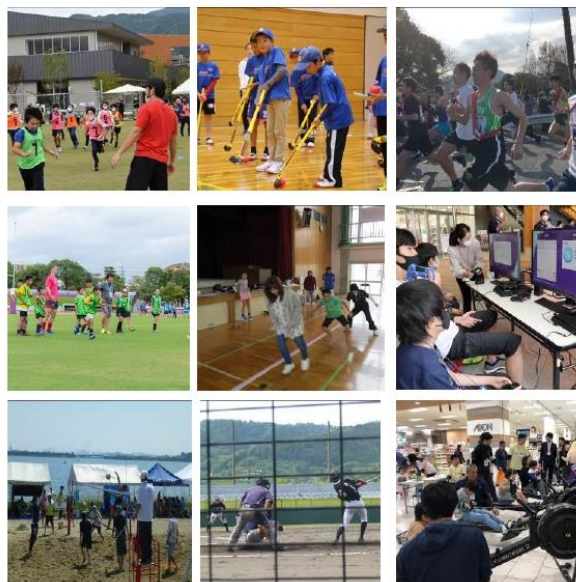
意見	性別	年代
スポーツは健康な身体で作るためのものであり、見せものではない。人に自分のスポーツを見せようとか、プロスポーツ選手になるためにスポーツの邪道であり、公共機関は税金を使ってこのような金もうけや見せもののスポーツを支援すべきでない。	男性	80歳以上
健康維持のため、スポーツが必要であることは理解する。しかし、適正な方法であるか否か、疑問がある。体力、年齢によって運動する質量が異なる。正しい方法で指導してもらえる場所を要します。	男性	80歳以上
近くにあれば、少し参加してみたいと思う。なんせ80才なので、無理をせず、長続きできることを、身体全体を通し、行なっていきたいです。	女性	80歳以上
出不精で、運動に興味がないけれど、歳とともに運動をしなくてはいけないと周りに言われて、自分もそう思います。このようなケースでも運動できるきっかけを与えていただければ大変嬉しいです。	女性	80歳以上
各町が集まり地域での市民運動会、その優勝者同士の活動、何につけてもそのお世話していただけます方々の負担が大きすぎる。長く続いた琵琶湖マラソンに終止符が打たれ、これから始まるマラソン楽しみです。楽しみにしています。高齢になると遠くまでは行けない、近場を使っただけだと時間を計って見ることが楽しみです（マラソン）。	女性	80歳以上
アンケートの項目があまりにも多すぎる。もっと絞って重要な2～3ページまでにすべき。途中で記入するのが面倒くさくなった。	女性	80歳以上

《年代不明：1件》

意見	性別	年代
運動施設の整備、感染予防対策の徹底。	女性	不明

大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

大津市のスポーツ推進のため、是非ご回答をお願い致します



令和4年11月
大津市



大津市の運動・スポーツに関する市民意識調査

《市民意識調査のお願い》

市民の皆様には、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成28年度から概ね10年間のスポーツ推進の基本方針などを定めた「大津市スポーツ推進計画」を策定し、令和3年3月には「大津市スポーツ推進計画」の中間見直しを実施し、改定版を作成しました。

そこで、現計画である「大津市スポーツ推進計画（改定版）」の指標の達成状況を把握するとともに、本市のスポーツ推進の問題点や課題、スポーツニーズ等を把握するため、市民意識調査を実施させていただくこととなりました。

調査にご協力をお願いする方々につきましては、市内にお住まいの18歳以上の方の中から2,000人を住民基本台帳より無作為に選ばせていただきました。

つきましては、ご多用とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この調査結果は、統計的に処理し、ご回答いただいたご意見が、他の目的に使用されることは決してありません。皆様の率直なお考えをご記入くださいますよう併せてお願い申し上げます。

令和4年11月

大津市長 佐藤 健 司

《ご記入にあたってのお願い》

- ※ 調査票は封筒の宛名ご本人がお答えください。（ご本人が何かの都合でお答えができず、ご家族に18歳以上の方がおられる場合はその方が代わってお答えください。）
- ※ 設問に従って該当する回答を選び、その番号に○印をつけてください。○印の数は、設問ごとに記載のある数だけ選んでください。
- ※ 「その他」を選んだ場合は、（ ）内にその具体的内容をご記入ください。
- ※ ご記入後は、同封の返信用封筒で12月23日（金）までにご投函ください。
- ※ アンケート記入の所要時間は、5分～10分程度になります。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：大津市民部スポーツ課

電話 528-2637

FAX 522-5660

■あなた自身のことをおたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。

- | | | | |
|------|------|-------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 無回答 |
|------|------|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(令和4年4月1日時点でお答えください)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1 18～19歳 | 3 30～39歳 | 5 50～59歳 | 7 65～69歳 | 9 80歳以上 |
| 2 20～29歳 | 4 40～49歳 | 6 60～64歳 | 8 70～79歳 | |

問3 あなたの居住地(小学校区)はどこですか。

- | | | | |
|-------|----------|--------|--------|
| 1 小松 | 11 仰木の里 | 21 長等 | 31 田上 |
| 2 木戸 | 12 仰木の里東 | 22 逢坂 | 32 上田上 |
| 3 和邇 | 13 雄琴 | 23 中央 | 33 青山 |
| 4 小野 | 14 日吉台 | 24 平野 | 34 瀬田 |
| 5 葛川 | 15 坂本 | 25 膳所 | 35 瀬田南 |
| 6 伊香立 | 16 下阪本 | 26 富士見 | 36 瀬田東 |
| 7 真野 | 17 唐崎 | 27 晴嵐 | 37 瀬田北 |
| 8 真野北 | 18 滋賀 | 28 石山 | |
| 9 堅田 | 19 山中比叡平 | 29 南郷 | |
| 10 仰木 | 20 藤尾 | 30 大石 | |

問4 一年に1回以上、健康診断を受診していますか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問5 障害者手帳をお持ちですか。お持ちの方は障害者手帳の種類をご回答ください。
(○はいくつでも)

- | |
|---------------------|
| 1 身体障害者手帳を持っている |
| 2 療育手帳を持っている |
| 3 精神障害者保健福祉手帳を持っている |
| 4 持っていない |

■2025年開催予定のわた SHIGA 輝く国スポ・障スポについて

問6 2025年に国民スポーツ大会が滋賀県で開催される予定ですが、ご存知ですか。
(○は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問7 大津市内で開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の競技を直接観戦に行きたいと思いませんか。
(○は1つ)

- | | | | |
|--------|------------|-------------|----------|
| 1 行きたい | 2 できれば行きたい | 3 あまり行きたくない | 4 行きたくない |
|--------|------------|-------------|----------|

問8 問7のように回答した理由をお答えください。

- 1 スポーツが好き又は興味のある競技がある
- 2 競技会場の近隣に住んでいる
- 3 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がある
- 4 スポーツが好きではない又は興味のある競技が開催されない
- 5 競技会場が遠方にある
- 6 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に興味がない
- 7 その他 ()

問9 問7で1「行きたい」、2「できれば行きたい」と回答された方で、大津市で開催されるどの競技を直接観戦したいと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 皇子山総合運動公園陸上競技場 【サッカー (少年女子)】
- 2 伊香立公園芝生グラウンド 【サッカー (少年女子)】
- 3 大石緑地スポーツ村テニスコート 【テニス】
- 4 関西みらいローイングセンター (滋賀県立琵琶湖漕艇場) 【ボート】
- 5 滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ) 【体操 (競技、新体操、トランポリン)】
- 6 滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ) 【バスケットボール (成年男子、少年男子)】
- 7 滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ) 【バドミントン】
- 8 柳が崎特設セーリング会場 【セーリング】
- 9 ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館) 【フェンシング】
- 10 ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館) 【空手道】
- 11 滋賀県警察学校射撃場 【ライフル射撃 (25m)】
- 12 瀬田川特設カヌー会場 【カヌー (スラローム、ワイルドウォーター)】
- 13 マイネットスタジアム皇子山 (皇子山総合運動公園野球場) 【高等学校野球 (硬式)】
- 14 滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ) 【バスケットボール (知)】
- 15 滋賀ダイハツアリーナ (滋賀アリーナ) 【車いすバスケットボール (身)】

■新型コロナウイルス感染症 (以下「COVID-19」) の影響についておたずねします。

問10 COVID-19により、この1年間で周りの運動・スポーツ環境の変化はありましたか。
(〇はいくつでも)

- 1 参加予定の大会やイベントが中止になった
- 2 普段利用しているスポーツクラブや施設が休業になった又はそこに行くことを控えた
- 3 所属する団体の活動がなくなった又は減った
- 4 在宅勤務やweb会議により、通勤・通学や出張等の機会が減った
- 5 特に変化はなかった
- 6 その他 ()

問 1 1 この 1 年間で、COVID-19 によるご自身の運動・スポーツ習慣の変化はありましたか。
(○はいくつでも)

- 1 実施する運動・スポーツの種目が変わった
運動・スポーツの種目に変化があった人はどのように変わったか記載ください。
例) 屋内スポーツ (バドミントン) から 屋外スポーツ (テニス)
() から ()
- 2 自宅や自宅周辺で運動・スポーツを行うことが増えた
- 3 運動・スポーツに関する動画を見る機会が増えた
- 4 運動・スポーツを行うことが減った
- 5 特に変化はなかった
- 6 その他 ()

問 1 2 COVID-19 の影響下でどのような情報提供を望みますか。(○はいくつでも)

- 1 スポーツ行事やスポーツイベントの情報
- 2 自宅や自宅周辺でできる運動プログラム
- 3 運動・スポーツを実施する際に注意すべきこと
- 4 スポーツ施設使用に関する注意点などの案内
- 5 3 密を回避できるニュースポーツや気軽にできる運動・スポーツの情報
- 6 その他 ()

問 1 3 あなたの運動・スポーツの実施状況はいかがですか。(○は 1 つ)

- 1 したいと思っており、すでに運動・スポーツを実施できている
- 2 したいと思っているが、運動・スポーツを実施できていない
- 3 あまりしたいと思っていないが、運動・スポーツを実施している
- 4 したいと思っておらず、運動・スポーツを実施していない
- 5 その他 ()

■あなたの運動・スポーツ活動実施状況について

問 1 4 運動実施の考え方 1 (日常の運動)

「あなたが 1 日 (週 3 日以上) に行っている項目すべてに○をつけてください。」

- 1 通勤、買物等で 1 時間以上歩いている。 ()
- 2 自転車を 1 時間以上漕いでいる。 ()
- 3 体を動かす仕事を 1 時間以上行っている。
(農業、漁業、建設業、運搬業など) ()
- 4 家事を 1 時間以上行っている。 ()
- 5 ストレッチ等を 30 分以上行っている。 ()
- 6 30 分以上散歩している。 ()

1 つでも○があれば、
「週に 1 回程度」の運動
実施が達成されている
と考えて下さい。

問 1 5 運動実施の考え方 2 (日常の運動)

「あなたが 1 日 (週 3 日以上) に行っている項目すべてに○をつけてください。」

- | | |
|--|-----|
| 1 通勤、買物等で 30 分以上歩いている。 | () |
| 2 自転車を 30 分以上漕いでいる。 | () |
| 3 体を動かす仕事を 30 分以上行っている。
(農業、漁業、建設業、運搬業など) | () |
| 4 家事を 30 分以上行っている。 | () |
| 5 ストレッチ等を 15 分以上行っている。 | () |
| 6 15 分以上散歩している。 | () |
| 7 ラジオ体操、職場体操を行う。 | () |
| 8 2 アップ 3 ダウン等の階段昇降。 | () |

2 つ以上○があれば、
「週に 1 回程度」の運動
実施が達成されている
と考えて下さい。

問 1 6 あなたは、この 1 年間に運動・スポーツをどのくらいしましたか。(○は 1 つ)

問 1 4 及び 1 5 の結果も踏まえてお答えください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 週に 3 回以上 | 5 年に 5 ～ 6 回程度 |
| 2 週に 2 回程度 | 6 年に 2 ～ 3 回程度 |
| 3 週に 1 回程度 | 7 年に 1 回程度 |
| 4 月に 1 ～ 3 回程度 | 8 まったくしていない |

問 1 7 あなたはこの 1 年間でどんな運動・スポーツをしましたか。(よくするものに○を 3 つ)

- | | |
|-------------------|---------------------------------|
| 1 散歩 (ぶらぶら歩き) | 29 ハンドボール |
| 2 ウォーキング (しっかり歩き) | 30 ゴルフ |
| 3 ジョギング (ゆっくり走り) | 31 ゲートボール |
| 4 マラソン (がんばり走り) | 32 グラウンドゴルフ |
| 5 陸上競技 | 33 ボウリング |
| 6 体操 | 34 スポーツ拳法 |
| 7 ストレッチ、ヨガ | 35 少林寺拳法 |
| 8 エアロビクス、ダンス | 36 柔道 |
| 9 筋力トレーニング | 37 剣道 |
| 10 野球、キャッチボール | 38 弓道 |
| 11 ソフトボール | 39 空手道 |
| 12 サッカー、フットサル | 40 なぎなた |
| 13 ラグビー | 41 太極拳 |
| 14 テニス、ソフトテニス | 42 自転車、サイクリング |
| 15 バレーボール | 43 登山、ハイキング |
| 16 バスケットボール | 44 ボルダリング等のスポーツクライミング |
| 17 ヨット | 45 スケートボード、インラインスケート |
| 18 ボート | 46 クレー射撃 |
| 19 カヌー | 47 インディアカ |
| 20 アーチェリー | 48 乗馬 |
| 21 アイススケート | 49 キャンプ |
| 22 アイスホッケー | 50 つり |
| 23 スキー、スノーボード | 51 なわとび |
| 24 水泳 | 52 スポーツ吹き矢、カローリングなどの
ニュースポーツ |
| 25 トライアスロン | 53 ボッチャ |
| 26 バドミントン | 54 フライングディスク |
| 27 卓球 | 55 その他 () |
| 28 アメリカンフットボール | |

問 18 あなたはどのようにして運動・スポーツの情報を得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1 家族や友人、知り合い | 5 Facebook、Twitter 等の SNS |
| 2 学校の部活動 | 6 市の公式ホームページや広報誌 |
| 3 テレビ、ラジオや新聞 | 7 雑誌等のスポーツ専門誌 |
| 4 インターネット | 8 その他 () |

問 19 どのような条件が整えば、今よりも体を動かせると思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1 身近にスポーツ施設やスペースがあればできる |
| 2 スポーツを教えてくれる人がいればできる |
| 3 痛みや持病が良くなればできる |
| 4 近隣まで出張指導してくれればできる |
| 5 仲間がいるなど、誰か誘ってくれればできる |
| 6 情報が簡単に入手できればできる |
| 7 体力や好みに合ったスポーツが発見できればできる |
| 8 勤務時間が短くなれば(休日が増えれば)できる |
| 9 家庭など周囲の理解があればできる |
| 10 家事が軽減できればできる |
| 11 スポーツに興味がない又は体を動かしたいと思わない |
| 12 その他 () |

問 20 今後、してみたい運動・スポーツはありますか。(○は3つまで)

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1 散歩(ぶらぶら歩き) | 29 ハンドボール |
| 2 ウォーキング(しっかり歩き) | 30 ゴルフ |
| 3 ジョギング(ゆっくり走り) | 31 ゲートボール |
| 4 マラソン(がんばり走り) | 32 グラウンドゴルフ |
| 5 陸上競技 | 33 ボウリング |
| 6 体操 | 34 スポーツ拳法 |
| 7 ストレッチ、ヨガ | 35 少林寺拳法 |
| 8 エアロビクス、ダンス | 36 柔道 |
| 9 筋力トレーニング | 37 剣道 |
| 10 野球、キャッチボール | 38 弓道 |
| 11 ソフトボール | 39 空手道 |
| 12 サッカー、フットサル | 40 なぎなた |
| 13 ラグビー | 41 太極拳 |
| 14 テニス、ソフトテニス | 42 自転車、サイクリング |
| 15 バレーボール | 43 登山、ハイキング |
| 16 バスケットボール | 44 ボルダリング等のスポーツクライミング |
| 17 ヨット | 45 スケートボード、インラインスケート |
| 18 ボート | 46 クレー射撃 |
| 19 カヌー | 47 インディアカ |
| 20 アーチェリー | 48 乗馬 |
| 21 アイススケート | 49 キャンプ |
| 22 アイスホッケー | 50 つり |
| 23 スキー、スノーボード | 51 なわとび |
| 24 水泳 | 52 スポーツ吹き矢、カローリングなどの
ニュースポーツ |
| 25 トライアスロン | 53 ボッチャ |
| 26 バドミントン | 54 フライングディスク |
| 27 卓球 | 55 その他 () |
| 28 アメリカンフットボール | |

■スポーツ支援活動について

問 2 1 スポーツボランティア活動（スポーツ大会のスタッフや自身やお子様が所属する団体やクラブでの補助的な活動）を行ったことがありますか。または、活動してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 活動したことがあり、今後もしたい | 5 あまり活動したくない |
| 2 活動したことはあるが、今後はしたくない | 6 まったく活動したくない |
| 3 ぜひ活動してみたい | 7 どちらでもない |
| 4 機会があれば活動してみたい | 8 その他（ ） |

問 2 2 運動・スポーツの指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | |
|-----------------------|
| 1 指導をしている |
| 2 指導をしたことはあるが、今はしていない |
| 3 指導をしたいが、できていない |
| 4 指導をしたいと思わない |

問 24 へ

問 2 3 どのような場所で指導をしていますか。または、してみたいと思いますか。（○は1つ）

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 スポ少などの小学生の団体 | 5 地域の運動・スポーツ団体 |
| 2 中学校、高等学校の部活動 | 6 プロスポーツ団体 |
| 3 中高生向けのスポーツ団体 | 7 高齢者向けの運動教室 |
| 4 大学の部活動、同好会 | 8 その他（ ） |

■運動・スポーツ施設の利用状況について

問 2 4 あなたが利用したことのある市のスポーツ施設は何ですか。（○はいくつでも）

- | | | |
|--------------|-----------------|---------------------|
| 1 各市民プール | 8 瀬田公園 | 15 比良げんき村 |
| 2 皇子が丘公園 | 9 伊香立公園 | 16 小学校グラウンド |
| 3 皇子山総合運動公園 | 10 桐生若人の広場 | 17 におの浜ふれあいスポーツセンター |
| 4 茶白山公園グラウンド | 11 大谷乗馬場 | 18 使ったことはない |
| 5 大石緑地スポーツ村 | 12 各市民体育館 | 19 その他 |
| 6 田上公園グラウンド | 13 各市民運動広場 | () |
| 7 唐橋公園 | 14 オリエンテーリングコース | |

問 2 5 あなたが市のスポーツ施設に求めることは何ですか。（○は2つまで）

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 身近に施設があること | 4 適正な利用料金であること |
| 2 施設の利用手続きが簡単であること | 5 定期的に利用できること |
| 3 施設の整備内容が十分であること | 6 その他（ ） |

■スポーツ観戦について

問 2 6 あなたは、スポーツを直接観戦したり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりすることがありますか。スポーツの観戦には、プロスポーツだけでなく、知人等が参加するアマチュアスポーツや、高校野球などの学生スポーツ、お子様の部活動等の試合観戦を含みます。（○は1つ）

- | |
|--|
| 1 直接観戦に行ったり、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 2 直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 3 直接観戦には行かないが、テレビやインターネットで見たり、ラジオで聞いたりする |
| 4 スポーツを見たり聞いたりすることはない |

問27 今後、直接観戦したいと思うスポーツはありますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------|---------------|----------------------|
| 1 野球 | 7 マラソン | 13 アイススケート |
| 2 ソフトボール | 8 ラグビー | 14 スケートボード、インラインスケート |
| 3 サッカー、フットサル | 9 柔道・剣道・空手 | 15 自転車ロードレース |
| 4 バレーボール | 10 水泳 | 16 トライアスロン |
| 5 バスケットボール | 11 テニス | 17 その他 () |
| 6 陸上競技 | 12 スキー、スノーボード | 18 特になし |

■障害者スポーツについて

問28 障害者スポーツについて、参加したり、観戦したり、関わったことがありますか。(○はいくつでも)

- | |
|-----------------------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 直接観戦したことがある |
| 3 指導や介助に関わっている、関わったことがある |
| 4 スポーツ大会のスタッフとして関わっている、関わったことがある |
| 5 テレビやラジオ、新聞などで間接的に見たり聞いたりしたことがある |
| 6 観戦したことがない、聞いたことがない |
| 7 その他 () |

■地域でのスポーツ活動について

問29 あなたは、市・教育委員会・市スポーツ協会、自治会や学区体育団体などが主催する運動・スポーツ大会や教室に参加したことがありますか。(○は1つ)

例) 市民体育大会、学区対抗大会(バレーボール大会、グラウンドゴルフ大会など)、学区運動会

- | |
|--------------------|
| 1 参加したことがある |
| 2 知っているが、参加したことはない |
| 3 参加したことがない、わからない |

問30 あなたは、総合型地域スポーツクラブを知っていますか。(○は1つ)

※総合型地域スポーツクラブ：多世代、多種目、多志向の特徴を持つ、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブのこと。

大津市では、NPO 法人 BIWAKO SPORTS CLUB、認定 NPO 法人瀬田漕艇倶楽部などがあります。

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

■BIWA-TEKUアプリについて

問31 滋賀県下の市町が実施している、健康推進アプリBIWA-TEKUを利用していますか。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1 利用している | 2 利用していない |
|----------|-----------|

問32 問31で1「利用している」と回答された方で、どのような効果がありましたか。(○はいくつでも)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 歩く距離が伸びた |
| 2 日々の目標を立てて、健康を意識した行動に変わった |
| 3 健康診断・がん検診を受診するようになった |
| 4 イベントに参加するようになった・プロスポーツを観戦するようになった |
| 5 地域の名所に行くなど、外出するようになった |
| 6 その他 () |

■e スポーツについて

問 3 3 e スポーツをご存知ですか。(○は1つ)

- 1 したことがある
- 2 知っているが、したことはない
- 3 名前は聞いたことがあるが、よく知らない
- 4 知らない

問 3 4 問 3 3 で 1 「したことがある」、2 「知っているが、したことはない」と回答された方で、e スポーツに関してしてみたいことは次のうちどれですか。

(○はいくつでも)

- 1 試合をテレビ、動画配信などで観戦する
- 2 試合を会場で観戦する
- 3 e スポーツ番組を視聴する
- 4 体験イベントに行く
- 5 プレイヤーとして試合に参加する
- 6 e スポーツ施設などに行く
- 7 e スポーツに関することをインターネットで情報収集する
- 8 SNS など、e スポーツに関することを発信・やりとりする
- 9 試合に参加するため、練習したりチームを組んだりする
- 10 してみたいことはない
- 11 その他 ()

(自由記載)

■市民の運動・スポーツ活動を活発化させるためには、どのようなことが必要だと考えられますか。ご意見やご提案がございましたら是非お聞かせください。

■大津市のスポーツ施策について

問35 大津市の運動・スポーツの取組について、どのように感じておられますか。どのくらい満足しているか、どのくらい重要かについて、それぞれあてはまる番号に○印を1つずつつけてください。

○は1つずつ

○は1つずつ

	どのくらい満足しているか						どのくらい重要か					
	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	わからない
1 広報・啓発等でのスポーツを行う気運の醸成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2 スポーツ関連情報の提供	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3 スポーツに関する指導者の育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4 スポーツイベントや大会の開催	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
5 市民スポーツの技術向上のための支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6 スポーツ活動団体への支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7 身近なスポーツ施設や設備の充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8 全国レベルの大会が開催できる大型施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
9 野外のスポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10 学校運動場や体育館、プール等の施設の開放	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11 総合型地域スポーツクラブの充実	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12 年齢にあった運動・スポーツの開発・普及	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13 大学や企業との交流や連携	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14 スポーツを通じた国際交流促進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15 スポーツボランティアの支援・育成	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16 障害のある人や高齢者を対象としたスポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
17 トップスポーツチームやアスリートとのふれあいの機会	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18 運動・スポーツ施設における健康・体力相談体制	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

お手数ですが、調査票を返信用封筒に入れ、12月23日(金)までに
お近くのポストまでご投函ください。

